

富良野市

子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査
結果報告書

平成31年3月
富良野市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
II	調査結果（就学前児童対象）	2
1	回答者の状況について	2
	(1) 居住地区	2
2	家族の状況について	2
	(1) 子どもの年齢	2
	(2) きょうだい数	3
	(3) 回答者と子どもの関係	3
	(4) 回答者の配偶関係	4
	(5) 子育てを主に行う人	4
	(6) 子育てに日常的に関わっている人	5
	(7) 子育てにもっとも影響すると思われる環境	5
	(8) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人はいるか	6
	(9) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況に対して感じること	6
	(10) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況に対して感じること	7
	(11) 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか	7
	(12) 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か	8
	(13) 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートが欲しいか	8
3	就労状況について	9
	(1) 母親の就労状況	9
	(2) 母親の就労日数・就労時間	9
	(3) 母親の家を出る時刻・帰宅時刻	10
	(4) 父親の就労状況	11
	(5) 父親の就労日数・就労時間	12
	(6) 父親の家を出る時刻・帰宅時刻	13
	(7) フルタイムへの転換希望	14
	(8) 就労希望	15
4	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	18

(1) 定期的な教育・保育事業を利用しているか.....	18
(2) 利用している事業.....	18
(3) 現在の利用時間と希望の利用時間.....	19
(4) 利用している教育・保育事業の実施場所.....	22
(5) 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由.....	23
(6) 教育・保育事業を利用していない理由.....	24
(7) 定期的に利用したい事業.....	25
(8) 教育・保育事業を利用したい場所.....	25
5 「幼児教育の無償化」実施後の就労と教育・保育事業の利用について.....	26
(1) 幼児教育の無償化が実施された場合の就労希望.....	26
(2) 幼児教育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい事業.....	29
(3) 希望する利用開始時期：全年齢対象事業.....	29
(4) 希望する利用開始時期：3歳以上対象事業.....	30
(5) 希望する利用開始時期：3歳未満対象事業.....	30
(6) 希望する利用開始時期：その他.....	30
(7) 幼稚園の利用を強く希望するか.....	31
6 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	32
(1) 地域子育て支援拠点事業を利用しているか.....	32
(2) 地域子育て支援拠点事業を利用したいか.....	33
(3) 事業の認知度・利用経験・利用意向.....	36
7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望につ いて.....	38
(1) 土日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望.....	38
(2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由.....	41
(3) 長期休業中の教育・保育事業の利用を希望するか.....	41
(4) 毎日ではなく、たまに利用したい理由.....	43
8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）.....	44
(1) 子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあったか.....	44
(2) 1年間に行った対処方法.....	44
(3) できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったか.....	45
(4) 望ましい事業形態.....	46
(5) 利用したいと思わない理由.....	47
(6) 仕事を休んで看たいと思ったか.....	47
(7) 仕事を休んで看ることが難しい理由.....	48
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	49
(1) 不定期に利用している事業.....	49
(2) 現在利用していない理由.....	50
(3) 事業を利用する必要があるか.....	50

(4) 望ましい事業形態.....	51
(5) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならないことがあったか.....	52
(6) 親族・知人にみてもらった場合の困難度.....	53
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について	54
(1) 低学年時に放課後を過ごさせたい場所.....	54
(2) 高学年時に放課後を過ごさせたい場所.....	56
(3) 土曜日の学童保育の利用希望.....	58
(4) 長期休業中の学童保育の利用希望.....	59
11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	60
(1) 育児休業を取得したか.....	60
(2) 育児休業給付や育児休業等期間中の保険料の免除について知っているか...	64
(3) 育児休業取得後職場に復帰したか.....	64
(4) 育児休業から復帰したタイミング.....	65
(5) 子どもが何歳の時に復帰したか.....	66
(6) 子どもが何歳の時まで休暇を取りたかったか.....	67
(7) 実際の復帰が希望と異なる理由.....	67
(8) 短時間勤務制度を利用したか.....	68
(9) 短時間勤務制度を利用しなかった理由.....	69
(10) 子どもが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば1歳まで育児休業 を取得するか.....	70
12 子育てに関する悩みや不安感などについて	71
(1) 子育てに関して不安感や負担感を感じることもあるか.....	71
(2) 子育てに関して日頃悩んでいること、気になること.....	72
13 保護者の時間の優先度について	73
(1) 仕事と家事・プライベートの生活の優先順位.....	73
14 子どもに関する施策について	74
(1) 市が重点的に取り組む必要性が高い施策.....	74
(2) 子育ての環境や支援への満足度.....	75
Ⅲ 調査結果（就学児童（小学生）対象）	76
1 居住地域について	76
(1) 居住地域	76
2 家族の状況について	76
(1) 子どもの学年.....	76
(2) 回答者と子どもの関係.....	77
(3) 回答者の配偶関係.....	77

(4) 子育てを主に行っている人.....	78
(5) 日頃子どもの面倒をみてる人はいるか.....	78
3 子どもの育ちをめぐる環境について	79
(1) 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか.....	79
(2) 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か.....	79
4 就労状況について	80
(1) 保護者の就労状況.....	80
(2) 保護者の就労日数・就労時間.....	81
(3) フルタイムへの転換希望.....	83
(4) 就労希望	84
(5) 希望する就労日数・就労時間.....	85
5 放課後の過ごし方について	87
(1) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用しているか.....	87
(2) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいか.....	89
(3) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用していない理由.....	91
(4) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいと思うか.....	93
(5) 土曜日・長期休業中の放課後児童クラブの利用希望.....	95
(6) 放課後児童クラブの開設時間.....	96
(7) 市が重点的に取り組む必要性が高い施策.....	97
(8) 子育てに関して不安や負担を感じることはあるか.....	98
(9) 子どもを育てていく上での困りごと.....	99
(10) 富良野市における子育て環境や支援への満足度.....	100

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「富良野市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024 年度）策定のための基礎資料として、対象となる子どもの保護者の就労状況、サービス利用の実態、子育てに関する意識・意見を把握することを目的に実施したものである。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	就学前児童	就学児童（小学生）
調査対象	就学前児童の保護者	就学児童（小学生）の保護者
配布数	722 票	760 票
抽出法	全数抽出※	
調査方法	郵送法	郵送法
調査時期	平成 30 年 12 月	平成 30 年 12 月
調査地域	富良野市全域	富良野市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	722	760
有効回収数	340	397
有効回収率	47.1%	52.2%

※平成 30 年 11 月 20 日現在、就学前児童・就学児童（小学生）のうち、一番年長の子どもの対象とする。

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下 2 位を四捨五入して算出している。従って、合計が 100％を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n＝〇〇〇”として掲載し、各比率は n を 100％として算出している。
- ③ 質問の終わりに（あてはまる番号すべてに○）等とある問は、1 人の回答者が 2 つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は 100％を超える場合がある。

1 回答者の状況について

Ⅱ 調査結果（就学前児童対象）

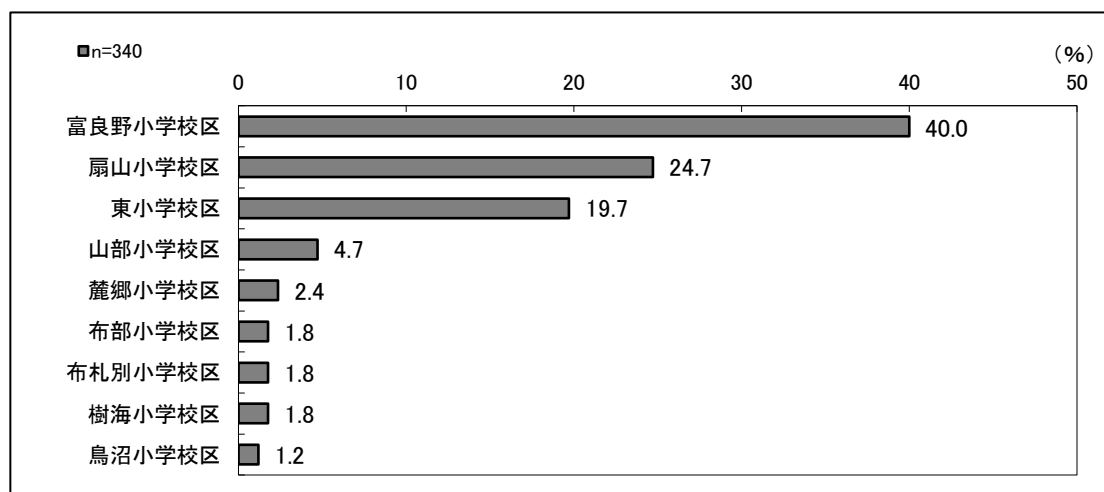
1 回答者の状況について

（1）居住地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。（1つに○）

居住地区については、「富良野小学校区」（40.0%、136件）、「扇山小学校区」（24.7%、84件）、「東小学校区」（19.7%、67件）、「山部小学校区」（4.7%、16件）、「麓郷小学校区」（2.4%、8件）、「布部小学校区」・「布札別小学校区」・「樹海小学校区」（同率1.8%、6件）、「鳥沼小学校区」（1.2%、4件）となっている。

図表 居住地区



2 家族の状況について

（1）子どもの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（記入日現在）をご記入ください。（1つに○）

子どもの年齢については、「5歳以上」（40.0%、136件）、「3歳」（14.1%、48件）、「4歳」（12.9%、44件）、「0歳」（12.4%、42件）、「2歳」（11.5%、39件）、「1歳」（8.8%、30件）となっている。

図表 子どもの年齢

(%)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答	n
全体	12.4	8.8	11.5	14.1	12.9	40.0	0.3	340

(2) きょうだい数

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の年齢をご記入ください。

きょうだい数については、「2人」(44.7%、152件)、「1人」(36.2%、123件)、「3人」(14.1%、48件)、「4人」(2.9%、10件)、「5人」(0.9%、3件)となっている。

図表 きょうだい数

(%)	1人	2人	3人	4人	5人	無回答	n
全体		36.2	44.7	14.1	2.9	0.9	340
						1.2	

末子の年齢については、「3-5歳」(33.8%、72件)、「1-2歳」(26.3%、56件)、「0歳」(19.2%、41件)、「6歳以上」(10.3%、22件)となっている。

図表 末子の年齢

(%)	0歳	1-2歳	3-5歳	6歳以上	無回答	n
全体	19.2	26.3	33.8	10.3	10.3	213

(3) 回答者と子どもの関係

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「母親」(82.9%、282件)、「父親」(15.9%、54件)となっている。

図表 回答者と子どもの関係

(%)	母親	父親	その他	無回答	n
全体	82.9	15.9	0.0	1.2	340

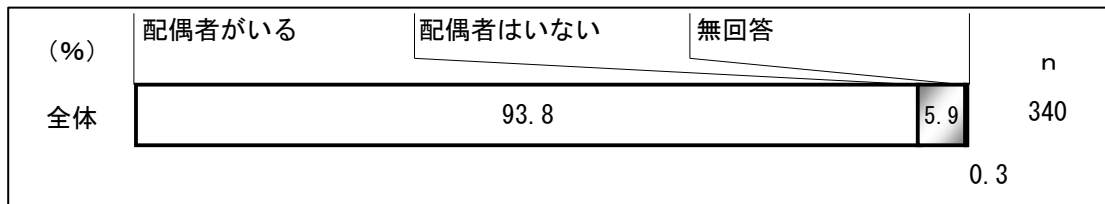
2 家族の状況について

(4) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(1つに○)

「配偶者がいる」(93.8%、319 件)、「配偶者はいない」(5.9%、20 件) となっている。

図表 回答者の配偶関係



(5) 子育てを主に行う人

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」(66.2%、225 件)、「主に母親」(32.9%、112 件)、「主に祖父母」(0.3%、1 件) となっている。

図表 子育てを主に行う人

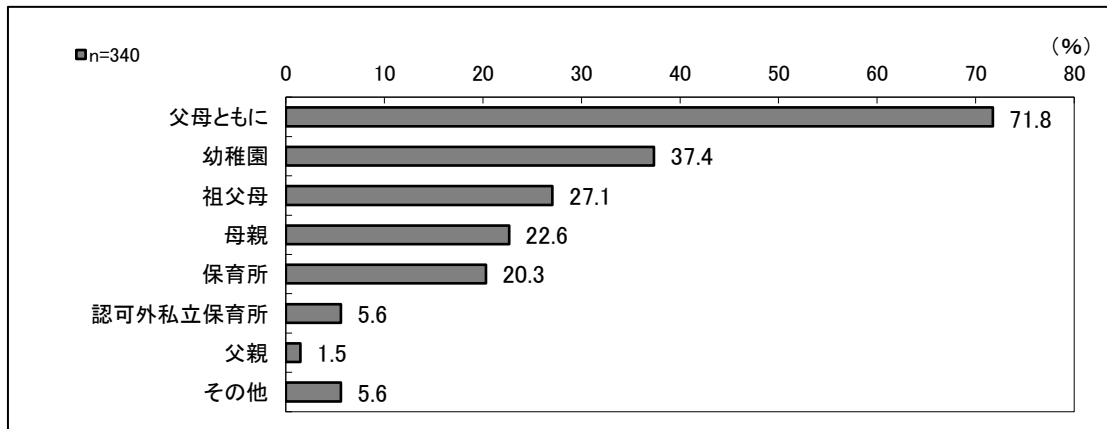


(6) 子育てに日常的に関わっている人

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」（71.8%、244 件）、「幼稚園」（37.4%、127 件）、「祖父母」（27.1%、92 件）、「母親」（22.6%、77 件）、「保育所」（20.3%、69 件）、「認可外私立保育所」（5.6%、19 件）、「父親」（1.5%、5 件）、「その他」（5.6%、19 件）となっている。

図表 子育てに日常的に関わっている人

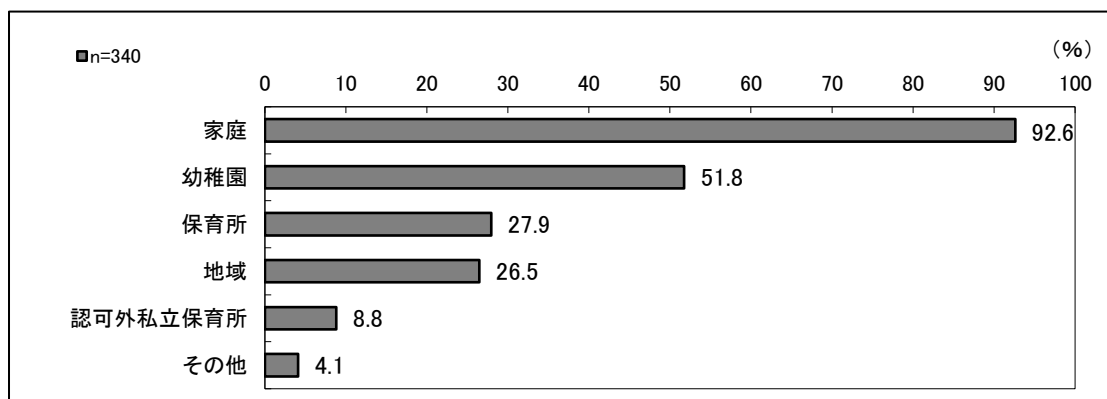


(7) 子育てにもっとも影響すると思われる環境

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭」（92.6%、315 件）、「幼稚園」（51.8%、176 件）、「保育所」（27.9%、95 件）、「地域」（26.5%、90 件）、「認可外私立保育所」（8.8%、30 件）、「その他」（4.1%、14 件）となっている。

図表 子育てにもっとも影響すると思われる環境

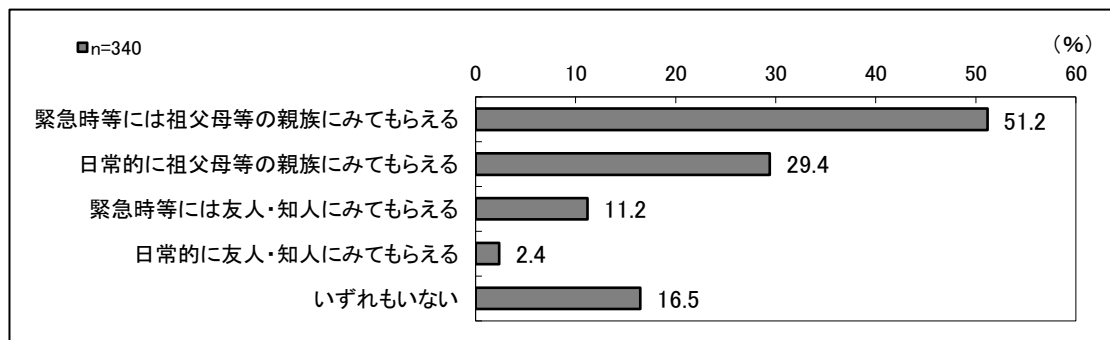


(8) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人はいるか

問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

「緊急時等には祖父母等の親族にみてもらえる」(51.2%、174 件)、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(29.4%、100 件)、「緊急時等には友人・知人にみてもらえる」(11.2%、38 件)、「日常的に友人・知人にみてもらえる」(2.4%、8 件)、「いずれもない」(16.5%、56 件) となっている。

図表 日頃子どもをみてもらえる親族・知人はいるか

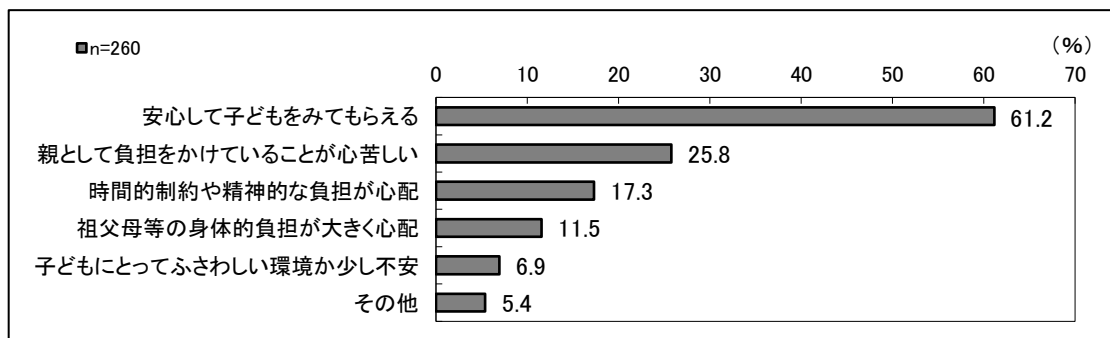


(9) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況に対して感じる事

問 9-1 問 9 で「1.」または「2.」に○をつけた方(祖父母等の親族にみてもらえる方)にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

「安心して子どもをみてもらえる」(61.2%、159 件)、「親として負担をかけていることが心苦しい」(25.8%、67 件)、「時間的制約や精神的な負担が心配」(17.3%、45 件)、「祖父母等の身体的負担が大きく心配」(11.5%、30 件)、「子どもにとってふさわしい環境か少し不安」(6.9%、18 件)、「その他」(5.4%、14 件) となっている。

図表 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況に対して感じる事

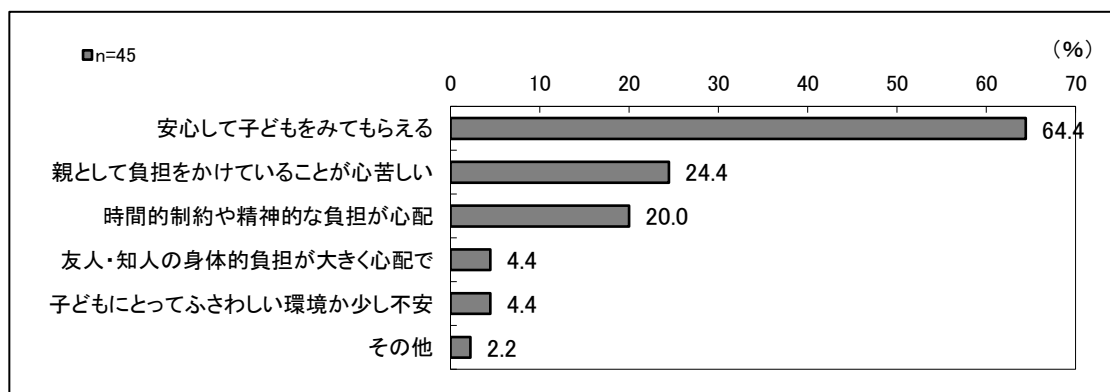


(10) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況に対して感じること

問 9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方（友人・知人にみてもらえる方）にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

「安心して子どもをみてもらえる」（64.4%、29 件）、「親として負担をかけていることが心苦しい」（24.4%、11 件）、「時間的制約や精神的な負担が心配」（20.0%、9 件）、「友人・知人の身体的負担が大きく心配で」（4.4%、2 件）、「子どもにとってふさわしい環境か少し不安」（4.4%、2 件）、「その他」（2.2%、1 件）となっている。

図表 友人・知人に子どもをみてもらっている状況に対して感じること

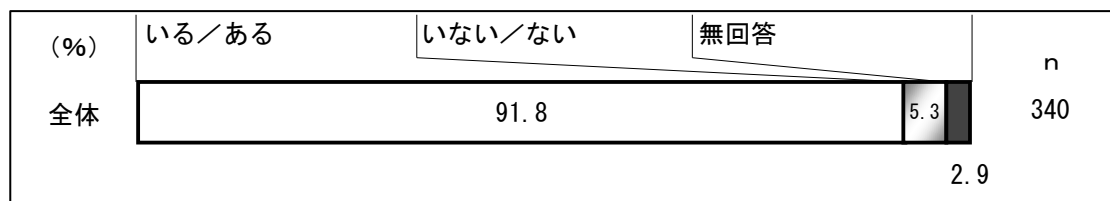


(11) 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

「いる／ある」（91.8%、312 件）、「いない／ない」（5.3%、18 件）となっている。

図表 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか

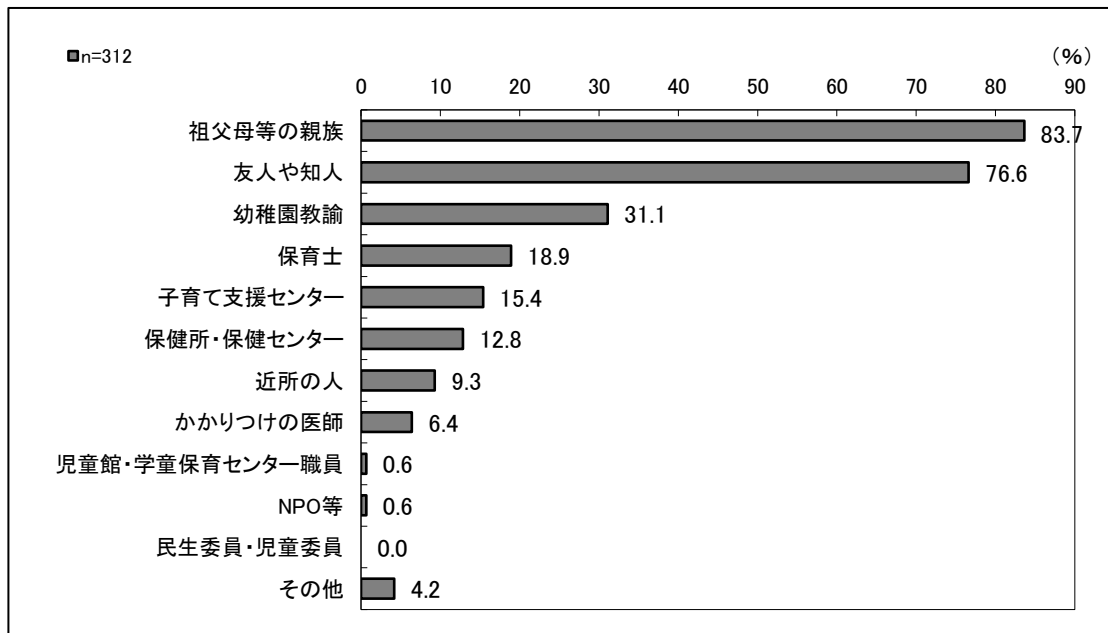


(12) 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「祖父母等の親族」（83.7%、261 件）、「友人や知人」（76.6%、239 件）、「幼稚園教諭」（31.1%、97 件）、「保育士」（18.9%、59 件）、「子育て支援センター」（15.4%、48 件）、「保健所・保健センター」（12.8%、40 件）、「近所の人」（9.3%、29 件）、「かかりつけの医師」（6.4%、20 件）、「児童館・学童保育センター職員」・「NPO 等」（0.6%、2 件）、「その他」（4.2%、13 件）となっている。

図表 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か



(13) 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートが欲しいか

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

別添資料を参照。

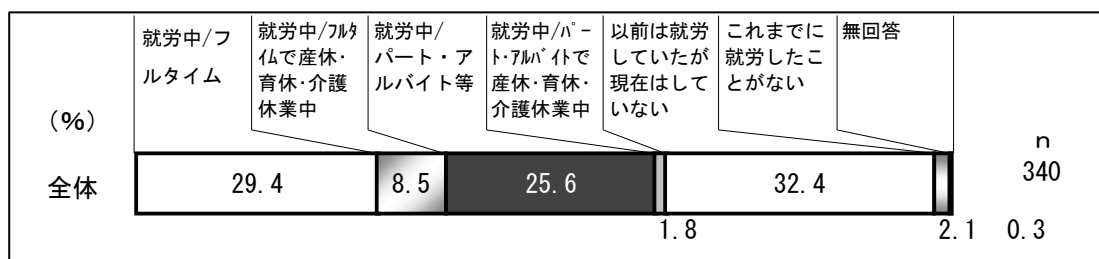
3 就労状況について

(1) 母親の就労状況

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「以前は就労していたが現在はしていない」(32.4%、110 件)、「就労中/フルタイム」(29.4%、100 件)、「就労中/パート・アルバイト等」(25.6%、87 件)、「就労中/フルタイムで産休・育休・介護休業中」(8.5%、29 件)、「就労中/パート・アルバイトで産休・育休・介護休業中」(1.8%、6 件)、「これまでに就労したことがない」(2.1%、7 件)となっている。

図表 母親の就労状況

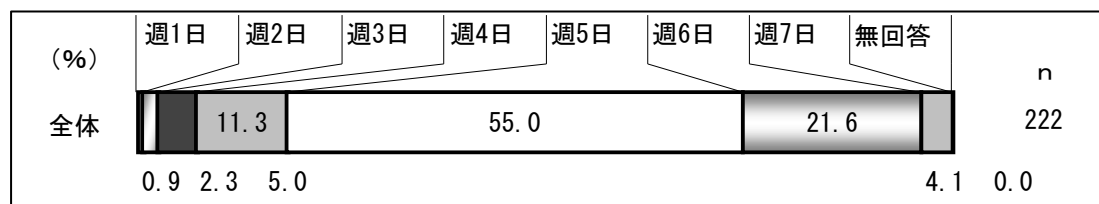


(2) 母親の就労日数・就労時間

(1)-1 (1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

就労日数については、「週5日」(55.0%、122 件)、「週6日」(21.6%、48 件)、「週4日」(11.3%、25 件)、「週3日」(5.0%、11 件)、「週7日」(4.1%、9 件)、「週2日」(2.3%、5 件)、「週1日」(0.9%、2 件)となっている。

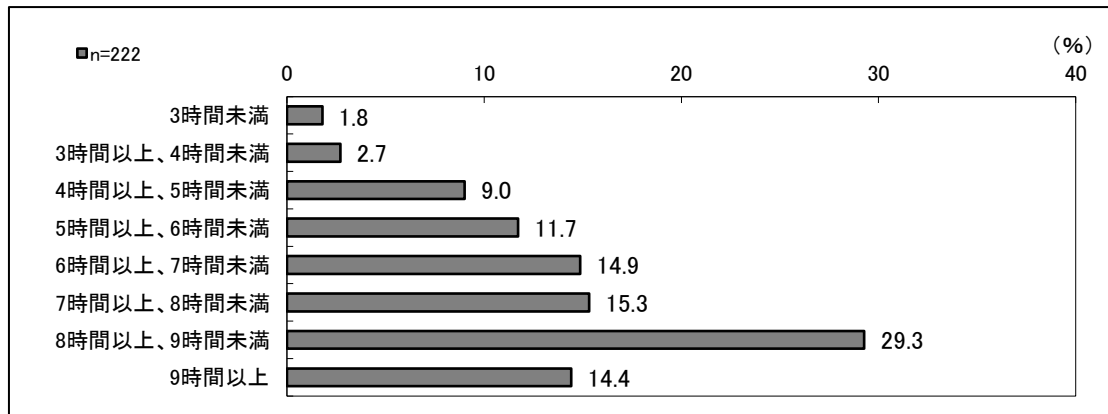
図表 母親の就労日数



3 就労状況について

就労時間については、「8 時間以上、9 時間未満」(29.3%、65 件)、「7 時間以上、8 時間未満」(15.3%、34 件)、「6 時間以上、7 時間未満」(14.9%、33 件)、「9 時間以上」(14.4%、32 件)、「5 時間以上、6 時間未満」(11.7%、26 件)、「4 時間以上、5 時間未満」(9.0%、20 件)、「3 時間以上、4 時間未満」(2.7%、6 件)、「3 時間未満」(1.8%、4 件) となっている。

図表 母親の就労時間

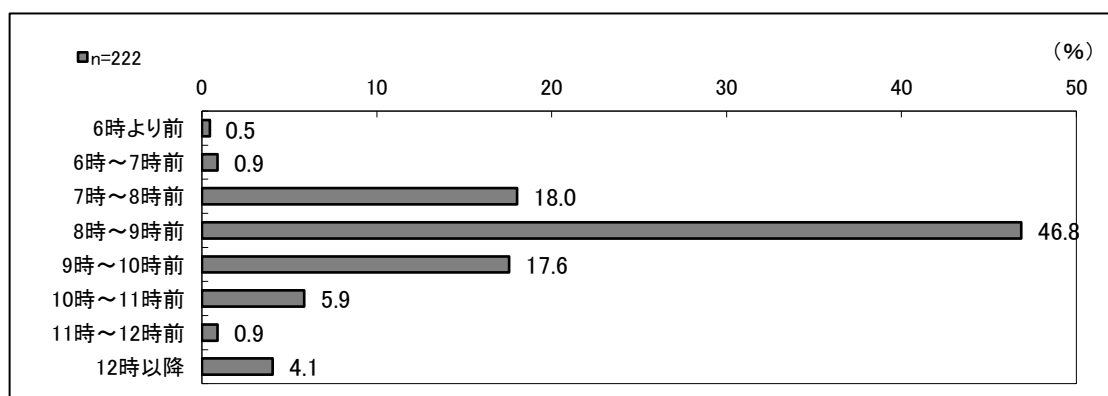


(3) 母親の家を出る時刻・帰宅時刻

(1)－2 (1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

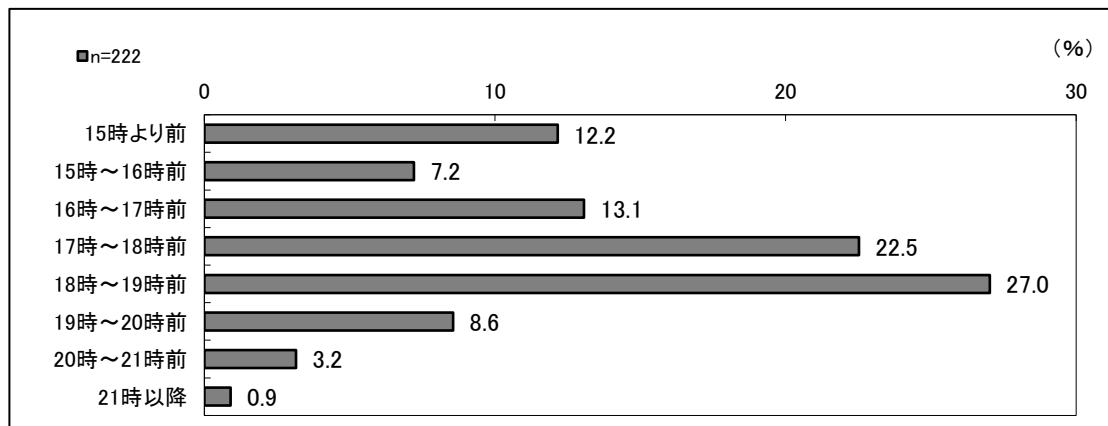
家を出る時刻については、「8 時～9 時前」(46.8%、104 件)、「7 時～8 時前」(18.0%、40 件)、「9 時～10 時前」(17.6%、39 件)、「10 時～11 時前」(5.9%、13 件)、「12 時以降」(4.1%、9 件)、「6 時～7 時前」(0.9%、2 件)、「11 時～12 時前」(0.9%、2 件)、「6 時より前」(0.5%、1 件) となっている。

図表 家を出る時刻(母親)



帰宅時刻については、「18時～19時前」(27.0%、60件)、「17時～18時前」(22.5%、50件)、「16時～17時前」(13.1%、29件)、「15時より前」(12.2%、27件)、「19時～20時前」(8.6%、19件)、「15時～16時前」(7.2%、16件)、「20時～21時前」(3.2%、7件)、「21時以降」(0.9%、2件)となっている。

図表 帰宅時刻（母親）

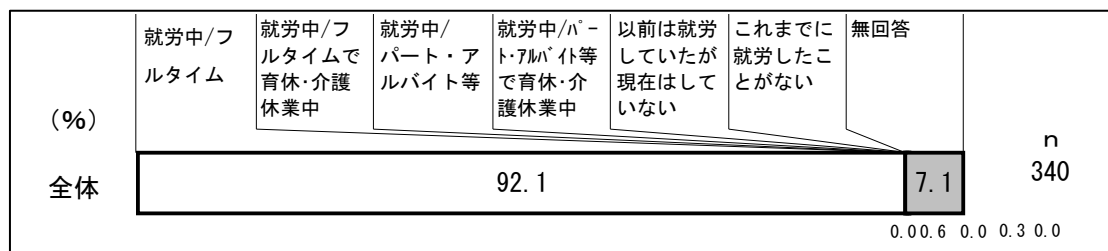


(4) 父親の就労状況

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「就労中/フルタイム」(92.1%、313件)、「就労中/パート・アルバイト等」(0.6%、2件)、「以前は就労していたが現在はしていない」(0.3%、1件)となっている。

図表 父親の就労状況

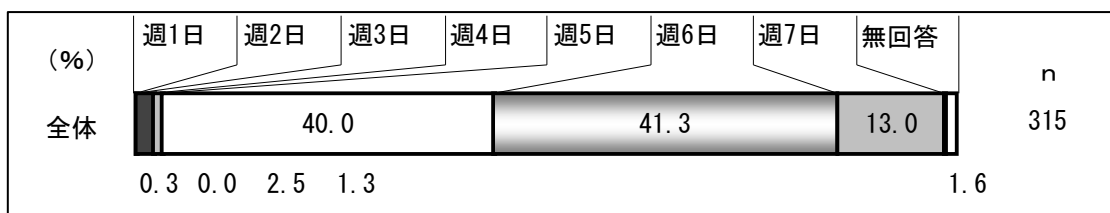


(5) 父親の就労日数・就労時間

(2)－1 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

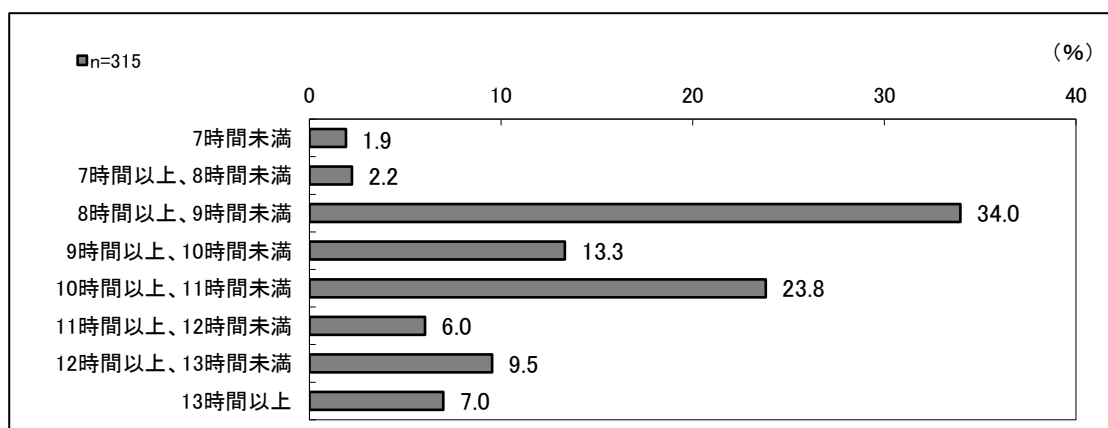
就労日数については、「週6日」(41.3%、130件)、「週5日」(40.0%、126件)、「週7日」(13.0%、41件)、「週3日」(2.5%、8件)、「週4日」(1.3%、4件)、「週1日」(0.3%、1件)となっている。

図表 父親の就労日数



就労時間については、「8時間以上、9時間未満」(34.0%、107件)、「10時間以上、11時間未満」(23.8%、75件)、「9時間以上、10時間未満」(13.3%、42件)、「12時間以上、13時間未満」(9.5%、30件)、「13時間以上」(7.0%、22件)、「11時間以上、12時間未満」(6.0%、19件)、「7時間以上、8時間未満」(2.2%、7件)、「7時間未満」(1.9%、6件)となっている。

図表 父親の就労時間

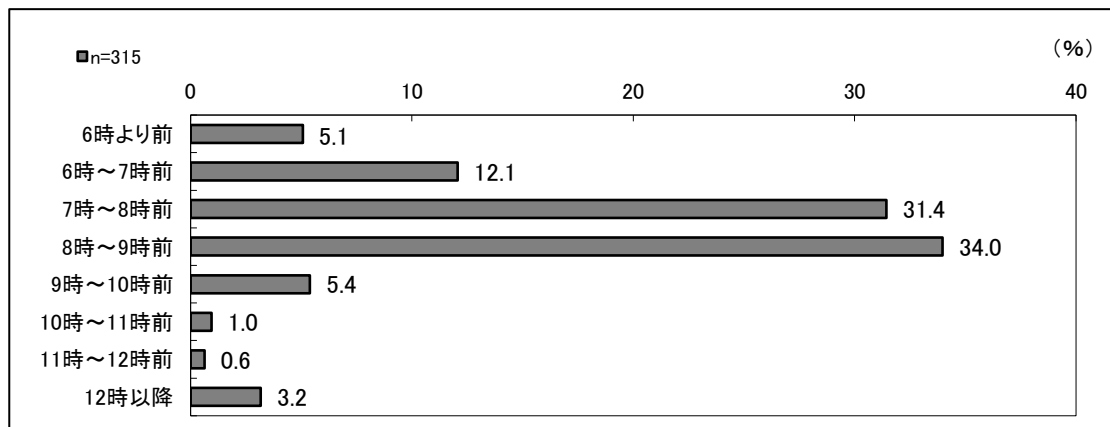


(6) 父親の家を出る時刻・帰宅時刻

(2)－2 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

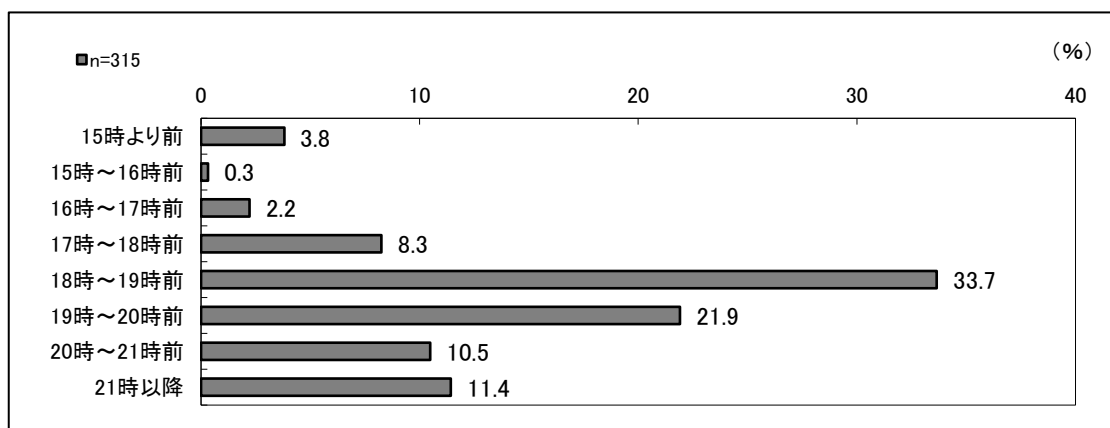
家を出る時刻については、「8時～9時前」(34.0%、107件)、「7時～8時前」(31.4%、99件)、「6時～7時前」(12.1%、38件)、「9時～10時前」(5.4%、17件)、「6時より前」(5.1%、16件)、「12時以降」(3.2%、10件)、「10時～11時前」(1.0%、3件)、「11時～12時前」(0.6%、2件)となっている。

図表 家を出る時刻(父親)



帰宅時刻については、「18時～19時前」(33.7%、106件)、「19時～20時前」(21.9%、69件)、「21時以降」(11.4%、36件)、「20時～21時前」(10.5%、33件)、「17時～18時前」(8.3%、26件)、「15時より前」(3.8%、12件)、「16時～17時前」(2.2%、7件)、「15時～16時前」(0.3%、1件)となっている。

図表 帰宅時刻(父親)



(7) フルタイムへの転換希望

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。(1つに○)

母親については、「パート・アルバイト等を続けることを希望」(54.8%、51 件)、「転換希望はあるが実現できる見込みはない」(14.0%、13 件)、「転換希望があり実現できる見込みがある」(7.5%、7 件)、「就労をやめて子育てや家事に専念したい」(3.2%、3 件) となっている。

図表 フルタイムへの転換希望 (母親)

(%)	転換希望があり 実現できる見込みがある	転換希望はある が実現できる見込みはない	パート・アルバイト等を 続けることを希望	就労をやめて子 育てや家事に専 念したい	無回答	n
全体	7.5	14.0	54.8	3.2	20.4	93

父親については、「転換希望があり実現できる見込みがある」・「パート・アルバイト等を続けることを希望」(同率 50.0%、1 件) となっている。

図表 フルタイムへの転換希望 (父親)

※回答が少ないため省略。

(8) 就労希望

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する () 内には数字をご記入ください。

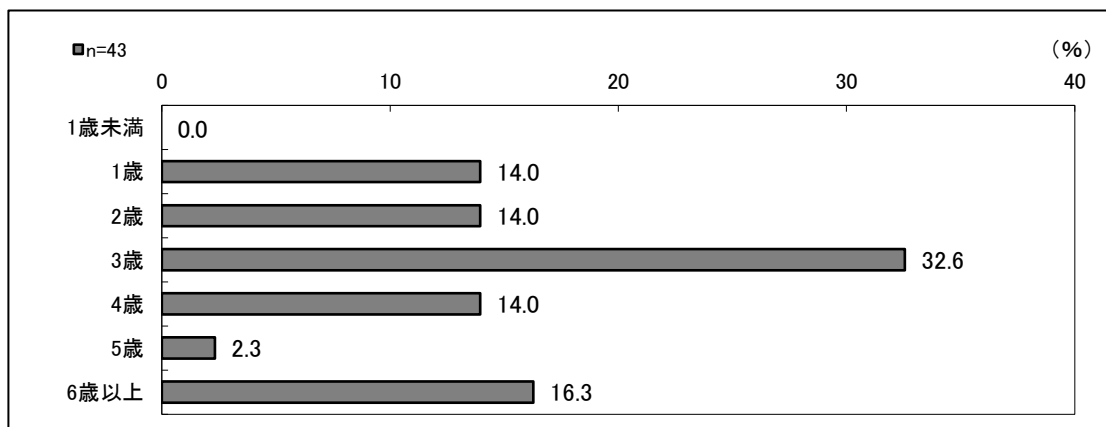
母親については、「1 年より先で末子の成長後に就労したい」(36.8%、43 件)、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」(29.1%、34 件)、「子育てや家事などに専念したい」(13.7%、16 件) となっている。

図表 就労希望 (母親)

(%)	子育てや家事などに専念したい	1年より先で末子の成長後に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	n
全体	13.7	36.8	29.1	20.5	117

「1 年より先で末子の成長後に就労したい」と回答した人に対し、就労したい時期の末子の年齢についてたずねたところ、「3 歳」(32.6%、14 件)、「6 歳以上」(16.3%、7 件)、「1 歳」・「2 歳」・「4 歳」(同率 14.0%、6 件)、「5 歳」(2.3%、1 件) となっている。

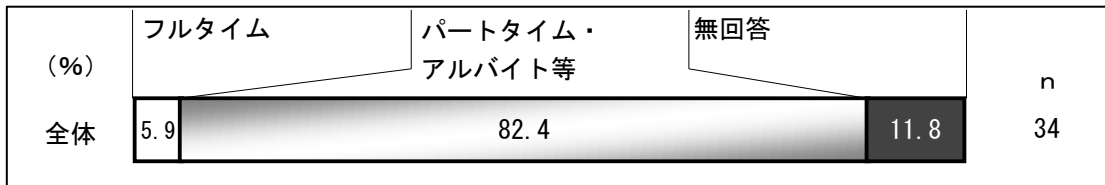
図表 就労したい時期の末子の年齢 (母親)



3 就労状況について

希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等」(82.4%、28 件)、「フルタイム」(5.9%、2 件) となっている。

図表 希望する就労形態（母親）



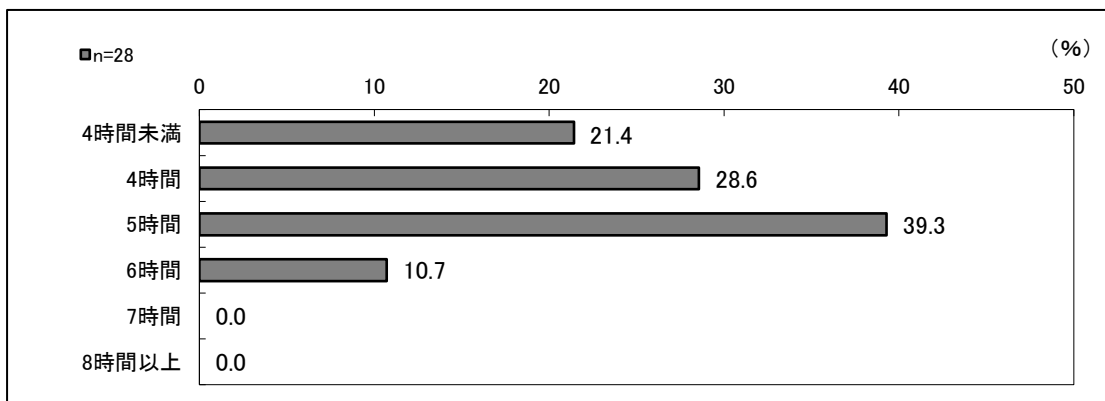
希望する就労日数については、「週 5 日」(46.4%、13 件)、「週 4 日」(28.6%、8 件)、「週 3 日」(21.4%、6 件)、「週 6 日」(3.6%、1 件) となっている。

図表 希望する就労日数（母親）



希望する就労時間については、「5 時間」(39.3%、11 件)、「4 時間」(28.6%、8 件)、「4 時間未満」(21.4%、6 件)、「6 時間」(10.7%、3 件) となっている。

図表 希望する就労時間



父親については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（100.0%、1件）となっている。

図表 就労希望（父親）

※回答が少ないため省略。

図表 就労したい時期の末子の年齢（父親）

※回答なし。

希望する就労形態については、「フルタイム」（100.0%、1件）となっている。

図表 希望する就労形態（父親）

※回答が少ないため省略。

図表 希望する就労日数（父親）

※回答なし。

図表 希望する就労時間（父親）

※回答なし。

4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育事業を利用しているか

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「利用している」(72.4%、246 件)、「利用していない」(27.6%、94 件)となっている。

図表 定期的な教育・保育事業を利用しているか

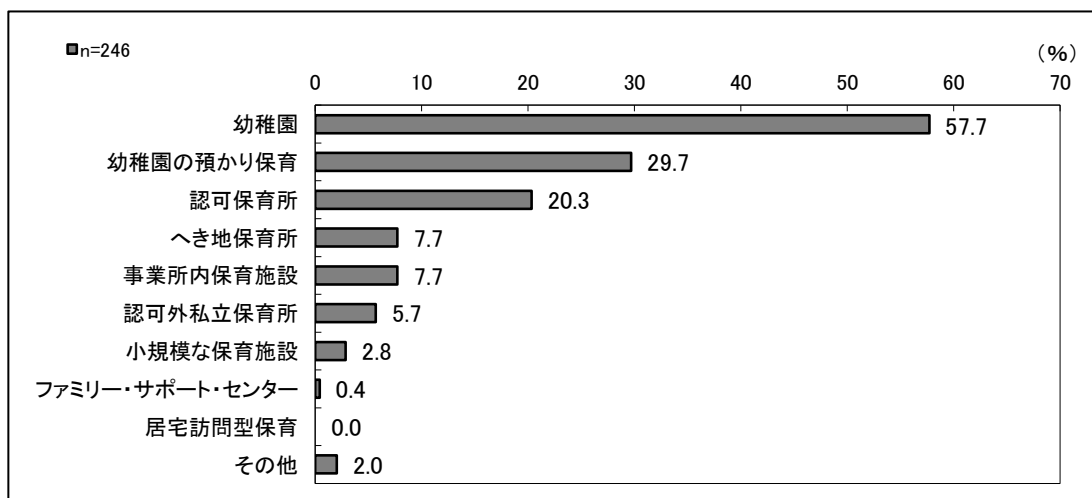
(%)	利用している	利用していない	無回答	n
全体	72.4	27.6	0.0	340

(2) 利用している事業

問 15-1 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

「幼稚園」(57.7%、142 件)、「幼稚園の預かり保育」(29.7%、73 件)、「認可保育所」(20.3%、50 件)、「へき地保育所」・「事業所内保育施設」(同率 7.7%、19 件)、「認可外私立保育所」(5.7%、14 件)、「小規模な保育施設」(2.8%、7 件)、「ファミリー・サポート・センター」(0.4%、1 件)となっている。

図表 利用している事業

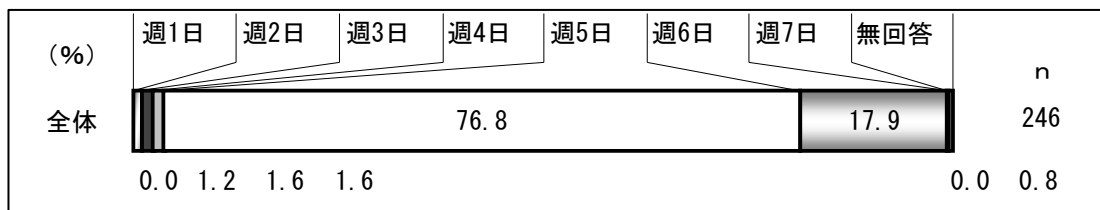


(3) 現在の利用時間と希望の利用時間

問 15-2 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

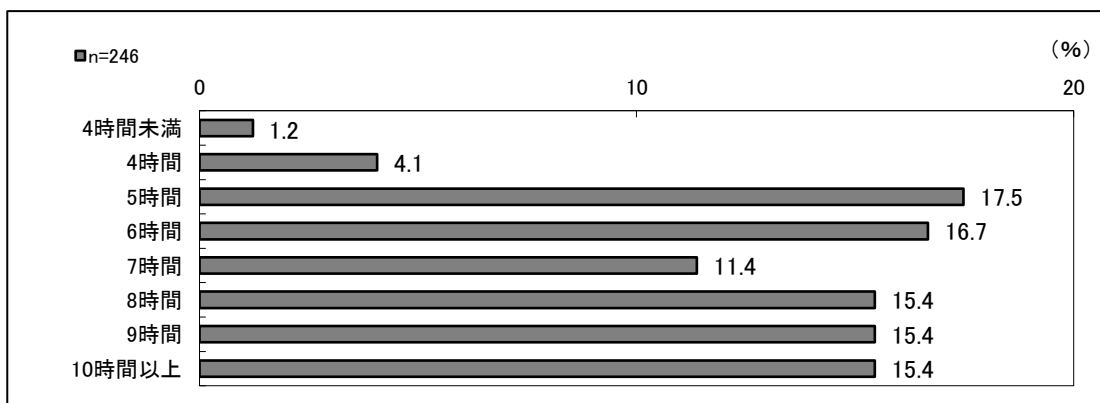
現在の利用日数については、「週 5 日」(76.8%、189 件)、「週 6 日」(17.9%、44 件)、「週 3 日」・「週 4 日」(同率 1.6%、4 件)、「週 2 日」(1.2%、3 件) となっている。

図表 現在の利用日数



現在の利用時間については、「5 時間」(17.5%、43 件)、「6 時間」(16.7%、41 件)、「8 時間」・「9 時間」・「10 時間以上」(同率 15.4%、38 件)、「7 時間」(11.4%、28 件)、「4 時間」(4.1%、10 件)、「4 時間未満」(1.2%、3 件) となっている。

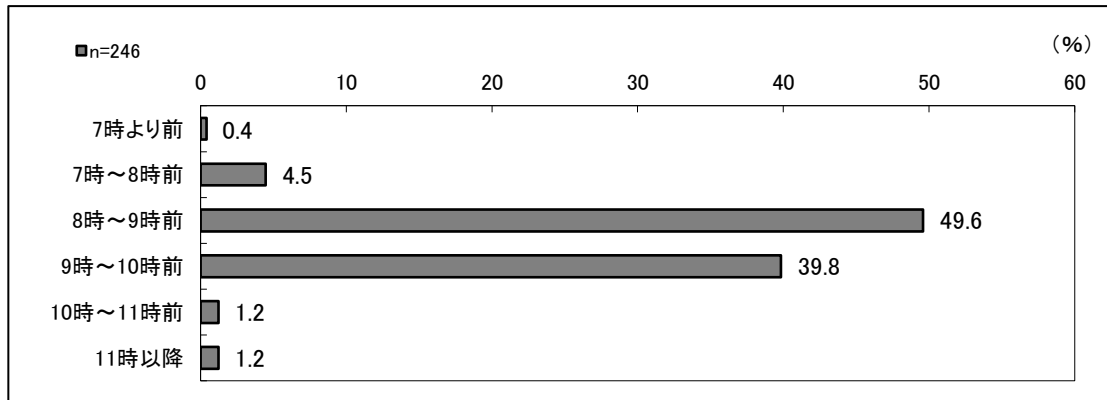
図表 現在の利用時間



4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

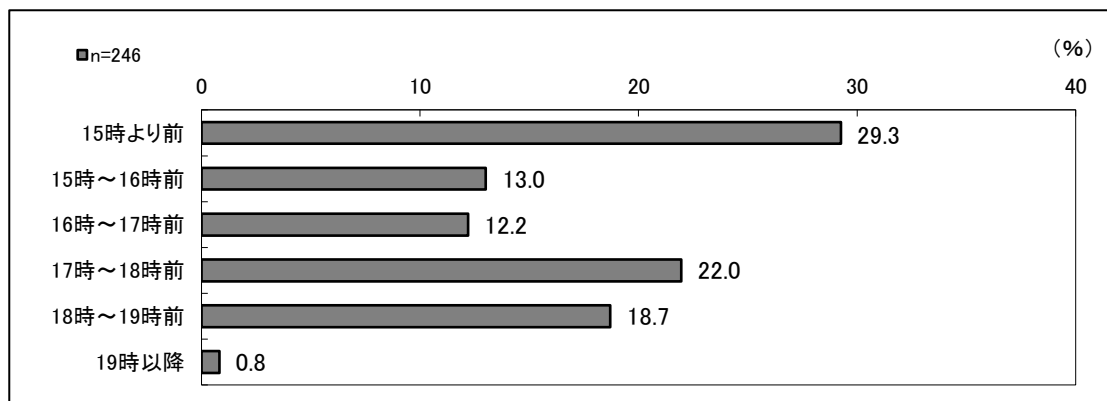
現在の開始時刻については、「8 時～9 時前」(49.6%、122 件)、「9 時～10 時前」(39.8%、98 件)、「7 時～8 時前」(4.5%、11 件)、「10 時～11 時前」(1.2%、3 件)、「11 時以降」(1.2%、3 件)、「7 時より前」(0.4%、1 件) となっている。

図表 現在の開始時刻



現在の終了時刻については、「15 時より前」(29.3%、72 件)、「17 時～18 時前」(22.0%、54 件)、「18 時～19 時前」(18.7%、46 件)、「15 時～16 時前」(13.0%、32 件)、「16 時～17 時前」(12.2%、30 件)、「19 時以降」(0.8%、2 件) となっている。

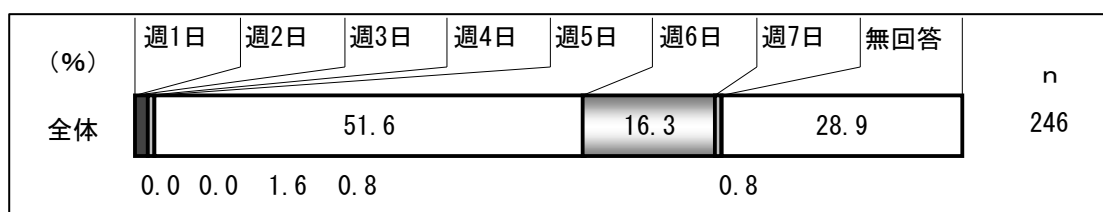
図表 現在の終了時刻



4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

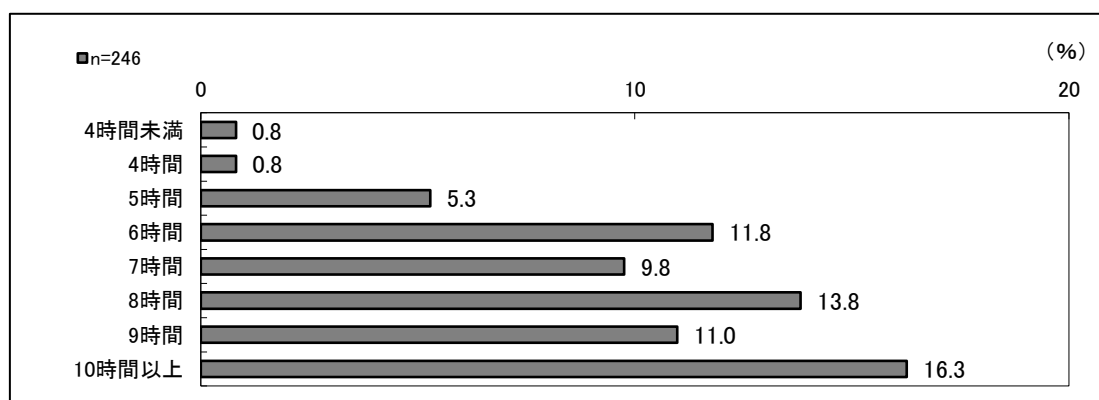
希望の利用日数については、「週5日」(51.6%、127件)、「週6日」(16.3%、40件)、「週3日」(1.6%、4件)、「週4日」(0.8%、2件)、「週7日」(0.8%、2件)となっている。

図表 希望の利用日数



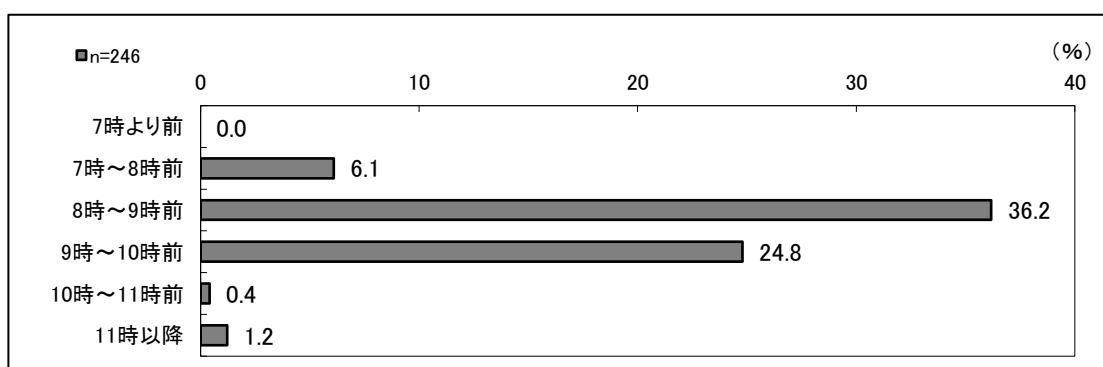
希望の利用時間については、「10時間以上」(16.3%、40件)、「8時間」(13.8%、34件)、「6時間」(11.8%、29件)、「9時間」(11.0%、27件)、「7時間」(9.8%、24件)、「5時間」(5.3%、13件)、「4時間未満」・「4時間」(同率0.8%、2件)となっている。

図表 希望の利用時間



希望の開始時刻については、「8時～9時前」(36.2%、89件)、「9時～10時前」(24.8%、61件)、「7時～8時前」(6.1%、15件)、「11時以降」(1.2%、3件)、「10時～11時前」(0.4%、1件)となっている。

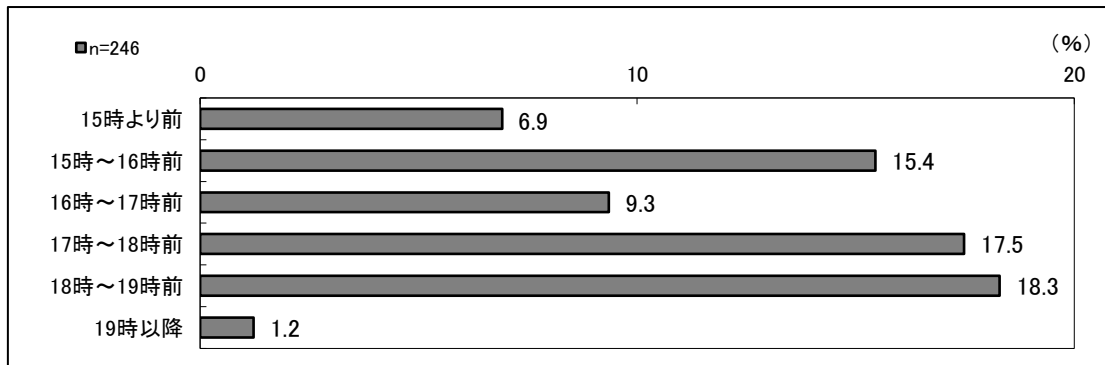
図表 希望の開始時刻



4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

希望の終了時刻については、「18 時～19 時前」(18.3%、45 件)、「17 時～18 時前」(17.5%、43 件)、「15 時～16 時前」(15.4%、38 件)、「16 時～17 時前」(9.3%、23 件)、「15 時より前」(6.9%、17 件)、「19 時以降」(1.2%、3 件) となっている。

図表 希望の終了時刻



(4) 利用している教育・保育事業の実施場所

問 15-3 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」、「2.」のいずれかに○をつけてください。

「居住している市内」(99.6%、245 件)、「他の市区町村」(0.4%、1 件) となっている。

図表 利用している教育・保育事業の実施場所

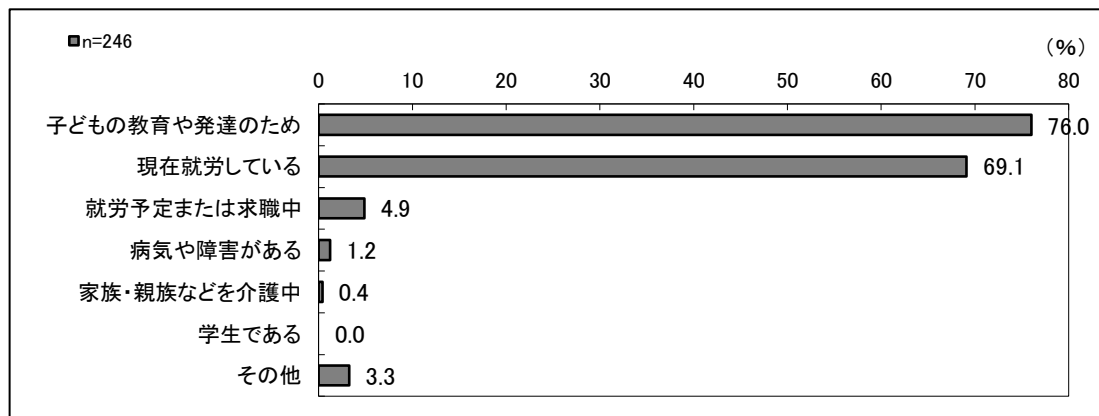
(%)	居住している市内	他の市区町村	無回答	n
全体	99.6	0.4	0.0	246

(5) 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由

問 15-4 問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの教育や発達のため」(76.0%、187 件)、「現在就労している」(69.1%、170 件)、「就労予定または求職中」(4.9%、12 件)、「その他」(3.3%、8 件)、「病気や障害がある」(1.2%、3 件)、「家族・親族などを介護中」(0.4%、1 件) となっている。

図表 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由

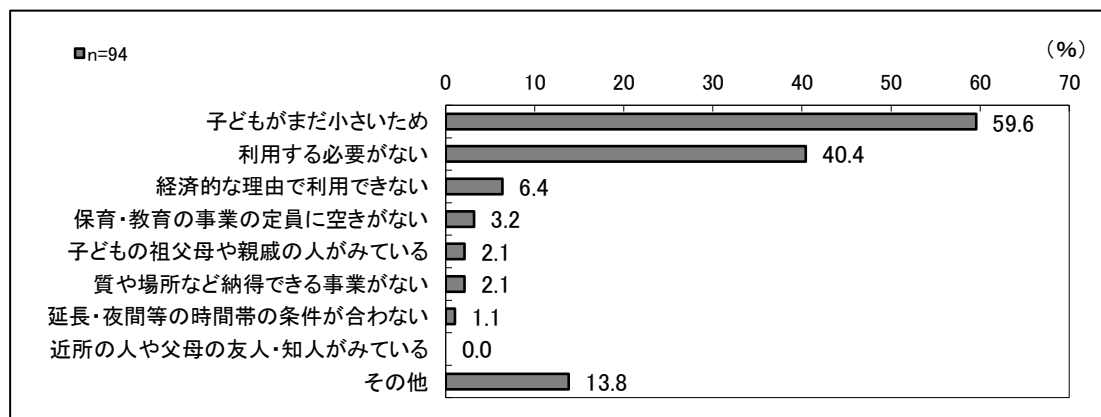


(6) 教育・保育事業を利用していない理由

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけ、() 内には数字をご記入ください。

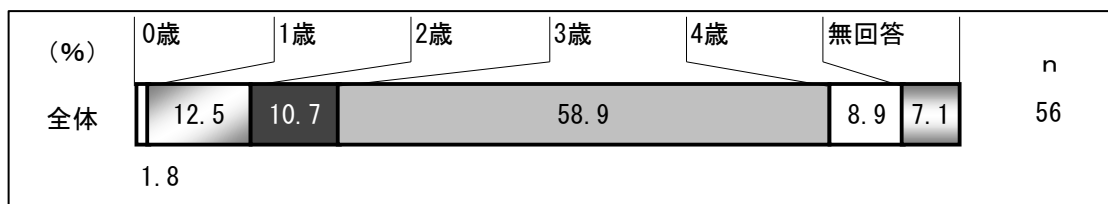
「子どもがまだ小さいため」(59.6%、56 件)、「利用する必要がない」(40.4%、38 件)、「経済的な理由で利用できない」(6.4%、6 件)、「保育・教育の事業の定員に空きがない」(3.2%、3 件)、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」・「質や場所など納得できる事業がない」(同率 2.1%、2 件)、「延長・夜間等の時間帯の条件が合わない」(1.1%、1 件) となっている。

図表 教育・保育事業を利用していない理由



希望利用開始時期（子どもの年齢）については、「3 歳」(58.9%、33 件)、「1 歳」(12.5%、7 件)、「2 歳」(10.7%、6 件)、「4 歳」(8.9%、5 件)、「0 歳」(1.8%、1 件) となっている。

図表 希望利用開始時期（子どもの年齢）

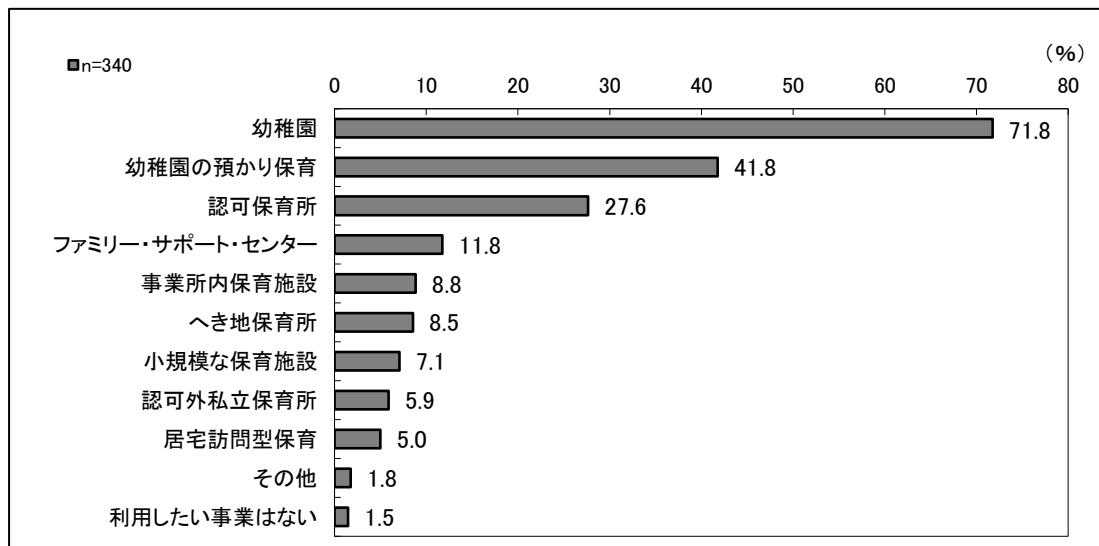


(7) 定期的に利用したい事業

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○) なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「幼稚園」(71.8%、244 件)、「幼稚園の預かり保育」(41.8%、142 件)、「認可保育所」(27.6%、94 件)、「ファミリー・サポート・センター」(11.8%、40 件)、「事業所内保育施設」(8.8%、30 件)、「へき地保育所」(8.5%、29 件)、「小規模な保育施設」(7.1%、24 件)、「認可外私立保育所」(5.9%、20 件)、「居宅訪問型保育」(5.0%、17 件)、「その他」(1.8%、6 件)、「利用したい事業はない」(1.5%、5 件)となっている。

図表 定期的に利用したい事業

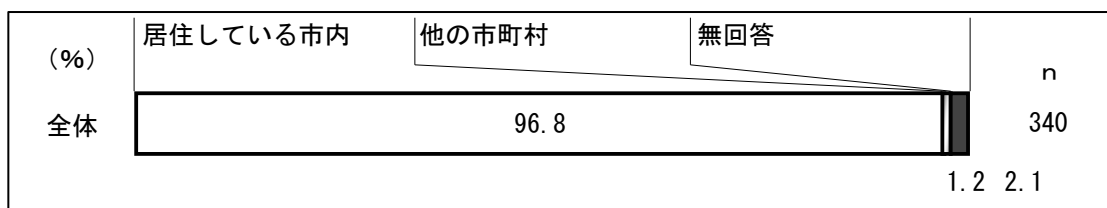


(8) 教育・保育事業を利用したい場所

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」、「2.」のいずれかに○をつけてください。

「居住している市内」(96.8%、329 件)、「他の市町村」(1.2%、4 件)となっている。

図表 教育・保育事業を利用したい場所



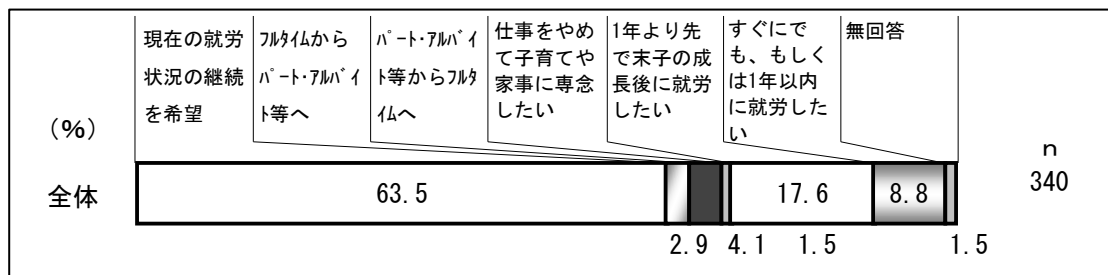
5 「幼児教育の無償化」実施後の就労と教育・保育事業の利用について

(1) 幼児教育の無償化が実施された場合の就労希望

問 17 すべての方にうかがいます。幼児教育の無償化が実施された場合の就労についての希望をお答えください。あてはまる番号それぞれに○をつけ、該当する()には数字をご記入ください。

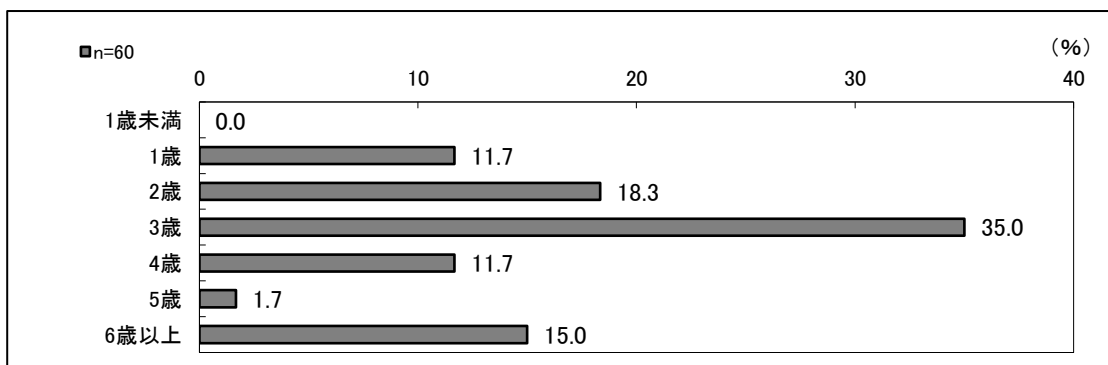
母親については、「現在の就労状況の継続を希望」(63.5%、216 件)、「1 年より先で末子の成長後に就労したい」(17.6%、60 件)、「すぐにでも、もしくは1 年以内に就労したい」(8.8%、30 件)、「パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望」(4.1%、14 件)、「フルタイムからパート・アルバイト等への転換希望」(2.9%、10 件)、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」(1.5%、5 件) となっている。

図表 幼児教育の無償化が実施された場合の就労希望（母親）



就労したい時期（末子の年齢）については、「3 歳」(35.0%、21 件)、「2 歳」(18.3%、11 件)、「6 歳以上」(15.0%、9 件)、「1 歳」・「4 歳」(同率 11.7%、7 件)、「5 歳」(1.7%、1 件) となっている。

図表 母親の就労したい時期（末子の年齢）



希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等」(76.7%、69 件)、「フルタイム」(11.1%、10 件) となっている。

図表 希望する就労形態（母親）

(%)	フルタイム	パートタイム・ アルバイト等	無回答	n
全体	11.1	76.7	12.2	90

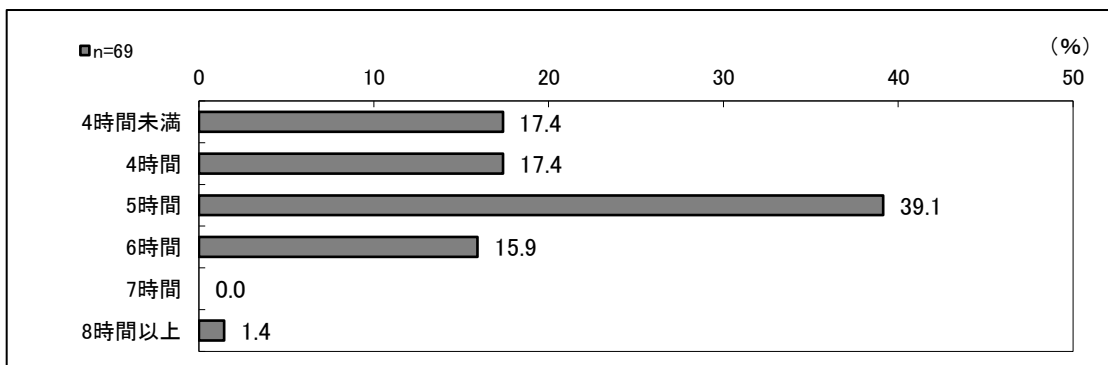
希望する就労日数については、「週 4 日」(37.7%、26 件)、「週 5 日」(37.7%、26 件)、「週 3 日」(15.9%、11 件)、「週 2 日」・「週 6 日」(同率 1.4%、1 件) となっている。

図表 希望する就労日数（母親）

(%)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	n
全体	0.0	1.4	15.9	37.7	37.7	1.4	0.0	5.8	69

希望する一日あたりの就労時間については、「5 時間」(39.1%、27 件)、「4 時間未満」・「4 時間」(同率 17.4%、12 件)、「6 時間」(15.9%、11 件)、「8 時間以上」(1.4%、1 件) となっている。

図表 希望する一日あたりの就労時間（母親）



5 「幼児教育の無償化」実施後の就労と教育・保育事業の利用について

父親については、「現在の就労状況の継続を希望」（85.6%、291 件）、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」（0.9%、3 件）、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（0.3%、1 件）となっている。

図表 幼児教育の無償化が実施された場合の就労希望（父親）

(%)	現在の就労状況の継続を希望	フルタイムからパート・アルバイト等へ	パート・アルバイト等からフルタイムへ	仕事をやめて子育てや家事に専念したい	1年より先で末子の成長後に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	n
全体	85.6						13.2	340
							0.0 0.0 0.9 0.0 0.3	

図表 父親の就労したい時期（末子の年齢）

※回答なし。

希望する就労形態については、「フルタイム」（100.0%、1 件）となっている。

図表 希望する就労形態（父親）

※回答が少ないため省略。

図表 希望する就労日数（父親）

図表 希望する一日あたりの就労時間（父親）

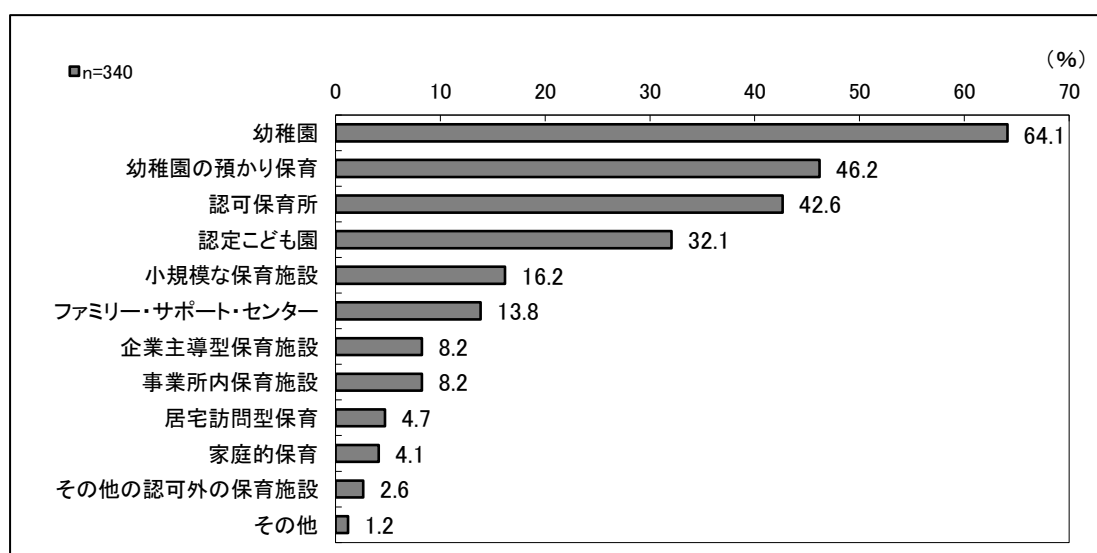
※回答なし。

(2) 幼児教育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい事業

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、していないにかかわらず、幼児教育の無償化が実施された場合に、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、宛名のお子さんが何歳になったら利用したいか、希望する利用開始時期についても、あてはまる年齢1つに○をつけてください。

「幼稚園」(64.1%、218件)、「幼稚園の預かり保育」(46.2%、157件)、「認可保育所」(42.6%、145件)、「認定子ども園」(32.1%、109件)、「小規模な保育施設」(16.2%、55件)、「企業主導型保育施設」・「事業所内保育施設」(同率8.2%、28件)、「居宅訪問型保育」(4.7%、16件)、「家庭的保育」(4.1%、14件)、「その他の認可外の保育施設」(2.6%、9件)、「ファミリー・サポート・センター」(13.8%、47件)、「その他」(1.2%、4件)となっている。

図表 幼児教育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい事業



(3) 希望する利用開始時期：全年齢対象事業

「3歳から」(24.9%、52件)、「1歳から」(23.9%、50件)、「0歳から」(16.7%、35件)、「2歳から」(14.4%、30件)、「5歳から」(11.5%、24件)、「4歳から」(3.3%、7件)となっている。

図表 希望する利用開始時期：全年齢対象事業

(%)	0歳から	1歳から	2歳から	3歳から	4歳から	5歳から	無回答	n
全体	16.7	23.9	14.4	24.9	3.3	11.5	5.3	209

(4) 希望する利用開始時期：3歳以上対象事業

「3歳から」(76.6%、190件)、「4歳から」(11.3%、28件)、「5歳から」(6.9%、17件)となっている。

図表 希望する利用開始時期：3歳以上対象事業

(%)	3歳から	4歳から	5歳から	無回答	n
全体	76.6	11.3	6.9	5.2	248

(5) 希望する利用開始時期：3歳未満対象事業

「1歳から」(40.8%、31件)、「0歳から」(34.2%、26件)、「2歳から」(22.4%、17件)となっている。

図表 希望する利用開始時期：3歳未満対象事業

(%)	0歳から	1歳から	2歳から	無回答	n
全体	34.2	40.8	22.4	2.6	76

(6) 希望する利用開始時期：その他

「0歳から」(37.5%、21件)、「3歳から」(25.0%、14件)、「1歳から」(19.6%、11件)、「5歳から」(8.9%、5件)、「4歳から」(5.4%、3件)、「2歳から」(3.6%、2件)となっている。

図表 希望する利用開始時期：その他

(%)	0歳から	1歳から	2歳から	3歳から	4歳から	5歳から	無回答	n
全体	37.5	19.6	3.6	25.0	5.4	8.9	0.0	56

(7) 幼稚園の利用を強く希望するか

問 18－1 問 18－1 は、問 18 で「5. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「6. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつそれ以外の選択肢にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「はい」(74.7%、112 件)、「いいえ」(19.3%、29 件) となっている。

図表 幼稚園の利用を強く希望するか

(%)	はい	いいえ	無回答	n
全体	74.7	19.3	6.0	150

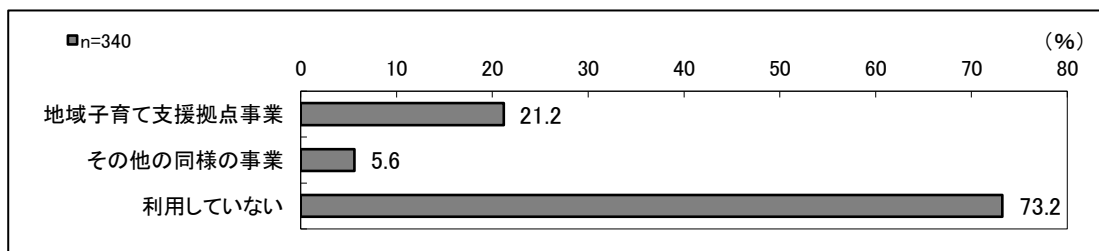
6 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業を利用しているか

問 19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場（子育て支援センター）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

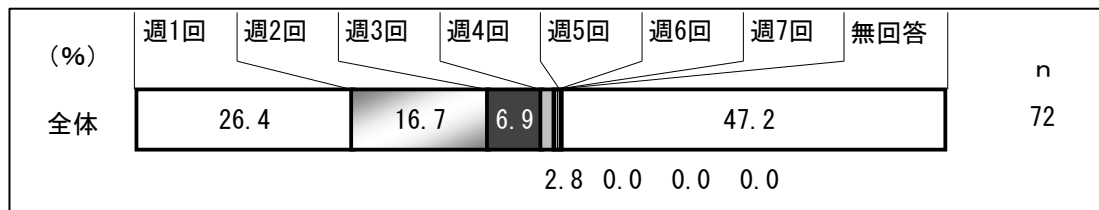
「利用していない」（73.2%、249 件）、「地域子育て支援拠点事業」（21.2%、72 件）、「その他の同様の事業」（5.6%、19 件）となっている。

図表 地域子育て支援拠点事業を利用しているか



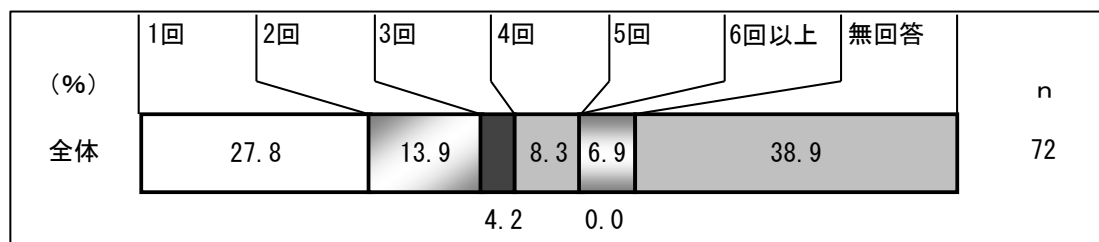
週あたりの地域子育て支援拠点事業の利用頻度については、「週 1 回」（26.4%、19 件）、「週 2 回」（16.7%、12 件）、「週 3 回」（6.9%、5 件）、「週 4 回」（2.8%、2 件）となっている。

図表 週あたりの地域子育て支援拠点事業の利用頻度



月あたりの地域子育て支援拠点事業の利用頻度については、「1 回」（27.8%、20 件）、「2 回」（13.9%、10 件）、「4 回」（8.3%、6 件）、「6 回以上」（6.9%、5 件）、「3 回」（4.2%、3 件）となっている。

図表 月あたりの地域子育て支援拠点事業の利用頻度



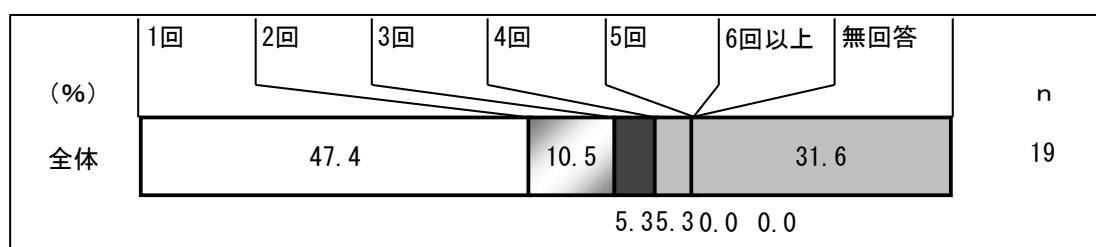
週あたりのその他の同様の事業の利用頻度については、「週1回」(21.1%、4件)となっている。

図表 週あたりのその他の同様の事業の利用頻度

※回答が少ないため省略。

月あたりのその他の同様の事業の利用頻度については、「1回」(47.4%、9件)、「2回」(10.5%、2件)、「3回」(5.3%、1件)、「4回」(5.3%、1件)となっている。

図表 月あたりのその他の同様の事業の利用頻度

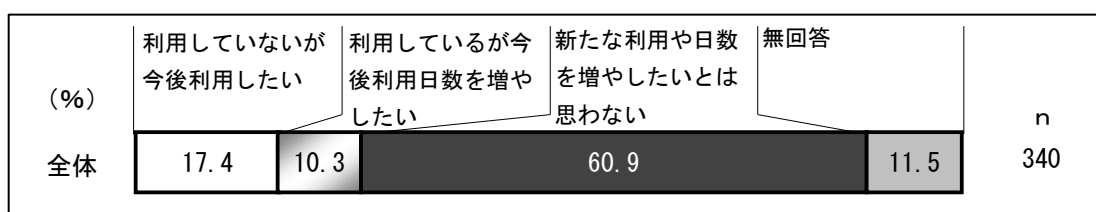


(2) 地域子育て支援拠点事業を利用したいか

問 19-1 問 19 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

「新たな利用や日数を増やしたいとは思わない」(60.9%、207件)、「利用していないが今後利用したい」(17.4%、59件)、「利用しているが今後利用日数を増やしたい」(10.3%、35件)となっている。

図表 地域子育て支援拠点事業を利用したいか



6 地域の子育て支援事業の利用状況について

新たに利用したい希望利用頻度（週あたり）については、「週 1 回」（25.4%、15 件）、「週 2 回」（20.3%、12 件）、「週 3 回」（5.1%、3 件）となっている。

図表 新たに利用したい希望利用頻度（週あたり）

(%)	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回	週7回	無回答	n
全体	25.4	20.3	5.1						59
				0.0	0.0	0.0	0.0		

新たに利用したい希望利用頻度（月あたり）については、「1 回」（32.2%、19 件）、「2 回」（13.6%、8 件）、「3 回」（8.5%、5 件）、「4 回」（6.8%、4 件）、「6 回以上」（6.8%、4 件）、「5 回」（5.1%、3 件）となっている。

図表 新たに利用したい希望利用頻度（月あたり）

(%)	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	n
全体	32.2	13.6	8.5	6.8	5.1	6.8	27.1	59

今後増やしたい希望利用頻度（週あたり）については、「週 1 回」（17.1%、6 件）、「週 3 回」（17.1%、6 件）、「週 2 回」（14.3%、5 件）、「週 4 回」（5.7%、2 件）、「週 5 回」（2.9%、1 件）となっている。

図表 今後増やしたい希望利用頻度（週あたり）

(%)	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回	週7回	無回答	n
全体	17.1	14.3	17.1	5.7	2.9	0.0	0.0		35

今後増やしたい希望利用頻度（月あたり）については、「3回」（20.0%、7件）、「6回以上」（17.1%、6件）、「2回」（11.4%、4件）、「4回」（5.7%、2件）、「1回」（2.9%、1件）となっている。

図表 今後増やしたい希望利用頻度（月あたり）

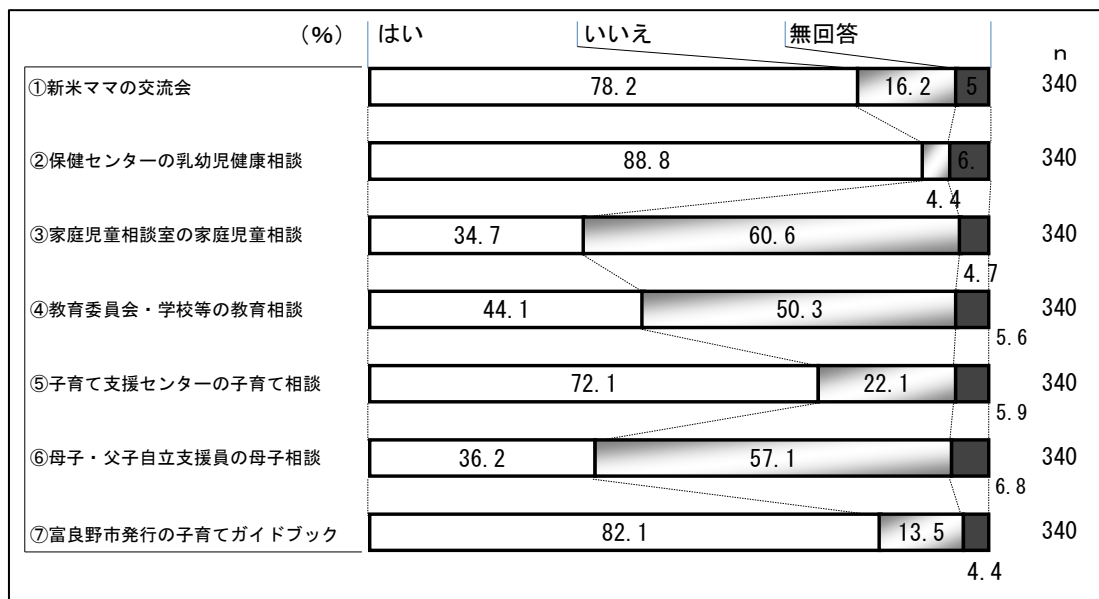
	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	n
(%)								
全体	2.9	11.4	20.0	5.7	17.1	42.9	0.0	35

(3) 事業の認知度・利用経験・利用意向

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

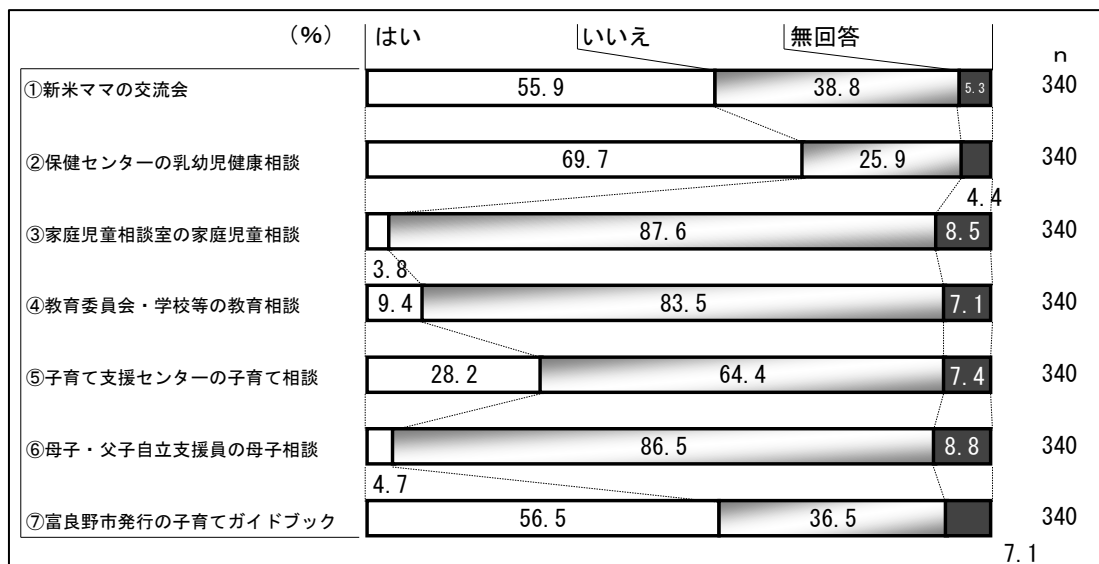
知っている事業については、②保健センターの乳幼児健康相談、⑦富良野市発行の子育てガイドブックが高率となっている。

図表 知っている事業



これまでに利用したことがある事業については、②保健センターの乳幼児健康相談が高率となっている。

図表 これまでに利用したことがある事業



今後利用したい事業については、②保健センターの乳幼児健康相談、⑦富良野市発行の子育てガイドブックが高率となっている。

図表 今後利用したい事業

(%)	はい	いいえ	無回答	n
①新米ママの交流会	34.4	52.6	12.9	340
②保健センターの乳幼児健康相談	62.1	26.5	11.5	340
③家庭児童相談室の家庭児童相談	23.5	61.8	14.7	340
④教育委員会・学校等の教育相談	37.9	50.3	11.8	340
⑤子育て支援センターの子育て相談	44.7	42.6	12.6	340
⑥母子・父子自立支援員の母子相談	8.5	76.2	15.3	340
⑦富良野市発行の子育てガイドブック	60.6	28.2	11.2	340

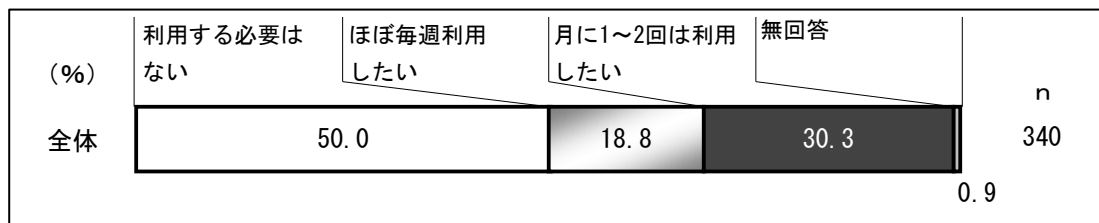
7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

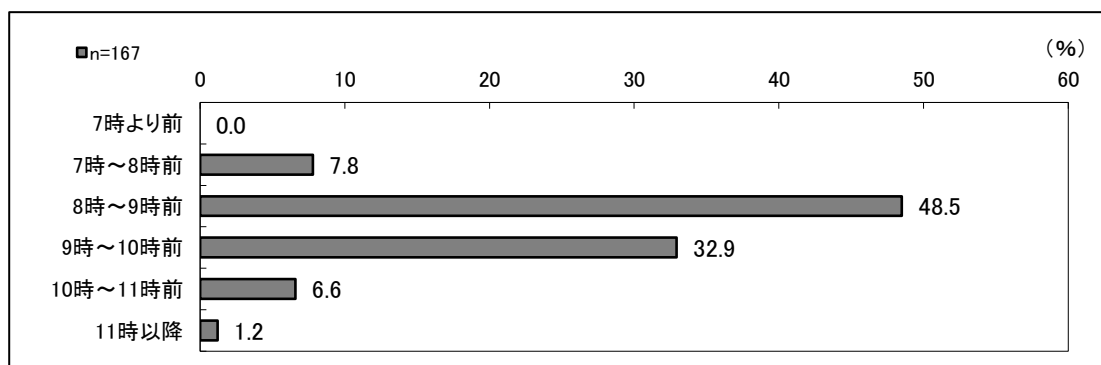
土曜日については、「利用する必要はない」(50.0%、170 件)、「月に 1～2 回は利用したい」(30.3%、103 件)、「ほぼ毎週利用したい」(18.8%、64 件)となっている。

図表 定期的な教育・保育事業の利用希望（土曜日）



希望する開始時刻（土曜日）については、「8 時～9 時前」(48.5%、81 件)、「9 時～10 時前」(32.9%、55 件)、「7 時～8 時前」(7.8%、13 件)、「10 時～11 時前」(6.6%、11 件)、「11 時以降」(1.2%、2 件)となっている。

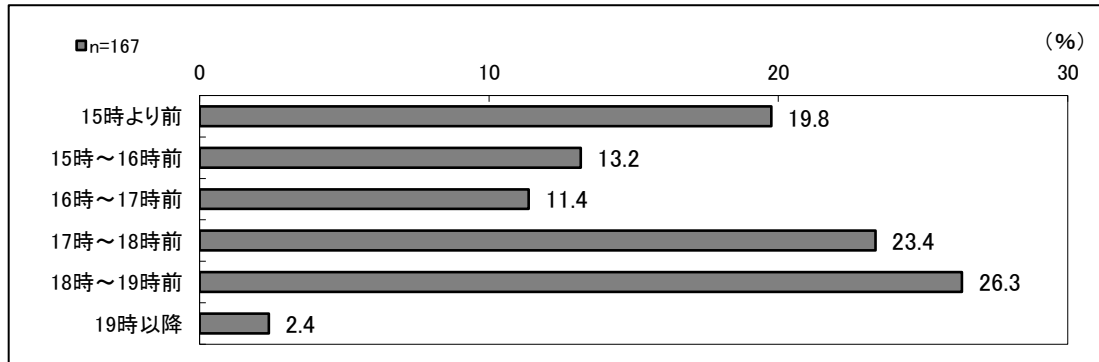
図表 希望する開始時刻（土曜日）



7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

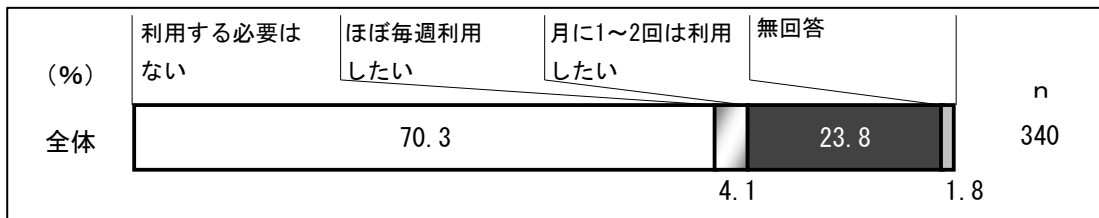
希望する終了時刻（土曜日）については、「18 時～19 時前」（26.3%、44 件）、「17 時～18 時前」（23.4%、39 件）、「15 時より前」（19.8%、33 件）、「15 時～16 時前」（13.2%、22 件）、「16 時～17 時前」（11.4%、19 件）、「19 時以降」（2.4%、4 件）となっている。

図表 希望する終了時刻（土曜日）



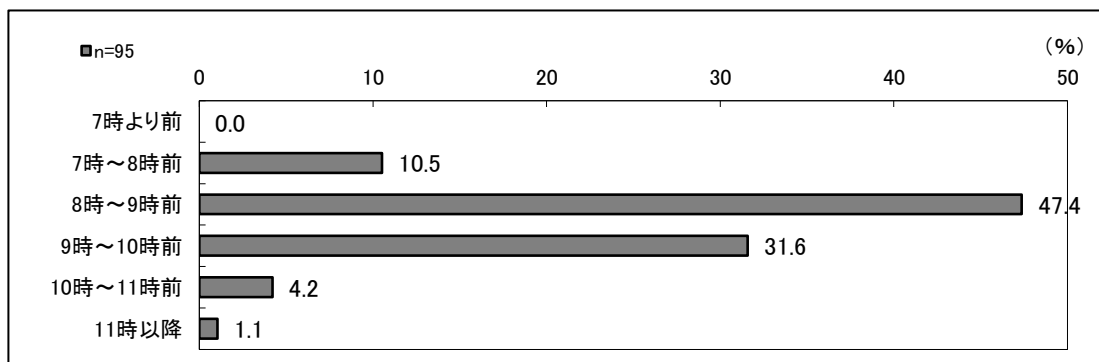
日曜日・祝日については、「利用する必要はない」（70.3%、239 件）、「月に 1～2 回は利用したい」（23.8%、81 件）、「ほぼ毎週利用したい」（4.1%、14 件）となっている。

図表 定期的な教育・保育事業の利用希望（日曜日・祝日）



希望する開始時刻（日曜日・祝日）については、「8 時～9 時前」（47.4%、45 件）、「9 時～10 時前」（31.6%、30 件）、「7 時～8 時前」（10.5%、10 件）、「10 時～11 時前」（4.2%、4 件）、「11 時以降」（1.1%、1 件）となっている。

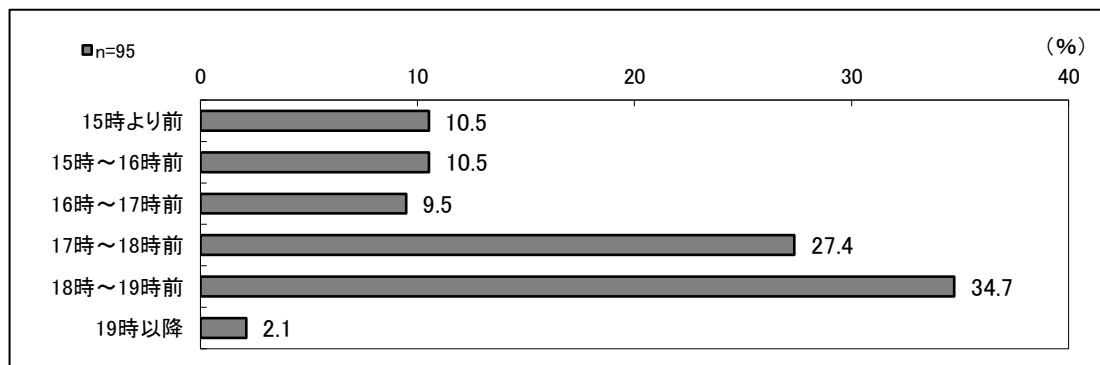
図表 希望する開始時刻（日曜日・祝日）



7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

「17 時～18 時前」(27.4%、26 件)、「15 時より前」・「15 時～16 時前」(10.5%、10 件)、
「16 時～17 時前」(9.5%、9 件)、「19 時以降」(2.1%、2 件)となっている。

図表 希望する終了時刻（日曜日・祝日）

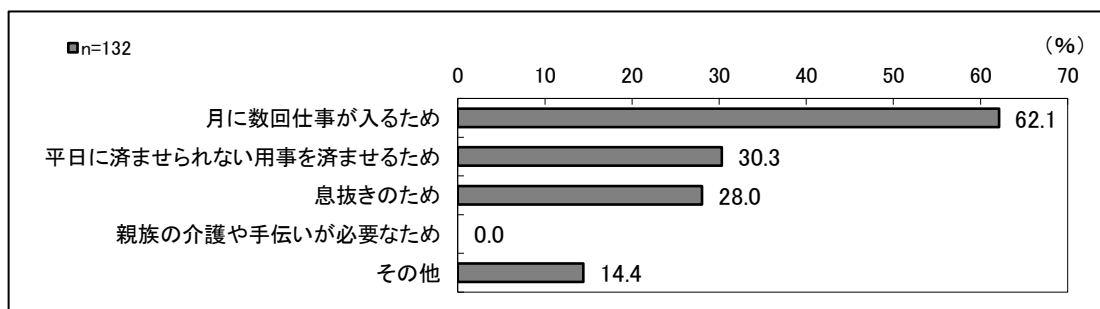


(2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由

問 21-1 問 21 の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「月に数回仕事が入るため」(62.1%、82 件)、「平日に済ませられない用事を済ませるため」(30.3%、40 件)、「息抜きのため」(28.0%、37 件)、「その他」(14.4%、19 件)となっている。

図表 毎週ではなく、たまに利用したい理由

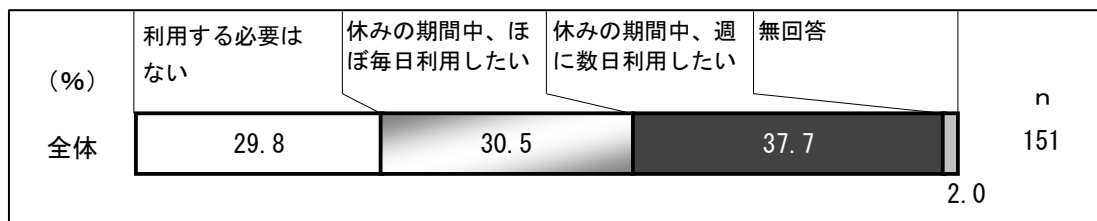


(3) 長期休業中の教育・保育事業の利用を希望するか

問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09 時~18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「休みの期間中、週に数日利用したい」(37.7%、57 件)、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(30.5%、46 件)、「利用する必要はない」(29.8%、45 件)となっている。

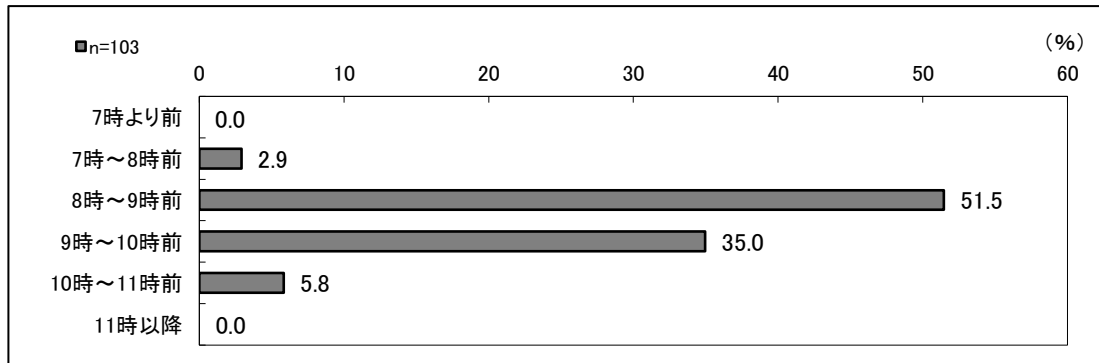
図表 長期休業中の教育・保育事業の利用を希望するか



7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

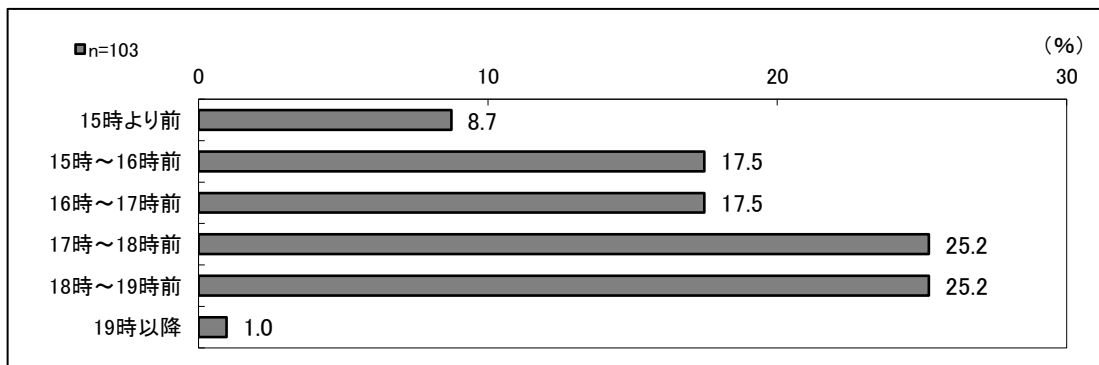
希望する開始時刻については、「8 時～9 時前」(51.5%、53 件)、「9 時～10 時前」(35.0%、36 件)、「10 時～11 時前」(5.8%、6 件)、「7 時～8 時前」(2.9%、3 件)となっている。

図表 希望する開始時刻



希望する終了時刻については、「17 時～18 時前」(25.2%、26 件)、「18 時～19 時前」(25.2%、26 件)、「15 時～16 時前」(17.5%、18 件)、「16 時～17 時前」(17.5%、18 件)、「15 時より前」(8.7%、9 件)、「19 時以降」(1.0%、1 件)となっている。

図表 希望する終了時刻

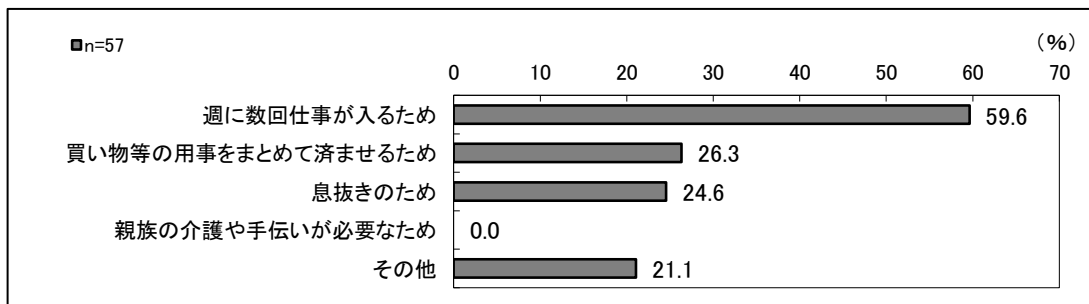


(4) 毎日ではなく、たまに利用したい理由

問 22-1 問 22 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「週に数回仕事が入るため」(59.6%、34 件)、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(26.3%、15 件)、「息抜きのため」(24.6%、14 件)、「その他」(21.1%、12 件)となっている。

図表 毎日ではなく、たまに利用したい理由



その他については下記の回答があった。

- ・通院のため。
- ・家にいると体をあますため。
- ・未子の育児のため。
- ・短期パート。
- ・仕事。
- ・職場に託児があるため。
- ・下の子がゆっくりお昼寝できたり、上の子はたくさん友達と遊べるから(宛名の子)。
- ・普段は職場託児室だが子どもが同じ年の子と遊びたくなるから。
- ・祖父母の協力もあるため。
- ・遊び場がないから。
- ・1人っ子のため子ども同士で遊ぶ楽しみ。
- ・仕事の際、夫がいないため。
- ・休みがとにかく長すぎる、子どもの健康のため。ゲームばかりで動かないから。

8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

（１）子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあったか

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問 24 にお進みください。この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1 つに○）

「あった」（80.1%、197 件）、「なかった」（18.3%、45 件）となっている。

図表 子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあったか

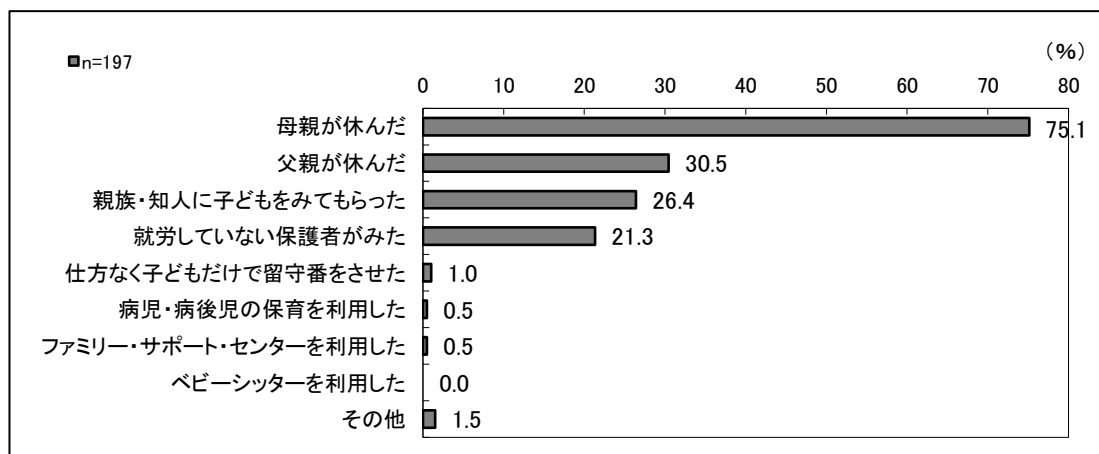
(%)	あった	なかった	無回答	n
全体	80.1	18.3	1.6	246

（２）１年間に行った対処方法

問 23-1 問 23 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）

「母親が休んだ」（75.1%、148 件）、「父親が休んだ」（30.5%、60 件）、「親族・知人に子どもをみてもらった」（26.4%、52 件）、「就労していない保護者がみた」（21.3%、42 件）、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」（1.0%、2 件）、「病児・病後児の保育を利用した」・「ファミリー・サポート・センターを利用した」（同率 0.5%、1 件）、「その他」（1.5%、3 件）となっている。

図表 １年間に行った対処方法



8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

日数については下記のとおりとなっている。

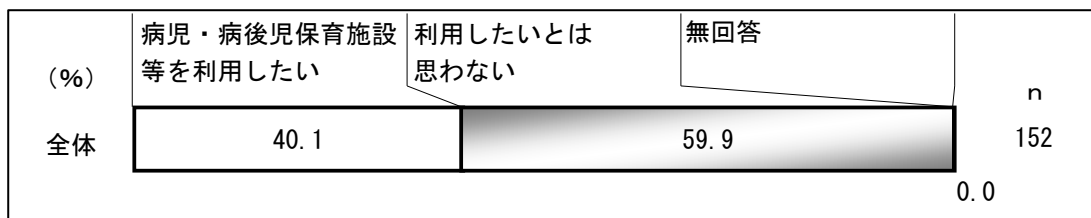
	全体 (人)	1～3 日	4～6 日	7～10 日	11～20 日	21～30 日	31 日以上	無回答
父親が休んだ	60	53.3	18.3	18.3	1.7	0.0	0.0	8.3
母親が休んだ	148	23.0	20.9	31.8	10.8	2.0	0.0	11.5
親族・知人に子どもをみてもらった	52	38.5	19.2	21.2	5.8	3.8	1.9	9.6
就労していない保護者がみた	42	33.3	14.3	26.2	9.5	0.0	2.4	14.3
病児・病後児の保育を利用した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7

（３）できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったか

問 23-2 問 23-1 で「1.」、「2.」のいずれかに回答した方（父親または母親が休んだ方）にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」（59.9%、91 件）、「病児・病後児保育施設等を利用したい」（40.1%、61 件）となっている。

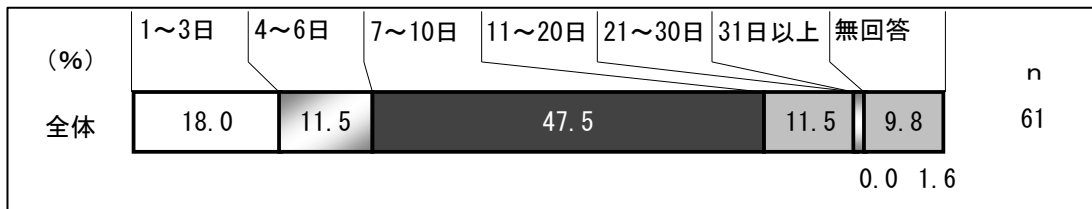
図表 できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったか



8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思った日数については以下のとおりとなっている。

図表 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思った日数

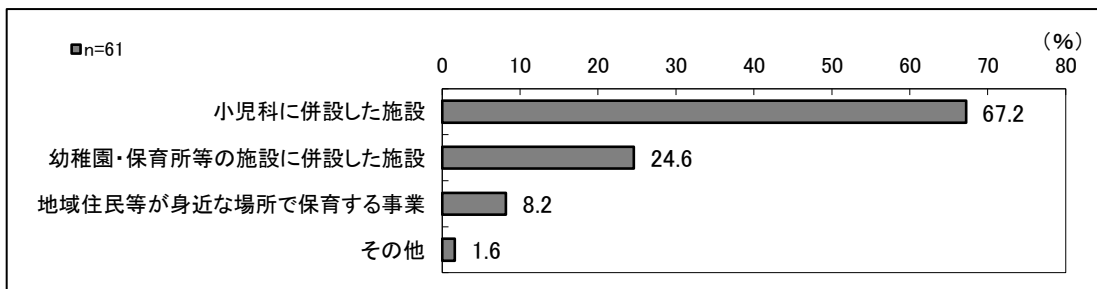


（４）望ましい事業形態

問 23-3 問 23-2 で、「１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（１つに○）

「小児科に併設した施設」（67.2%、41 件）、「幼稚園・保育所等の施設に併設した施設」（24.6%、15 件）、「地域住民等が身近な場所で保育する事業」（8.2%、5 件）、「その他」（1.6%、1 件）となっている。

図表 望ましい事業形態

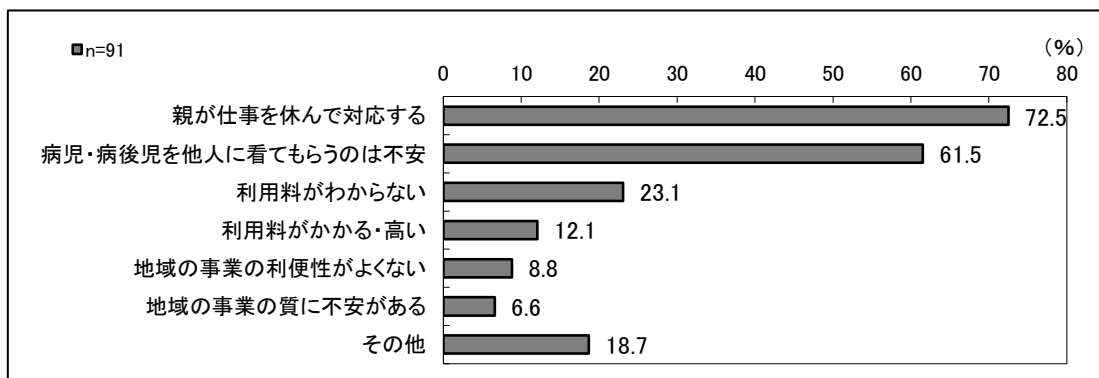


（５）利用したいと思わない理由

問 23-4 問 23-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう
思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」（72.5%、66 件）、「病児・病後児を他人に看てもら
うのは不安」（61.5%、56 件）、「利用料がわからない」（23.1%、21 件）、「利用料がかか
る・高い」（12.1%、11 件）、「地域の事業の利便性がよくない」（8.8%、8 件）、「地域
の事業の質に不安がある」（6.6%、6 件）、「その他」（18.7%、17 件）となっている。

図表 利用したいと思わない理由



（６）仕事を休んで看たいと思ったか

問 23-5 問 23-1 で「3.」から「9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
あてはまる番号 1 つに○をつけ、「3.」から「9.」の日数のうち仕事を休ん
で看たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」（57.0%、53 件）、「休んで看ることは非常に
難しい」（18.3%、17 件）となっている。

図表 仕事を休んで看たいと思ったか

	できれば仕事を休んで 看たい	休んで看ることは非常に 難しい	無回答	n
(%)				
全体	57.0	18.3	24.7	93

8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

仕事を休んで見たかった日数については下記のとおりとなっている。

図表 仕事を休んで見たかった日数

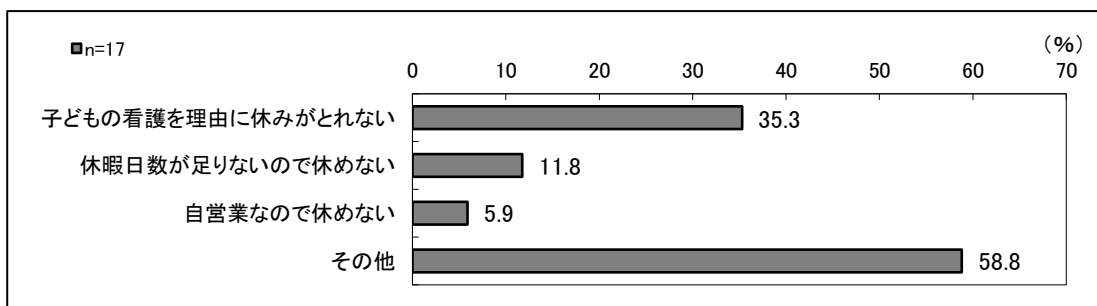
(%)	1～3日	4～6日	7～10日	11～20日	21～30日	31日以上	無回答	n
全体	28.3	20.8	26.4	11.3	11.3	0.0	1.9	53

（7）仕事を休んで看ることが難しい理由

問 23-6 問 23-5 で「2. 休んで看ことは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」（35.3%、6 件）、「休暇日数が足りないので休めない」（11.8%、2 件）、「自営業なので休めない」（5.9%、1 件）、「その他」（58.8%、10 件）となっている。

図表 仕事を休んで看ることが難しい理由



その他については下記の回答があった。

- ・ 人員が足りないため。
- ・ 妻が就労していないので夫婦で休まなくても良い。
- ・ 父親が子育てに協力的ではないため。
- ・ 続けて休みをとりにくい。
- ・ 父母どちらかで十分だから。
- ・ 職場の人員不足、仕事がたまる。
- ・ 給料が減る。
- ・ 病気やケガでもない。休園の理由で休んでいたら仕事にならない。

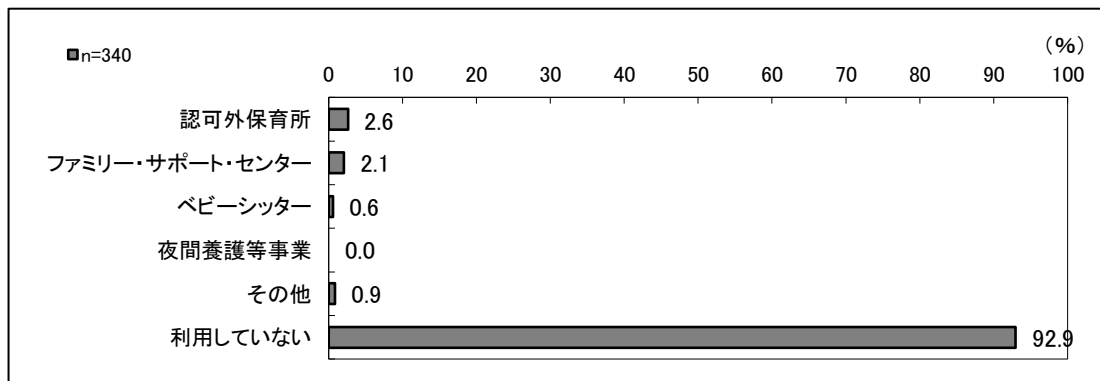
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期に利用している事業

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

「認可外保育所」(2.6%、9件)、「ファミリー・サポート・センター」(2.1%、7件)、「ベビーシッター」(0.6%、2件)、「その他」(0.9%、3件)、「利用していない」(92.9%、316件)となっている。

図表 不定期に利用している事業



日数については以下のとおりとなっている。

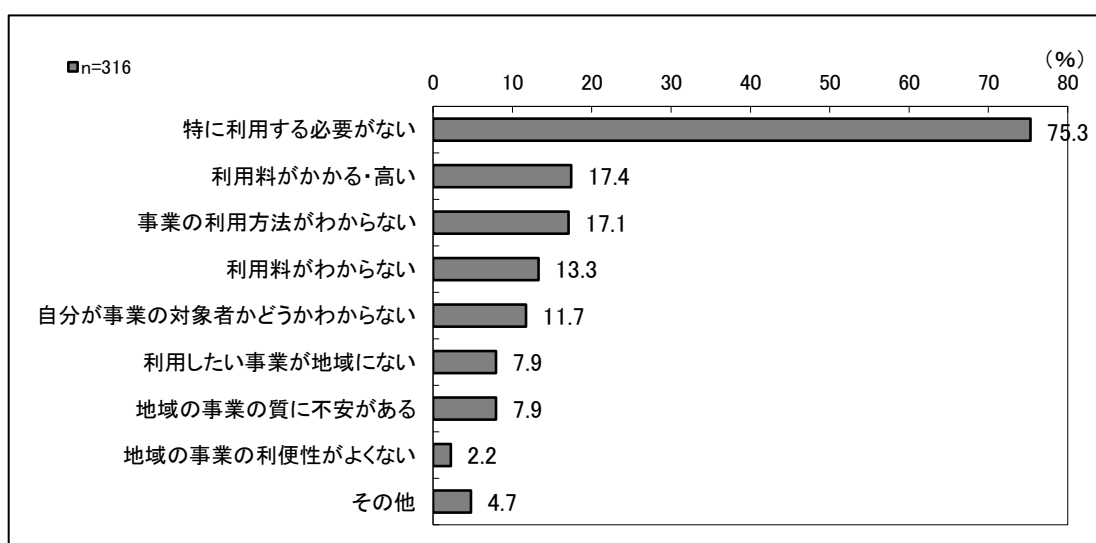
	全体 (人)	1～3日	4～6日	7～10日	11～20日	21～30日	31日以上	無回答
認可外保育所	9	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2
ファミリー・サポート・センター	7	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
夜間養護等事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3

(2) 現在利用していない理由

問 24-1 問 24 で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「特に利用する必要がない」(75.3%、238 件)、「利用料がかかる・高い」(17.4%、55 件)、「事業の利用方法がわからない」(17.1%、54 件)、「利用料がわからない」(13.3%、42 件)、「自分が事業の対象者かどうかわからない」(11.7%、37 件)、「利用したい事業が地域にない」(7.9%、25 件)、「地域の事業の質に不安がある」(7.9%、25 件)、「地域の事業の利便性がよくない」(2.2%、7 件)、「その他」(4.7%、15 件)となっている。

図表 現在利用していない理由

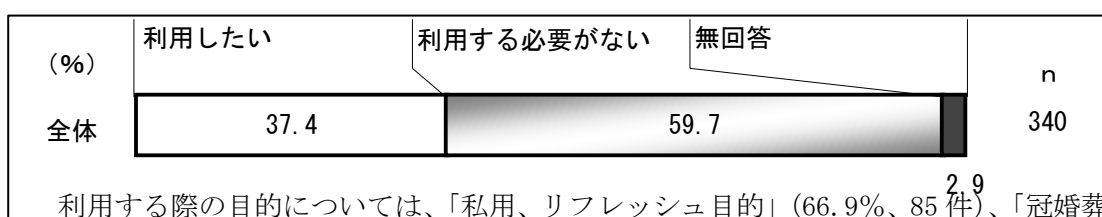


(3) 事業を利用する必要があるか

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

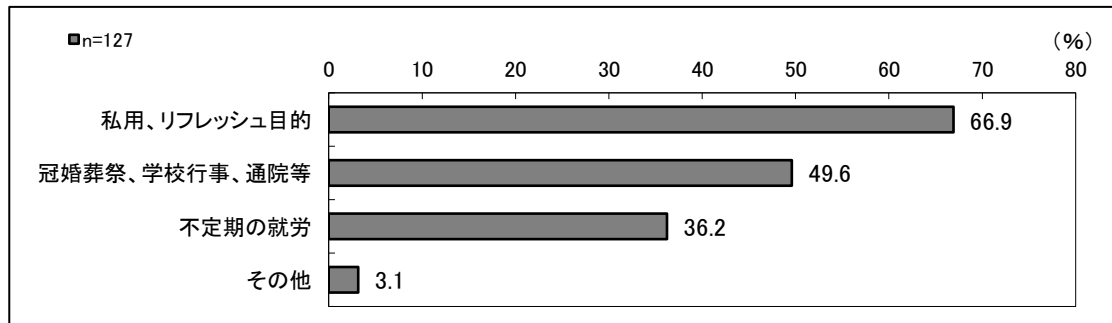
「利用する必要がない」(59.7%、203 件)、「利用したい」(37.4%、127 件)となっている。

図表 事業を利用する必要があるか



祭、学校行事、通院等」(49.6%、63 件)、「不特定の就労」(36.2%、46 件)、「その他」(3.1%、4 件)となっている。

図表 利用する際の目的



日数については下記のとおりとなっている。

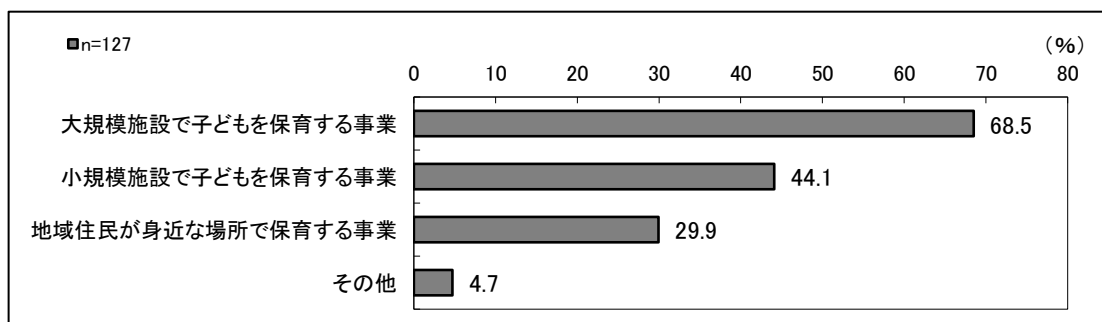
	全体 (人)	1～3 日	4～6 日	7～10 日	11～20 日	21～30 日	31 日以上	無回答
私用、リフレッシュ目的	85	17.6	20.0	23.5	18.8	5.9	5.9	8.2
冠婚葬祭、学校行事、通院等	63	12.7	36.5	23.8	20.6	0.0	1.6	4.8
不特定の就労	46	13.0	17.4	23.9	2.2	15.2	13.0	15.2
その他	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 望ましい事業形態

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

「大規模施設で子どもを保育する事業」(68.5%、87 件)、「小規模施設で子どもを保育する事業」(44.1%、56 件)、「地域住民が身近な場所で保育する事業」(29.9%、38 件)、「その他」(4.7%、6 件)となっている。

図表 望ましい事業形態

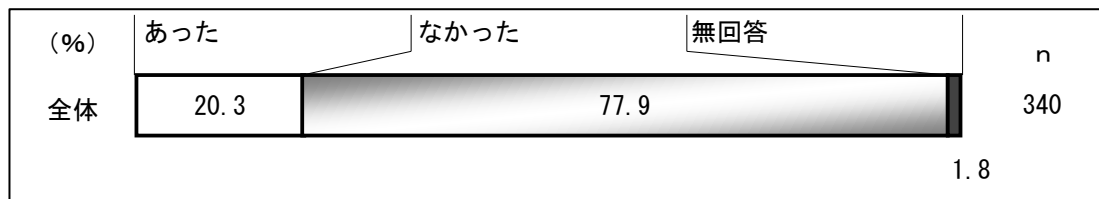


(5) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならないことがあったか

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

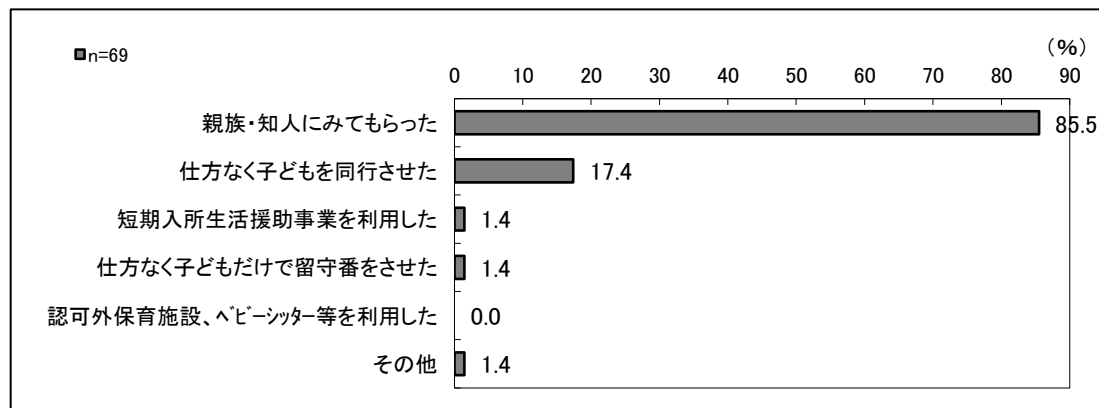
「なかった」（77.9%、265 件）、「あった」（20.3%、69 件）となっている。

図表 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならないことがあったか



1年間の対処方法については、「親族・知人にみてもらった」（85.5%、59 件）、「仕方なく子どもを同行させた」（17.4%、12 件）、「短期入所生活援助事業を利用した」（1.4%、1 件）、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」（1.4%、1 件）、「その他」（1.4%、1 件）となっている。

図表 1年間の対処方法



日数については下記のとおりとなっている。

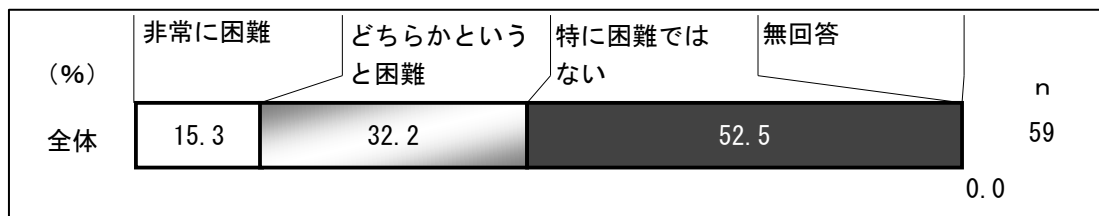
	全体 (人)	1～3泊	4～6泊	7～10泊	11～20泊	21泊以上	無回答
親族・知人にみてもらった	59	61.0	15.3	11.9	5.1	0.0	6.8
短期入所生活援助事業を利用した	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもを同行させた	12	41.7	25.0	8.3	0.0	0.0	25.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(6) 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問 26-1 問 26 で「1. あった 1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

「特に困難ではない」(52.5%、31 件)、「どちらかという困難」(32.2%、19 件)、「非常に困難」(15.3%、9 件) となっている。

図表 親族・知人にみてもらった場合の困難度



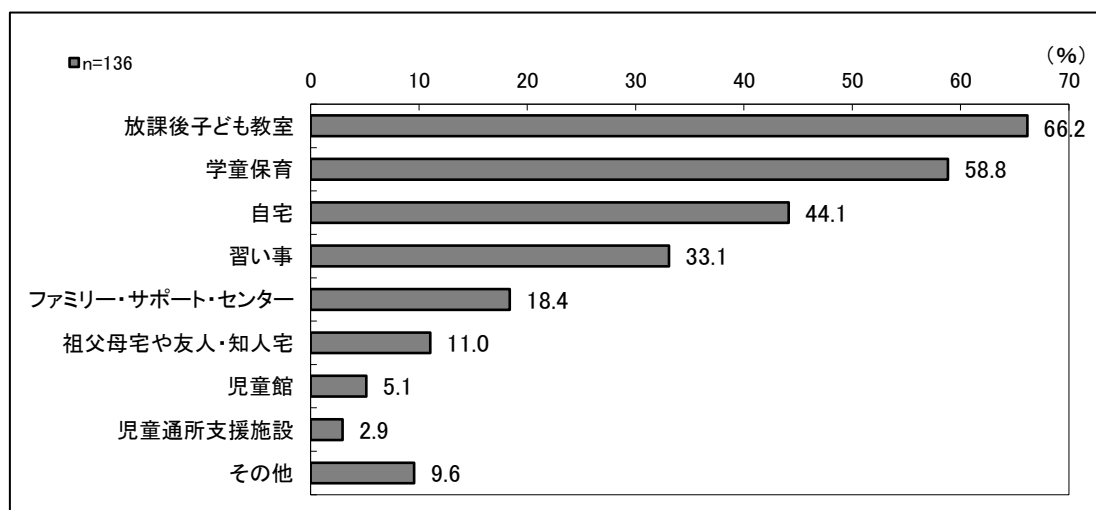
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 低学年時に放課後を過ごさせたい場所

問 27 宛名のお子さんが5歳以上である方にうかがいます。宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育（放課後児童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後子ども教室」（66.2%、90件）、「学童保育」（58.8%、80件）、「自宅」（44.1%、60件）、「習い事」（33.1%、45件）、「ファミリー・サポート・センター」（18.4%、25件）、「祖父母宅や友人・知人宅」（11.0%、15件）、「児童館」（5.1%、7件）、「児童通所支援施設」（2.9%、4件）、「その他」（9.6%、13件）となっている。

図表 低学年時に放課後を過ごさせたい場所



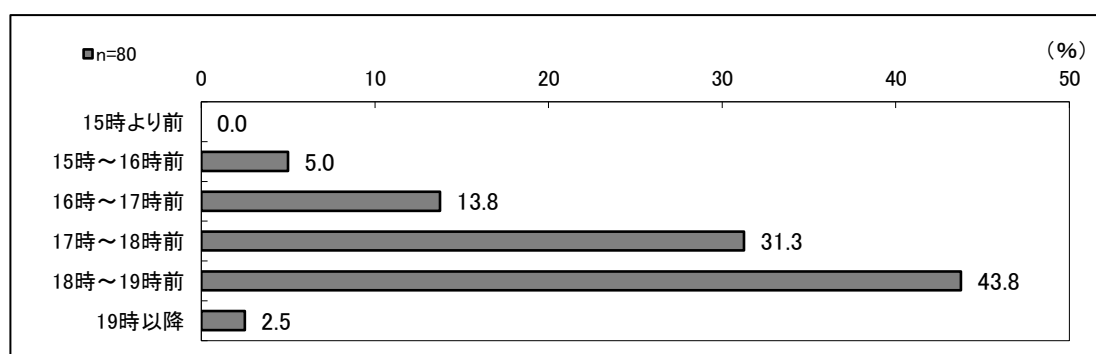
日数については下記のとおりとなっている。

	全体 (人)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
自宅	60	10.0	16.7	15.0	8.3	36.7	0.0	3.3	10.0
祖父母宅や友人・知人宅	15	26.7	20.0	6.7	0.0	26.7	0.0	0.0	20.0
習い事	45	33.3	51.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
児童館	7	0.0	14.3	42.9	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0
学童保育	80	3.8	6.3	13.8	11.3	50.0	12.5	0.0	2.5
放課後子ども教室	90	5.6	6.7	3.3	2.2	6.7	1.1	0.0	74.4
ファミリー・サポート・センター	25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
児童通所支援施設	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
その他	13	23.1	15.4	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	38.5

学童保育の希望終了時刻については、

「18時～19時前」(43.8%、35件)、「17時～18時前」(31.3%、25件)、「16時～17時前」(13.8%、11件)、「15時～16時前」(5.0%、4件)、「19時以降」(2.5%、2件)となっている。

図表 学童保育の希望終了時刻

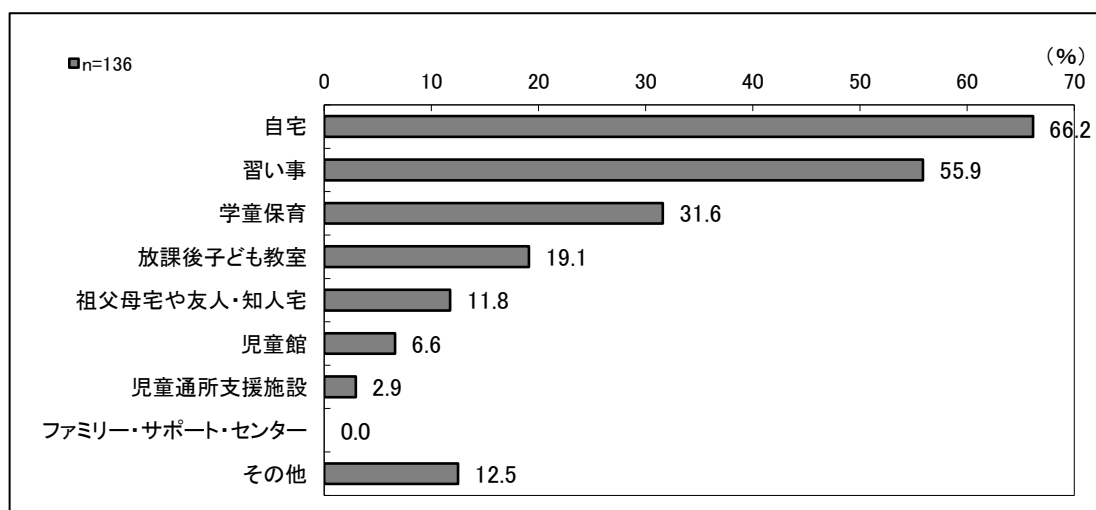


(2) 高学年時に放課後を過ごさせたい場所

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育（放課後児童クラブ）」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「自宅」（66.2%、90件）、「習い事」（55.9%、76件）、「学童保育」（31.6%、43件）、「放課後子ども教室」（19.1%、26件）、「祖父母宅や友人・知人宅」（11.8%、16件）、「児童館」（6.6%、9件）、「児童通所支援施設」（2.9%、4件）、「その他」（12.5%、17件）となっている。

図表 高学年時に放課後を過ごさせたい場所

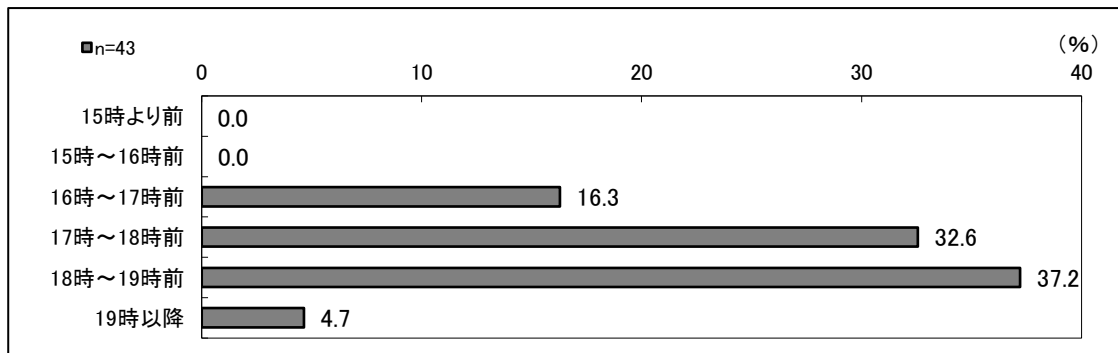


日数については下記のとおりとなっている。

	全体 (人)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
自宅	90	14.4	13.3	14.4	5.6	30.0	3.3	2.2	16.7
祖父母宅や友人・知人宅	16	43.8	6.3	12.5	6.3	18.8	0.0	0.0	12.5
習い事	76	23.7	32.9	26.3	6.6	3.9	0.0	0.0	6.6
児童館	9	22.2	22.2	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1
学童保育	43	4.7	14.0	20.9	18.6	27.9	9.3	0.0	4.7
放課後子ども教室	26	19.2	23.1	11.5	15.4	23.1	0.0	0.0	7.7
ファミリー・サポート・センター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
児童通所支援施設	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
その他	17	23.5	29.4	23.5	11.8	0.0	0.0	0.0	11.8

学童保育の希望終了時刻については、「18時～19時前」(37.2%、16件)、「17時～18時前」(32.6%、14件)、「16時～17時前」(16.3%、7件)、「19時以降」(4.7%、2件)となっている。

図表 学童保育の希望終了時刻



(3) 土曜日の学童保育の利用希望

問 29 問 27 または問 28 で「5. 学童保育（放課後児童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日に、学童保育（放課後児童クラブ）の利用希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に（例）09 時～18 時 のように 24 時間制でご記入ください。

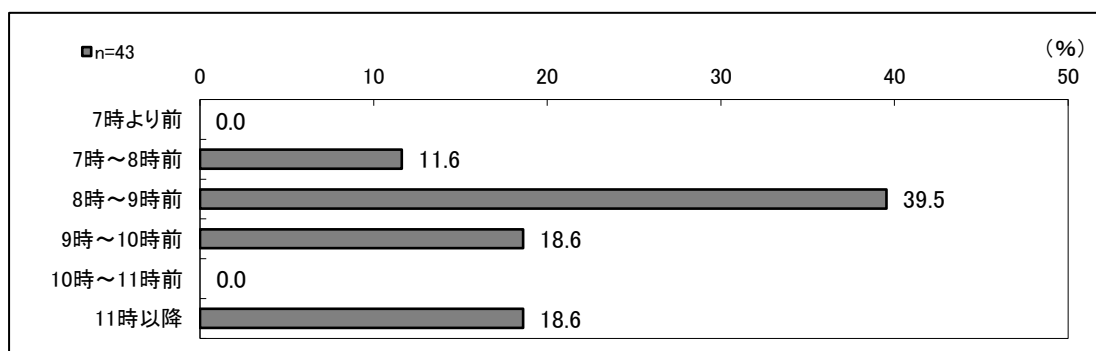
「低学年の間は利用したい」(34.9%、29 件)、「高学年になっても利用したい」(16.9%、14 件)、「利用する必要はない」(39.8%、33 件) となっている。

図表 土曜日の学童保育の利用希望

(%)	低学年の間は 利用したい	高学年になっ ても利用したい	利用する必要は ない	無回答	n
全体	34.9	16.9	39.8	8.4	83

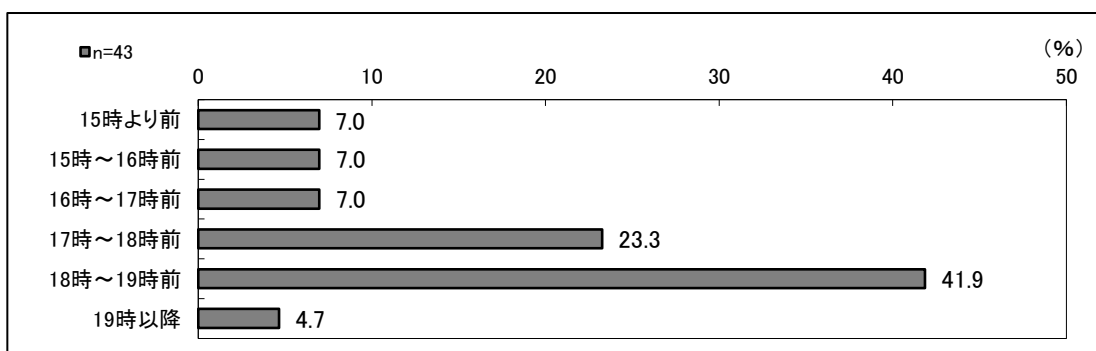
希望の開始時刻については、「8 時～9 時前」(39.5%、17 件)、「9 時～10 時前」・「11 時以降」(同率 18.6%、8 件)、「7 時～8 時前」(11.6%、5 件) となっている。

図表 希望の開始時刻



希望の終了時刻については、「18 時～19 時前」(41.9%、18 件)、「17 時～18 時前」(23.3%、10 件)、「15 時より前」・「15 時～16 時前」・「16 時～17 時前」(同率 7.0%、3 件)、「19 時以降」(4.7%、2 件) となっている。

図表 希望の終了時刻



(4) 長期休業中の学童保育の利用希望

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業中の学童保育（放課後児童クラブ）の利用希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

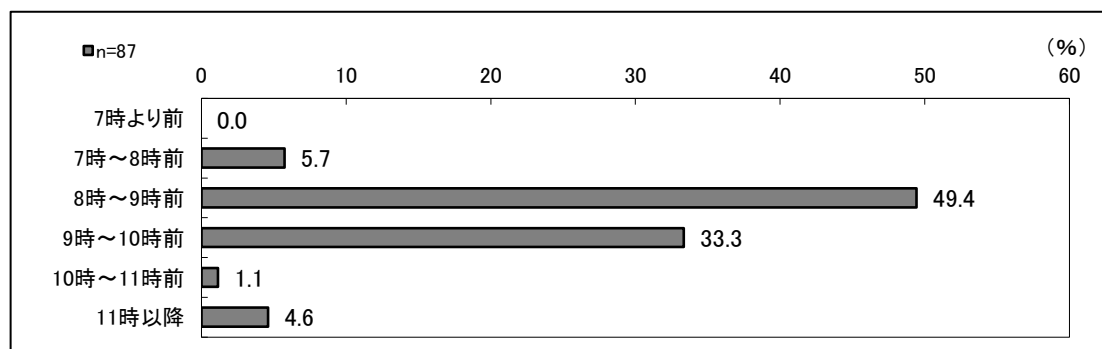
「低学年の間は利用したい」（43.4%、59 件）、「利用する必要はない」（25.7%、35 件）、「高学年になっても利用したい」（20.6%、28 件）となっている。

図表 長期休業中の学童保育の利用希望

(%)	低学年の間は 利用したい	高学年になっ ても利用したい	利用する必要は ない	無回答	n
全体	43.4	20.6	25.7	10.3	136

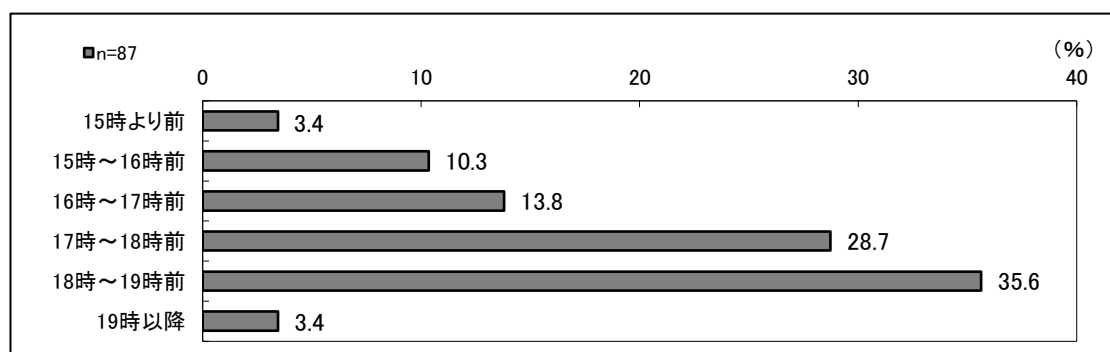
希望の開始時刻については、「8 時～9 時前」（49.4%、43 件）、「9 時～10 時前」（33.3%、29 件）、「7 時～8 時前」（5.7%、5 件）、「11 時以降」（4.6%、4 件）、「10 時～11 時前」（1.1%、1 件）となっている。

図表 希望の開始時刻



希望の終了時刻については、「18 時～19 時前」（35.6%、31 件）、「17 時～18 時前」（28.7%、25 件）、「16 時～17 時前」（13.8%、12 件）、「15 時～16 時前」（10.3%、9 件）、「15 時より前」（3.4%、3 件）、「19 時以降」（3.4%、3 件）となっている。

図表 希望の終了時刻



11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業を取得したか

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

母親については、「働いていなかった」(52.4%、178件)、「取得した(取得中である)」(28.2%、96件)、「取得していない」(18.5%、63件)となっている。

図表 育児休業を取得したか(母親)

(%)	働いていなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答	n
全体	52.4	28.2	18.5	0.9	340

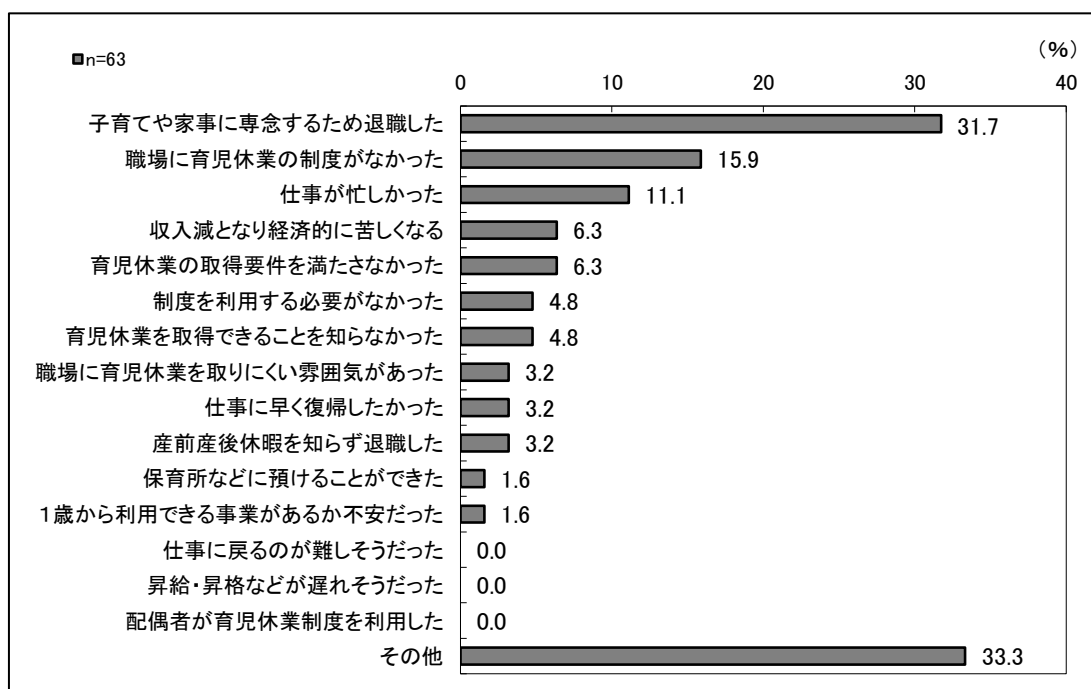
取得期間については、「365日以上」(32.3%、31件)、「180日～365日未満」(26.0%、25件)、「90日～180日未満」(4.2%、4件)、「30日～90日未満」(1.0%、1件)となっている。

図表 育児休業の取得期間(母親)

(%)	30日未満	30日～90日 未満	90日～180 日未満	180日～365 日未満	365日以上	無回答	n
全体	0.0	1.0	4.2	26.0	32.3	36.5	96

育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」(31.7%、20 件)、「職場に育児休業の制度がなかった」(15.9%、10 件)、「仕事が忙しかった」(11.1%、7 件)、「収入減となり経済的に苦しくなる」(6.3%、4 件)、「育児休業の取得要件を満たさなかった」(6.3%、4 件)、「制度を利用する必要がなかった」・「育児休業を取得できることを知らなかった」(同率 4.8%、3 件)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」・「仕事に早く復帰したかった」・「産前産後休暇を知らず退職した」(同率 3.2%、2 件)、「保育所などに預けることができた」・「1 歳から利用できる事業があるか不安だった」(同率 1.6%、1 件)、「その他」(33.3%、21 件)となっている。

育児休業を取得していない理由（母親）



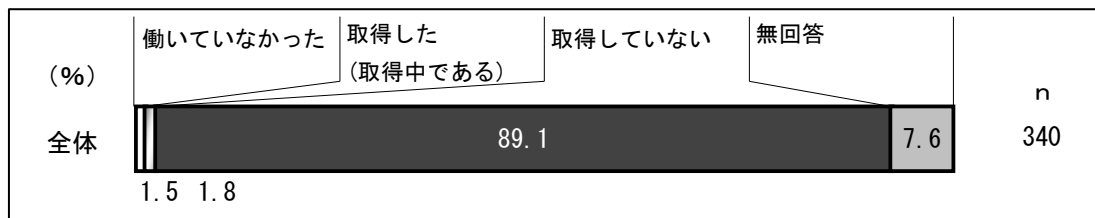
その他としては主に下記の回答があった。

- ・自営業のため。
- ・農業で時間的に余裕がもてた。
- ・専業主婦だったため
- ・季節雇用のため。
- ・職場に連れていくことができた。
- ・パートのため、上司に相談しても配慮する会社ではなかった。
- ・アルバイトだったのでやめた。

11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

父親については、「取得していない」(89.1%、303 件)、「取得した(取得中である)」(1.8%、6 件)、「働いていなかった」(1.5%、5 件)となっている。

図表 育児休業を取得したか(父親)



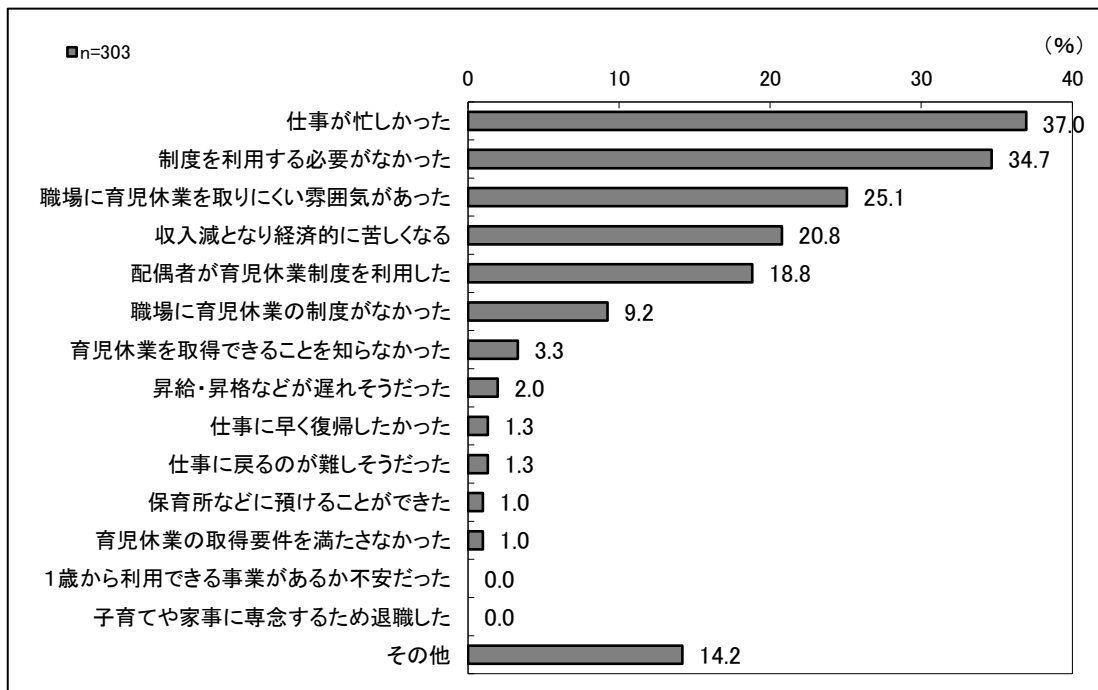
取得期間については、「30 日未満」(100.0%、6 件)となっている。

図表 育児休業の取得期間(父親)

※回答が少ないため省略。

育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」(37.0%、112 件)、「制度を利用する必要がなかった」(34.7%、105 件)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(25.1%、76 件)、「収入減となり経済的に苦しくなる」(20.8%、63 件)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(18.8%、57 件)、「職場に育児休業の制度がなかった」(9.2%、28 件)、「育児休業を取得できることを知らなかった」(3.3%、10 件)、「昇給・昇格などが遅れそうだった」(2.0%、6 件)、「仕事に早く復帰したかった」・「仕事に戻るのが難しそうだった」(同率 1.3%、4 件)、「保育所などに預けることができた」・「育児休業の取得要件を満たさなかった」(同率 1.0%、3 件)、「その他」(14.2%、43 件)となっている。

図表 育児休業を取得していない理由（父親）



その他としては主に下記の回答があった。

- ・自営業のためできる範囲でやりくりした。
- ・必要性を感じなかった。
- ・仕事に融通がきくため育休等をとらなくても子育てと仕事の両立が可能でした。
- ・働いていなかった期間もある。
- ・職場が休みに入っており、休みをとる必要がなかった。
- ・妻が専業主婦のため、取らなくて良いと言われた。
- ・配偶者が退職したため。
- ・農家のため。
- ・母親が子育てや家事をするので取得する必要がなかった。
- ・親族が手伝いに来てくれた。
- ・職場に連れていくことができた。
- ・季節雇用のため。
- ・休みの融通がきく。

(2) 育児休業給付や育児休業等期間中の保険料の免除について知っているか

問 31-1 子育てを支援する国の施策として、「育児休業給付」や「育児休業等期間中の保険料の免除」がありますが、このことをご存知でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除とも知らなかった」(40.0%、136 件)、「育児休業給付、保険料免除とも知っていた」(28.5%、97 件)、「育児休業給付のみ知っていた」(27.9%、95 件)、「保険料免除のみ知っていた」(2.1%、7 件) となっている。

図表 育児休業給付や育児休業等期間中の保険料の免除について知っているか

(%)	育児休業給付、保険料免除とも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	育児休業給付、保険料免除とも知らなかった	無回答	n
全体	28.5	27.9	2.1	40.0	1.5	340

(3) 育児休業取得後職場に復帰したか

問 31-2 問 31 で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

母親については、「育児休業取得後、職場に復帰した」(71.9%、69 件)、「現在も育児休業中である」(22.9%、22 件)、「育児休業中に離職した」(4.2%、4 件) となっている。

図表 育児休業取得後職場に復帰したか（母親）

(%)	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した	無回答	n
全体	71.9	22.9	4.2	1.0	96

父親については、「育児休業取得後、職場に復帰した」(100.0%、6 件) となっている。

図表 育児休業取得後職場に復帰したか（父親）

※回答が少ないため省略。

(4) 育児休業から復帰したタイミング

問 31-3 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

母親については、「それ以外だった」(73.9%、51 件)、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」(26.1%、18 件) となっている。

図表 育児休業から復帰したタイミング（母親）

(%)	年度初めの入所に合わせたタイミングだった	それ以外だった	無回答	n
全体	26.1	73.9	0.0	69

父親については、「それ以外だった」(66.7%、4 件) となっている。

図表 育児休業から復帰したタイミング（父親）

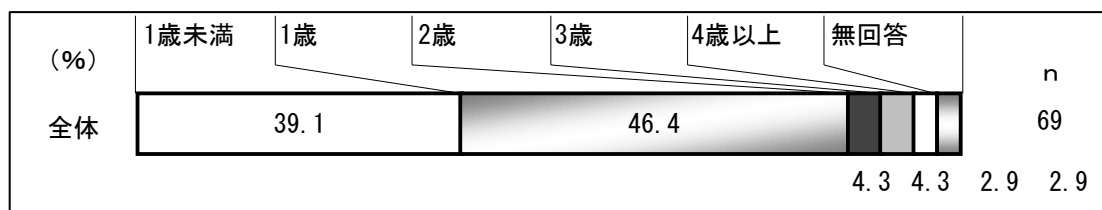
(%)	年度初めの入所に合わせたタイミングだった	それ以外だった	無回答	n
全体	0.0	66.7	33.3	6

(5) 子どもが何歳の時に復帰したか

問 31-4 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

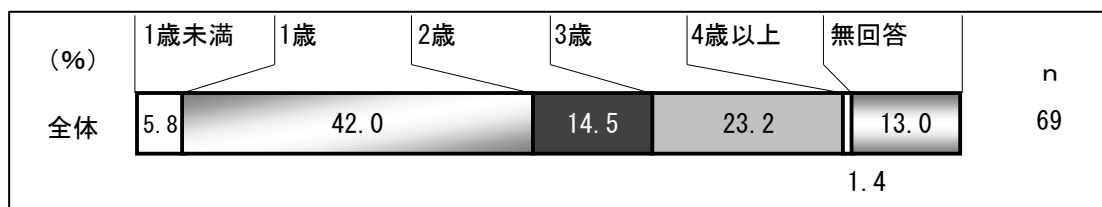
母親の実際の復帰時期については、「1 歳」(46.4%、32 件)、「1 歳未満」(39.1%、27 件)、「2 歳」・「3 歳」(同率 4.3%、3 件)、「4 歳以上」(2.9%、2 件) となっている。

図表 母親の実際の復帰時期



母親の希望の復帰時期については、「1 歳」(42.0%、29 件)、「3 歳」(23.2%、16 件)、「2 歳」(14.5%、10 件)、「1 歳未満」(5.8%、4 件)、「4 歳以上」(1.4%、1 件) となっている。

図表 母親の希望の復帰時期



父親の実際の復帰時期については、「1 歳未満」(33.3%、2 件) となっている。

図表 父親の実際の復帰時期

※回答が少ないため省略。

父親の希望の復帰時期については、「1 歳未満」(50.0%、3 件) となっている。

図表 父親の希望の復帰時期

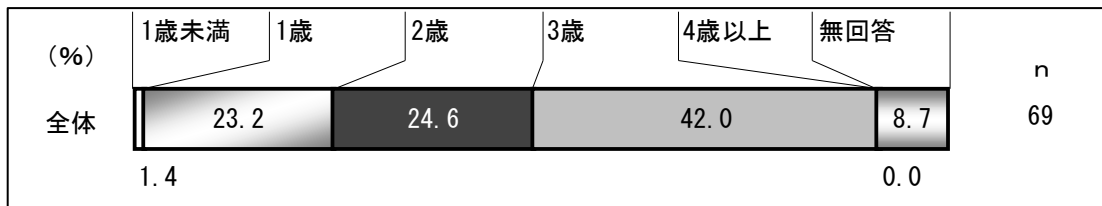
※回答が少ないため省略。

(6) 子どもが何歳の時まで休暇を取りたかったか

問 31-5 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月の時まで取りたかったですか。
() 内に数字でご記入ください。

母親については、「3歳」(42.0%、29件)、「2歳」(24.6%、17件)、「1歳」(23.2%、16件)、「1歳未満」(1.4%、1件)となっている。

図表 子どもが何歳の時まで休暇を取りたかったか(母親)



父親については、「1歳未満」(33.3%、2件)となっている。

図表 子どもが何歳の時まで休暇を取りたかったか(父親)

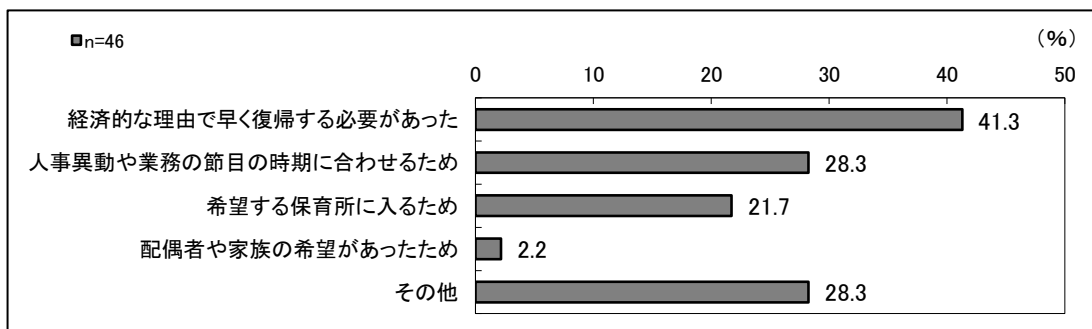
※回答が少ないため省略。

(7) 実際の復帰が希望と異なる理由

問 31-6 問 31-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

「希望」より早く復帰した理由(母親)については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」(41.3%、19件)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(28.3%、13件)、「希望する保育所に入るため」(21.7%、10件)、「配偶者や家族の希望があったため」(2.2%、1件)、「その他」(28.3%、13件)となっている。

図表 希望より早く復帰した理由(母親)



11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

「希望」より早く復帰した理由（父親）については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」・「その他」（同率 50.0%、1 件）となっている。

図表 希望より早く復帰した理由（父親）

※回答が少ないため省略。

「希望」より遅く復帰した理由（母親）については、「子どもをみてくれる人がいなかった」（66.7%、2 件）、「希望する保育所に入れなかった」（33.3%、1 件）となっている。

図表 希望より遅く復帰した理由（母親）

※回答が少ないため省略。

図表 希望より遅く復帰した理由（父親）

※回答なし。

（８）短時間勤務制度を利用したか

問 31-7 問 31-2 で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親については、「利用したかったが利用しなかった」（50.7%、35 件）、「利用する必要がなかった」（23.2%、16 件）、「利用した」（20.3%、14 件）となっている。

図表 短時間勤務制度を利用したか（母親）

(%)	利用する必要がなかった	利用した	利用したかったが利用しなかった	無回答	n
全体	23.2	20.3	50.7	5.8	69

父親については、「利用する必要がなかった」（33.3%、2 件）、「利用したかったが利用しなかった」（16.7%、1 件）となっている。

図表 短時間勤務制度を利用したか（父親）

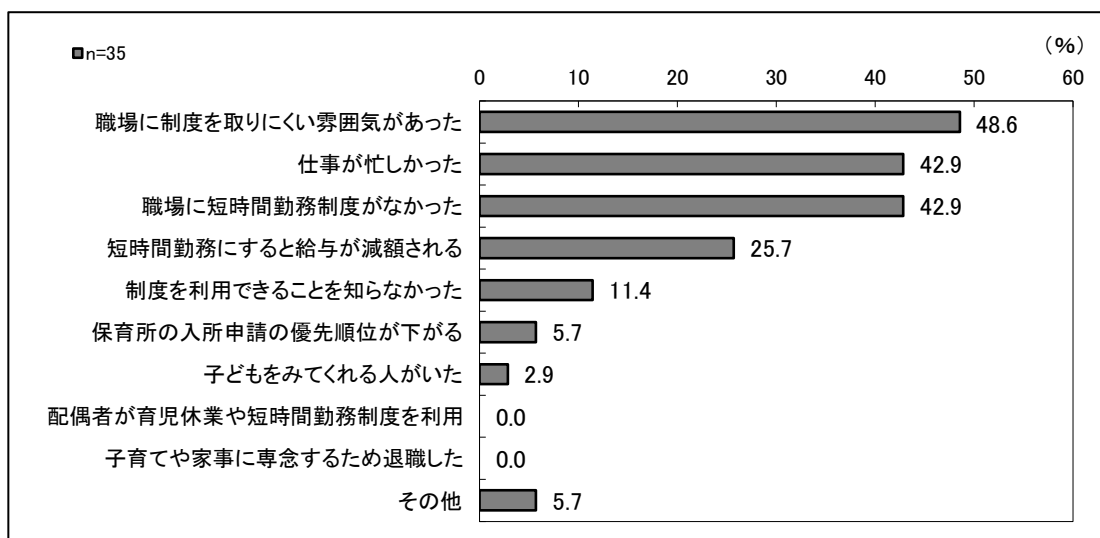
※回答が少ないため省略。

(9) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 31-8 31-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。あてはまる理由すべてに○をつけてください。

母親については、「職場に制度を取りにくい雰囲気があった」（48.6%、17 件）、「仕事が忙しかった」・「職場に短時間勤務制度がなかった」（同率 42.9%、15 件）、「短時間勤務にすると給与が減額される」（25.7%、9 件）、「制度を利用できることを知らなかった」（11.4%、4 件）、「保育所の入所申請の優先順位が下がる」（5.7%、2 件）、「子どもをみてる人がいた」（2.9%、1 件）、「その他」（5.7%、2 件）となっている。

図表 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）



父親については、「職場に短時間勤務制度がなかった」（100.0%、1 件）となっている。

図表 短時間勤務制度を利用しなかった理由（父親）

※回答が少ないため省略。

(10) 子どもが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば1歳まで育児休業を取得するか

問 31-9 問 31-2 で、「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

母親については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」(90.9%、20件)、「1歳になる前に復帰したい」(9.1%、2件)となっている。

図表 子どもが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば1歳まで育児休業を取得するか（母親）

(%)	1歳になるまで育児休業を取得したい	1歳になる前に復帰したい	無回答	n
全体	90.9	9.1	0.0	22

図表 子どもが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば1歳まで育児休業を取得するか（父親）

※回答なし。

12 子育てに関する悩みや不安感などについて

(1) 子育てに関して不安感や負担感を感じることもあるか

問 32 子育てに関して不安感や負担感を感じることはありませんか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「何となく不安や負担を感じる」(37.1%、126 件)、「あまり不安や負担は感じない」(33.5%、114 件)、「非常に不安や負担を感じる」・「なんともいえない」(同率 9.7%、33 件)、「まったく感じない」(7.9%、27 件) となっている。

図表 子育てに関して不安感や負担感を感じることもあるか

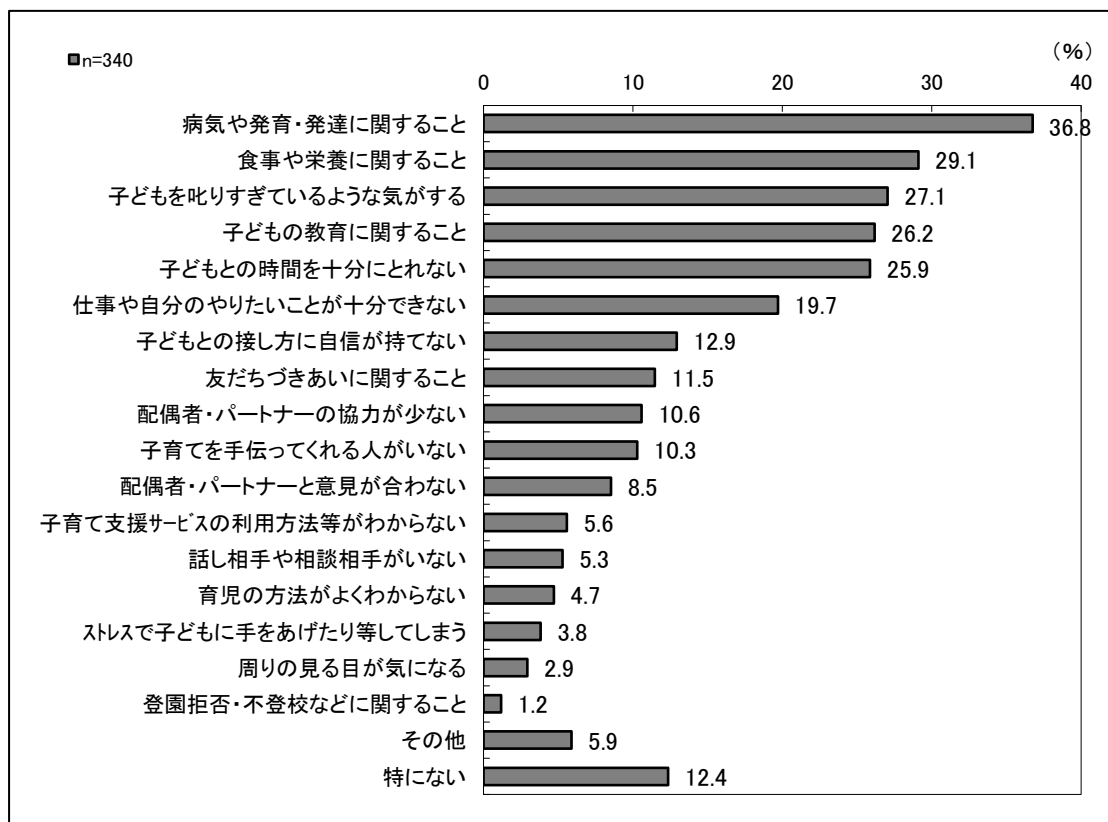
(%)	非常に不安 や負担を感 じる	何となく不 安や負担を 感じる	あまり不安 や負担は感 じない	まったく 感じない	なんとも いえない	無回答	n
全体	9.7	37.1	33.5	7.9	9.7	2.1	340

(2) 子育てに関して日頃悩んでいること、気になること

問 33 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまるもの5つまで○をつけてください。

「病気や発育・発達に関すること」(36.8%、125 件)、「食事や栄養に関すること」(29.1%、99 件)、「子どもを叱りすぎているような気がする」(27.1%、92 件)、「子どもの教育に関すること」(26.2%、89 件)、「子どもとの時間を十分にとれない」(25.9%、88 件)、「仕事や自分のやりたいことが十分できない」(19.7%、67 件)、「子どもとの接し方に自信が持てない」(12.9%、44 件)、「友だちづきあいに関すること」(11.5%、39 件)、「配偶者・パートナーの協力が少ない」(10.6%、36 件)、「子育てを手伝ってくれる人がいない」(10.3%、35 件)、「配偶者・パートナーと意見が合わない」(8.5%、29 件)、「子育て支援サービスの利用方法等がわからない」(5.6%、19 件)、「話し相手や相談相手がいらない」(5.3%、18 件)、「育児の方法がよくわからない」(4.7%、16 件)、「ストレスで子どもに手をあげたり等してしまう」(3.8%、13 件)、「周りの見る目が気になる」(2.9%、10 件)、「登園拒否・不登校などに関すること」(1.2%、4 件)、「その他」(5.9%、20 件)、「特にない」(12.4%、42 件)となっている。

図表 子育てに関して日頃悩んでいること、気になること



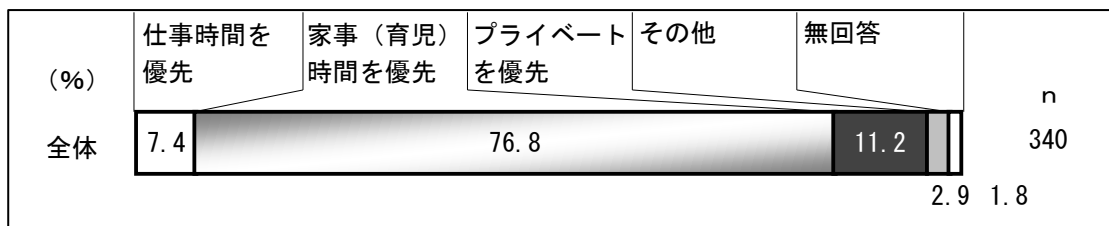
13 保護者の時間の優先度について

(1) 仕事と家事・プライベートの生活の優先順位

問 34 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。あてはまるものそれぞれ1つに○をつけてください。「希望」と「現実」それぞれについて回答してください。

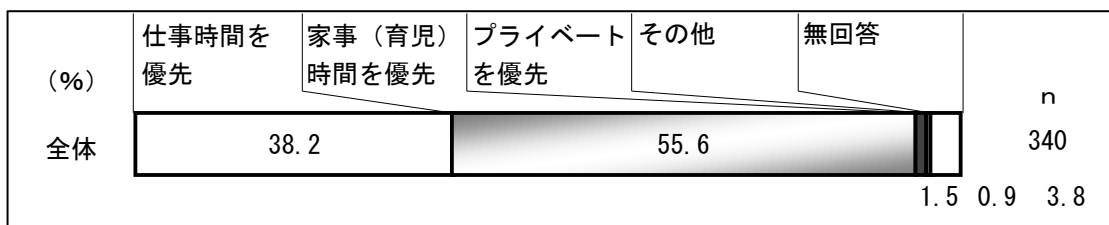
希望については、「家事（育児）時間を優先」（76.8%、261 件）、「プライベートを優先」（11.2%、38 件）、「仕事時間を優先」（7.4%、25 件）、「その他」（2.9%、10 件）となっている。

図表 希望の優先順位



現実については、「家事（育児）時間を優先」（55.6%、189 件）、「仕事時間を優先」（38.2%、130 件）、「プライベートを優先」（1.5%、5 件）、「その他」（0.9%、3 件）となっている。

図表 現実の優先順位



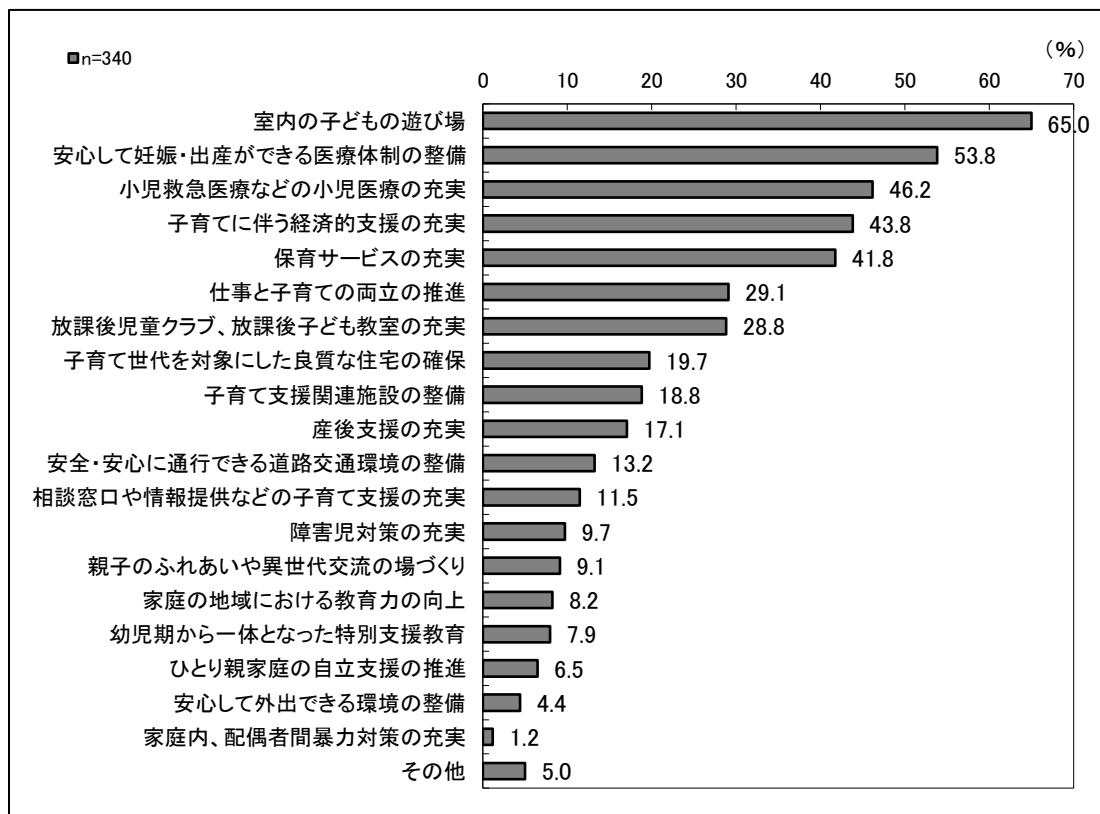
14 子どもに関する施策について

(1) 市が重点的に取り組む必要性が高い施策

問 35 子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。あてはまるもの5つまで○をつけてください。

「室内の子どもの遊び場」(65.0%、221 件)、「安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備」(53.8%、183 件)、「小児救急医療などの小児医療の充実」(46.2%、157 件)、「子育てに伴う経済的支援の充実」(43.8%、149 件)、「保育サービスの充実」(41.8%、142 件)、「仕事と子育ての両立の推進」(29.1%、99 件)、「放課後児童クラブ、放課後子ども教室の充実」(28.8%、98 件)、「子育て世代を対象にした良質な住宅の確保」(19.7%、67 件)、「子育て支援関連施設の整備」(18.8%、64 件)、「産後支援の充実」(17.1%、58 件)、「安全・安心に通行できる道路交通環境の整備」(13.2%、45 件)、「相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実」(11.5%、39 件)、「障害児対策の充実」(9.7%、33 件)、「親子のふれあいや異世代交流の場づくり」(9.1%、31 件)、「家庭の地域における教育力の向上」(8.2%、28 件)、「幼児期から一体となった特別支援教育」(7.9%、27 件)、「ひとり親家庭の自立支援の推進」(6.5%、22 件)、「安心して外出できる環境の整備」(4.4%、15 件)、「家庭内、配偶者間暴力対策の充実」(1.2%、4 件)、「その他」(5.0%、17 件) となっている。

図表 市が重点的に取り組む必要性が高い施策

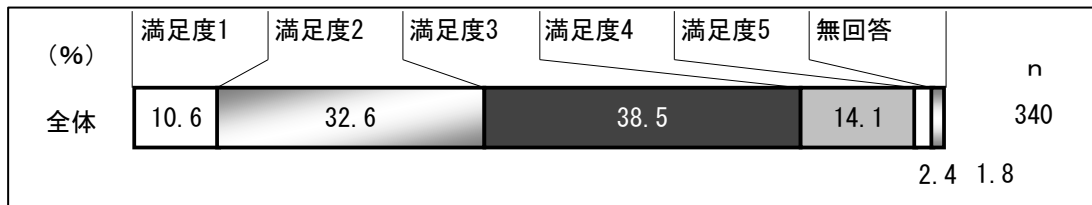


(2) 子育ての環境や支援への満足度

問 36 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「満足度3」(38.5%、131件)、「満足度2」(32.6%、111件)、「満足度4」(14.1%、48件)、「満足度1」(10.6%、36件)、「満足度5」(2.4%、8件)となっている。

図表 子育ての環境や支援への満足度



Ⅲ 調査結果（就学児童（小学生）対象）

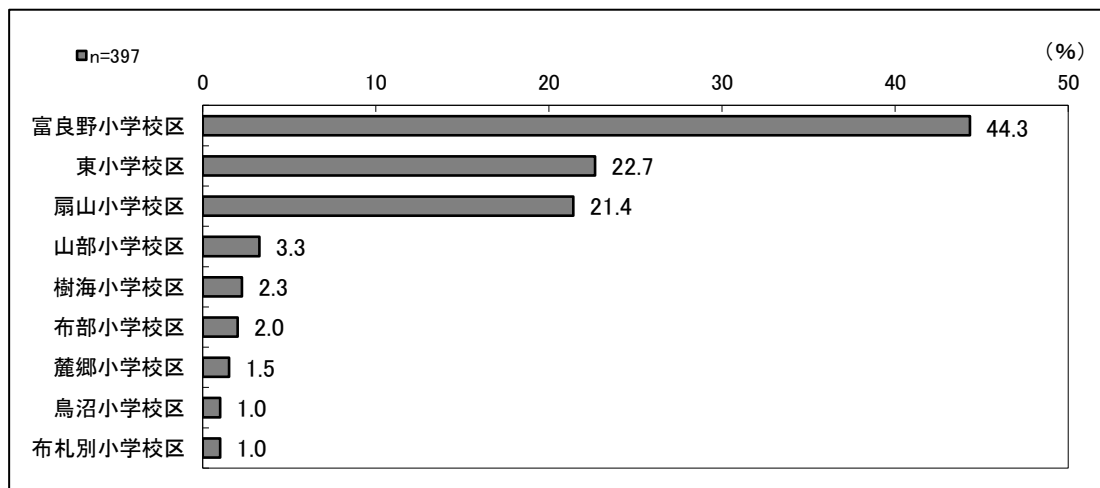
1 居住地域について

（1）居住地域

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

「富良野小学校区」(44.3%、176件)、「東小学校区」(22.7%、90件)、「扇山小学校区」(21.4%、85件)、「山部小学校区」(3.3%、13件)、「樹海小学校区」(2.3%、9件)、「布部小学校区」(2.0%、8件)、「麓郷小学校区」(1.5%、6件)、「鳥沼小学校区」・「布札別小学校区」(同率1.0%、4件)となっている。

図表 居住地域



2 家族の状況について

（1）子どもの学年

問2 宛名のおさんは現在何年生ですか（記入日現在）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「5年生」(20.9%、83件)、「6年生」(20.2%、80件)、「4年生」(18.6%、74件)、「2年生」(15.4%、61件)、「1年生」(12.6%、50件)、「3年生」(11.8%、47件)となっている。

図表 子どもの学年

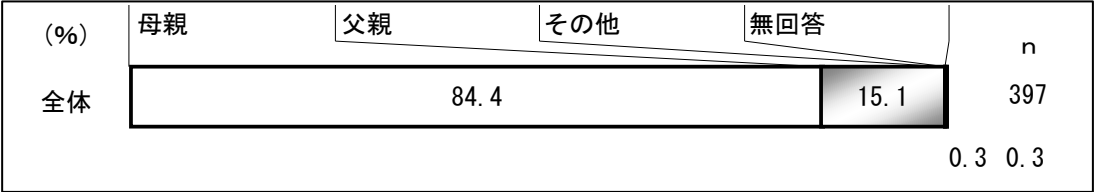
(%)	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答	n
全体	12.6	15.4	11.8	18.6	20.9	20.2	0.5	397

(2) 回答者と子どもの関係

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」(84.4%、335 件)、「父親」(15.1%、60 件)、「その他」(0.3%、1 件) となっている。

図表 回答者と子どもの関係

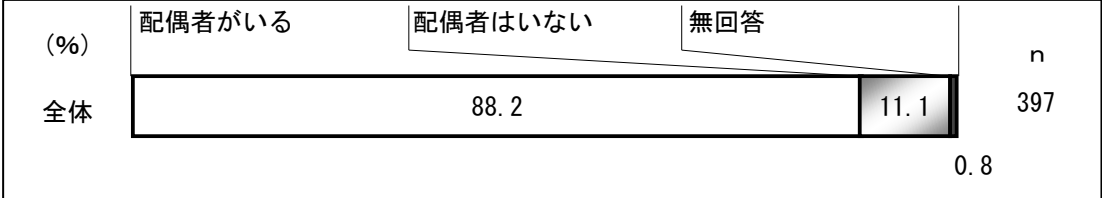


(3) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」(88.2%、350 件)、「配偶者はいない」(11.1%、44 件) となっている。

図表 回答者の配偶関係

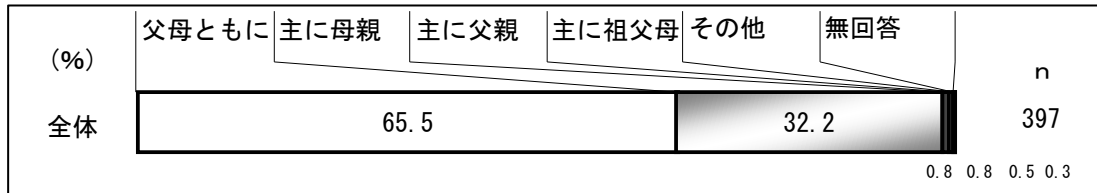


(4) 子育てを主に行っている人

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」(65.5%、260件)、「主に母親」(32.2%、128件)、「主に父親」・「主に祖父母」(同率0.8%、3件)、「その他」(0.5%、2件)となっている。

図表 子育てを主に行っている人

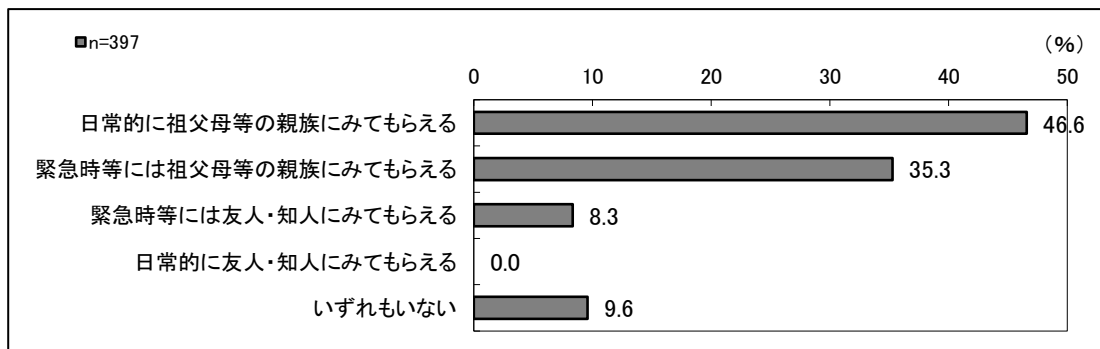


(5) 日頃子どもの面倒をみてくれる人はいるか

問6 日頃、お子さんの面倒をみてくれる人はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(46.6%、185件)、「緊急時等には祖父母等の親族にみてもらえる」(35.3%、140件)、「緊急時等には友人・知人にみてもらえる」(8.3%、33件)、「いずれもない」(9.6%、38件)となっている。

図表 日頃子どもの面倒をみてくれる人はいるか



3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（1つに○）

「いる／ある」（92.4%、367 件）、「いない／ない」（7.3%、29 件）となっている。

図表 子育てをする上で気軽に相談できる人はいるか

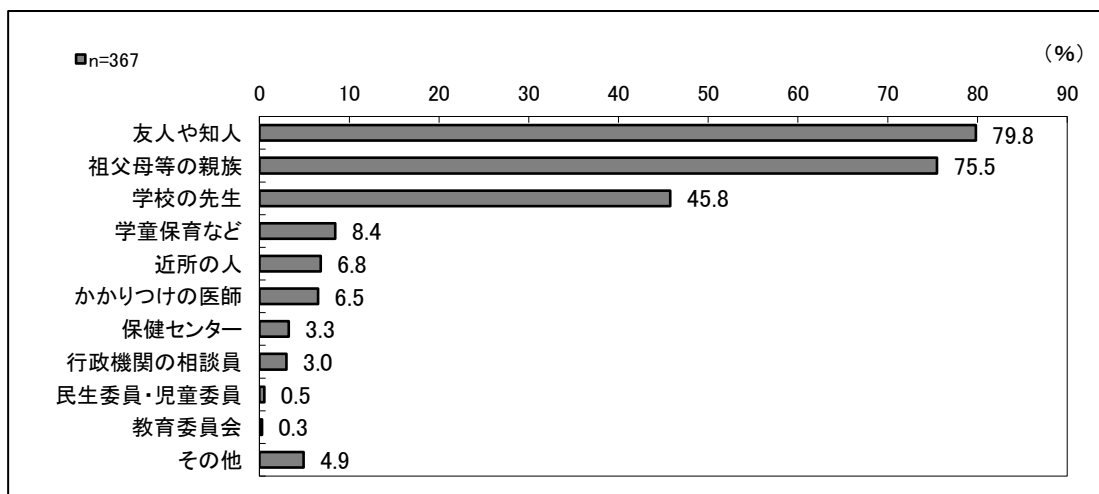
(%)	いる／ある	いない／ない	無回答	n
全体	92.4	7.3	0.3	397

(2) 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か

問7-1 問7で「1. いる／ある」と回答した方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「友人や知人」（79.8%、293 件）、「祖父母等の親族」（75.5%、277 件）、「学校の先生」（45.8%、168 件）、「学童保育など」（8.4%、31 件）、「近所の人」（6.8%、25 件）、「かかりつけの医師」（6.5%、24 件）、「保健センター」（3.3%、12 件）、「行政機関の相談員」（3.0%、11 件）、「民生委員・児童委員」（0.5%、2 件）、「教育委員会」（0.3%、1 件）、「その他」（4.9%、18 件）となっている。

図表 子育てに関して気軽に相談できる人は誰か



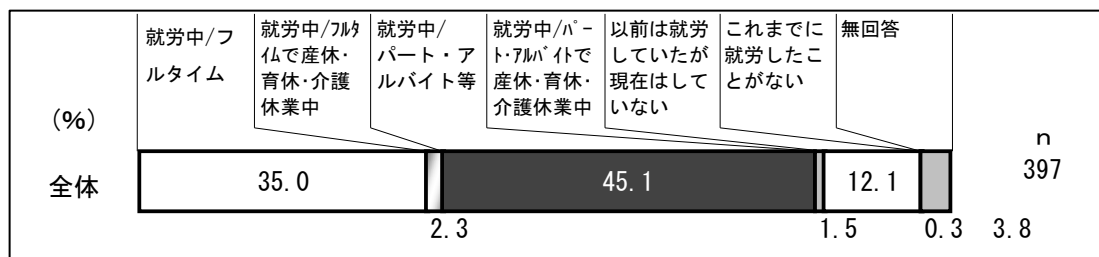
4 就労状況について

(1) 保護者の就労状況

問8 お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。該当する項目に○をつけてください。

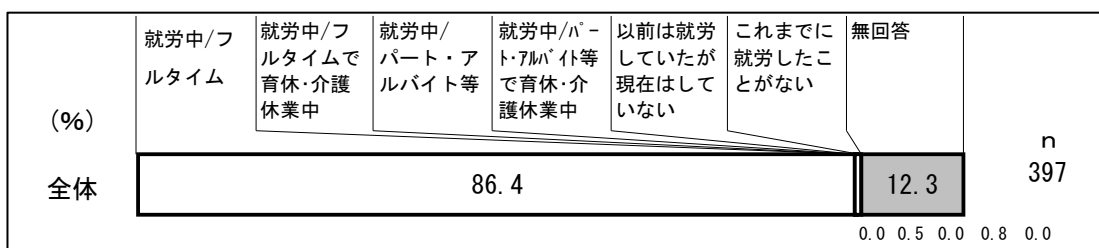
母親については、「就労中/パート・アルバイト等」（45.1%、179 件）、「就労中/フルタイム」（35.0%、139 件）、「以前は就労していたが現在はしていない」（12.1%、48 件）、「就労中/フルタイムで産休・育休・介護休業中」（2.3%、9 件）、「就労中/パート・アルバイトで産休・育休・介護休業中」（1.5%、6 件）、「これまでに就労したことがない」（0.3%、1 件）となっている。

図表 母親の就労状況



父親については、「就労中/フルタイム」（86.4%、343 件）、「以前は就労していたが現在はしていない」（0.8%、3 件）、「就労中/パート・アルバイト等」（0.5%、2 件）となっている。

図表 父親の就労状況

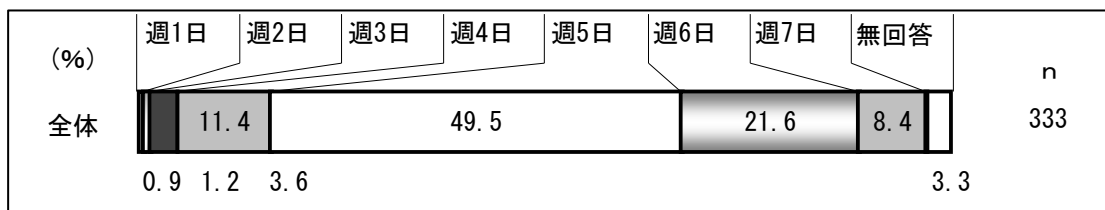


(2) 保護者の就労日数・就労時間

問 8-1 問 8 で「1.」から「4.」のいずれかに○をつけた方（就労している方）に
うかがいます。就労されている場合、就労日数や就労時間（残業時間を含む）
について、もっとも多いパターンを（ ）内に数字でご記入ください。な
お、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えくだ
さい。

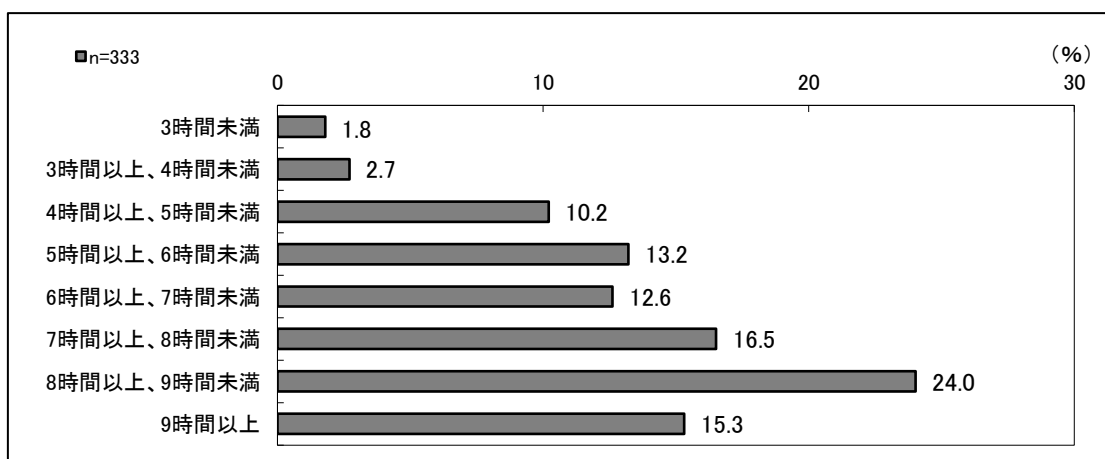
母親の就労日数については、「週 5 日」（49.5%、165 件）、「週 6 日」（21.6%、72 件）、
「週 4 日」（11.4%、38 件）、「週 7 日」（8.4%、28 件）、「週 3 日」（3.6%、12 件）、「週
2 日」（1.2%、4 件）、「週 1 日」（0.9%、3 件）となっている。

図表 母親の就労日数



母親の就労時間については、「8 時間以上、9 時間未満」（24.0%、80 件）、「7 時間以
上、8 時間未満」（16.5%、55 件）、「9 時間以上」（15.3%、51 件）、「5 時間以上、6 時
間未満」（13.2%、44 件）、「6 時間以上、7 時間未満」（12.6%、42 件）、「4 時間以上、
5 時間未満」（10.2%、34 件）、「3 時間以上、4 時間未満」（2.7%、9 件）、「3 時間未満」
（1.8%、6 件）となっている。

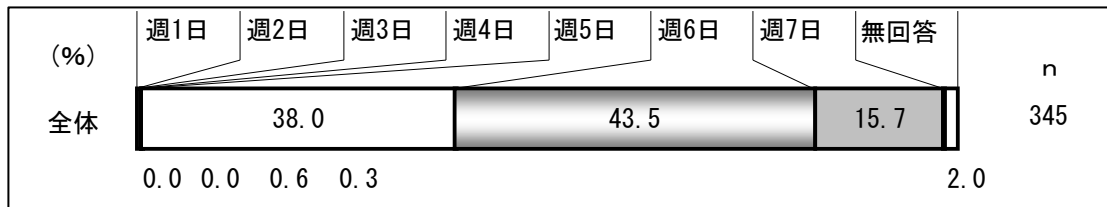
図表 母親の就労時間



4 就労状況について

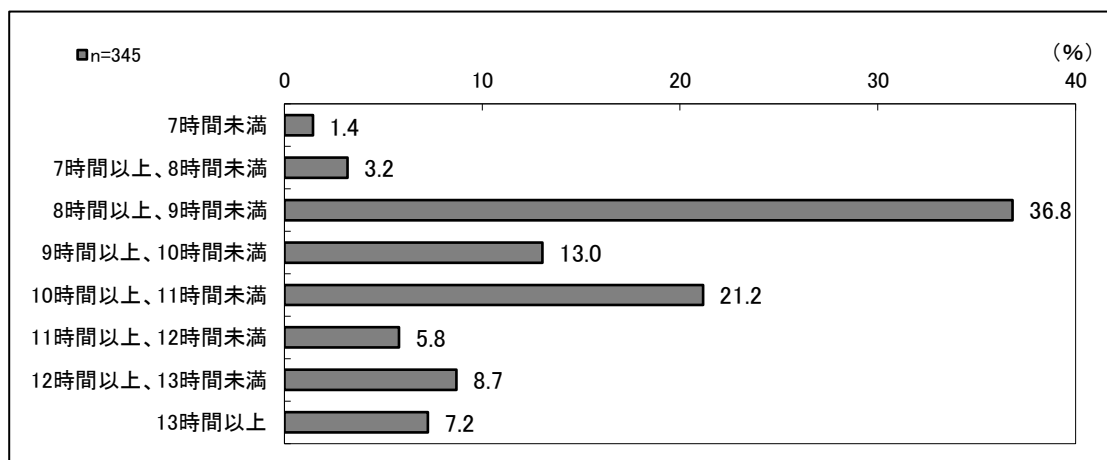
父親の就労日数については、「週6日」(43.5%、150件)、「週5日」(38.0%、131件)、「週7日」(15.7%、54件)、「週3日」(0.6%、2件)、「週4日」(0.3%、1件)となっている。

図表 父親の就労日数



父親の就労時間については、「8時間以上、9時間未満」(36.8%、127件)、「10時間以上、11時間未満」(21.2%、73件)、「9時間以上、10時間未満」(13.0%、45件)、「12時間以上、13時間未満」(8.7%、30件)、「13時間以上」(7.2%、25件)、「11時間以上、12時間未満」(5.8%、20件)、「7時間以上、8時間未満」(3.2%、11件)、「7時間未満」(1.4%、5件)となっている。

図表 父親の就労時間

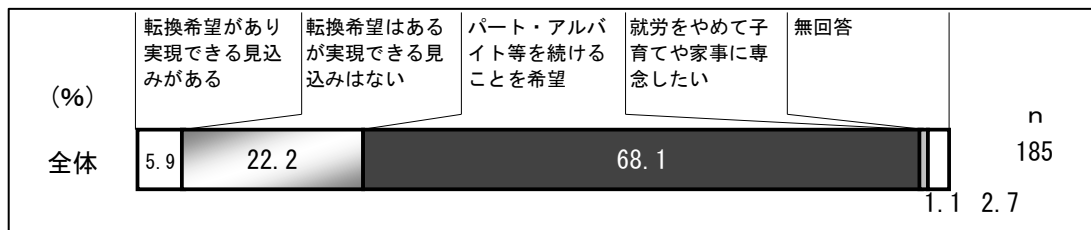


(3) フルタイムへの転換希望

問 8-2 問 8 で「3.」または「4.」と回答した方（パート・アルバイトの方）にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。（1 つに○）

母親については、「パート・アルバイト等続けることを希望」（68.1%、126 件）、「転換希望はあるが実現できる見込みはない」（22.2%、41 件）、「転換希望があり実現できる見込みがある」（5.9%、11 件）、「就労をやめて子育てや家事に専念したい」（1.1%、2 件）となっている。

図表 母親のフルタイムへの転換希望



父親については、「転換希望はあるが実現できる見込みはない」・「パート・アルバイト等続けることを希望」（50.0%、1 件）となっている。

図表 父親のフルタイムへの転換希望

※回答が少ないため省略。

(4) 就労希望

問 8-3 問 8 で「5.」、「6.」と回答した方（就労していない方）にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。（それぞれ 1 つに○）

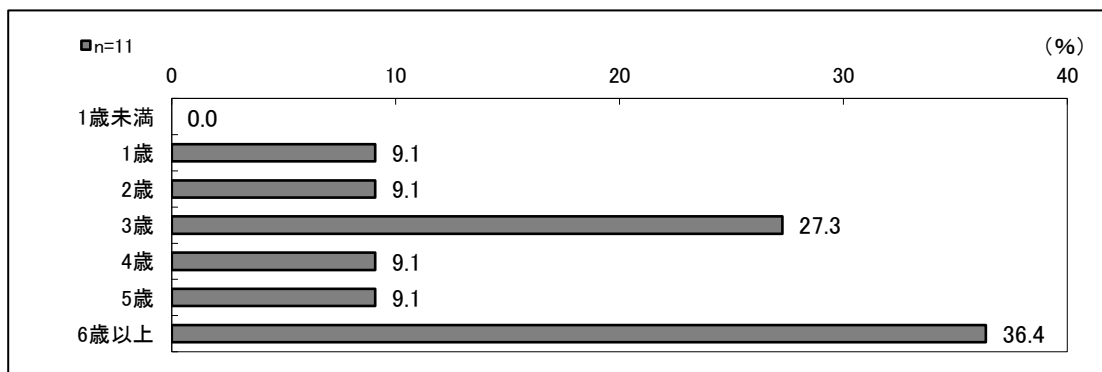
母親については、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」（44.9%、22 件）、
「子育てや家事などに専念したい」（30.6%、15 件）となっている。

図表 母親の就労希望

(%)	子育てや家事などに専念したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	1年より先で末子の成長後に就労したい	無回答	n
全体	30.6	44.9	22.4	2.0	49

母親の就労希望時期（末子の年齢）については、「6 歳以上」（36.4%、4 件）、「3 歳」（27.3%、3 件）、「1 歳」・「2 歳」・「4 歳」・「5 歳」（同率 9.1%、1 件）となっている。

図表 母親の就労希望時期（末子の年齢）



父親については、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」（33.3%、1 件）となっている。

図表 父親の就労希望

※回答が少ないため省略。

図表 父親の就労希望時期（末子の年齢）

※回答なし。

(5) 希望する就労日数・就労時間

問 8-4 問 8-3 で「2.」または「3.」と回答した方（就労希望がある方）にうかがいます。希望する就労日数や就労時間を（ ）内に数字でご記入ください。また、就労日数のうち、土曜日、日曜日の就労希望がある場合には、該当する番号に○をつけてください。

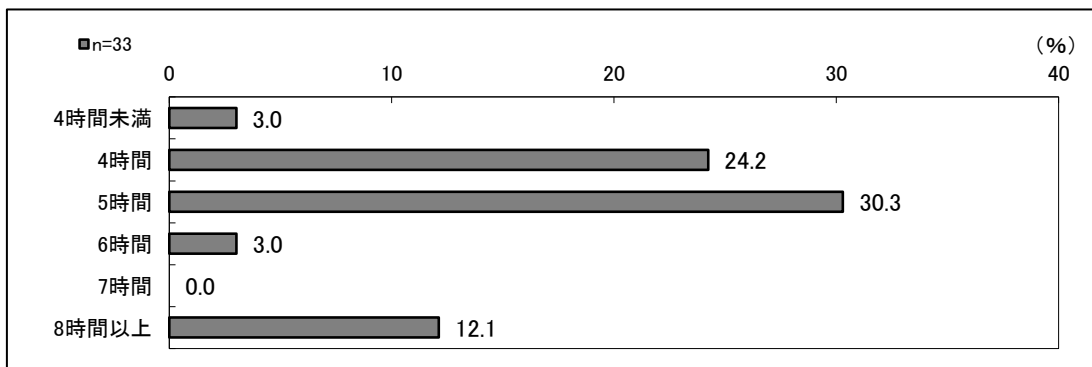
母親の希望する就労日数については、「週 5 日」（33.3%、11 件）、「週 4 日」（27.3%、9 件）、「週 3 日」（12.1%、4 件）となっている。

図表 希望する就労日数（母親）

(%)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	n
全体	12.1	27.3	33.3	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33

母親の希望する就労時間については、「5 時間」（30.3%、10 件）、「4 時間」（24.2%、8 件）、「8 時間以上」（12.1%、4 件）、「4 時間未満」・「6 時間」（同率 3.0%、1 件）となっている。

図表 希望する就労時間（母親）



土日の就労希望については、「ない」（66.7%、22 件）、「ある」（6.1%、2 件）となっている。

図表 土日の就労希望（母親）

(%)	ある	ない	無回答	n
全体	6.1	66.7	27.3	33

4 就労状況について

父親の希望する就労日数については、「週 4 日」（100.0%、1 件）となっている。

図表 希望する就労日数（父親）

※回答が少ないため省略。

父親の希望する就労時間については、「5 時間」（100.0%、1 件）となっている。

図表 希望する就労時間（父親）

※回答が少ないため省略。

土日の就労希望については、「ない」（100.0%、1 件）となっている。

図表 土日の就労希望（父親）

※回答が少ないため省略。

5 放課後の過ごし方について

(1) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用しているか

問9 宛名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育センター）や放課後子ども教室を利用していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また、「1. 利用している」と回答した方は、現在の週あたりの利用日数を（ ）内にお書きください。

放課後児童クラブ（学童保育センター）については、「利用していない」（65.0%、258件）、「利用している」（26.7%、106件）となっている。

図表 放課後児童クラブを利用しているか

(%)	利用している	利用していない	無回答	n
全体	26.7	65.0	8.3	397

放課後児童クラブ（学童保育センター）の利用日数については、「週5日」（41.5%、44件）、「週3日」（14.2%、15件）、「週4日」（14.2%、15件）、「週2日」（11.3%、12件）、「週1日」（8.5%、9件）、「週6日」（6.6%、7件）となっている。

図表 放課後児童クラブの利用日数

(%)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	n
全体	8.5	11.3	14.2	14.2	41.5	6.6	0.0	3.8	106

放課後子ども教室については、「利用していない」（67.5%、268件）、「利用している」（10.1%、40件）となっている。

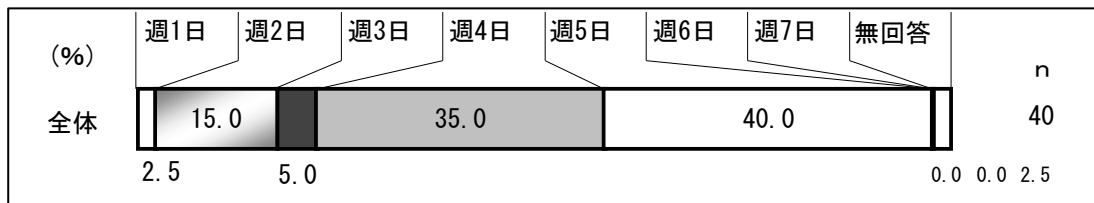
図表 放課後子ども教室を利用しているか

(%)	利用している	利用していない	無回答	n
全体	10.1	67.5	22.4	397

5 放課後の過ごし方について

放課後子ども教室の利用日数については、「週 5 日」(40.0%、16 件)、「週 4 日」(35.0%、14 件)、「週 2 日」(15.0%、6 件)、「週 3 日」(5.0%、2 件)、「週 1 日」(2.5%、1 件) となっている。

図表 放課後子ども教室の利用日数

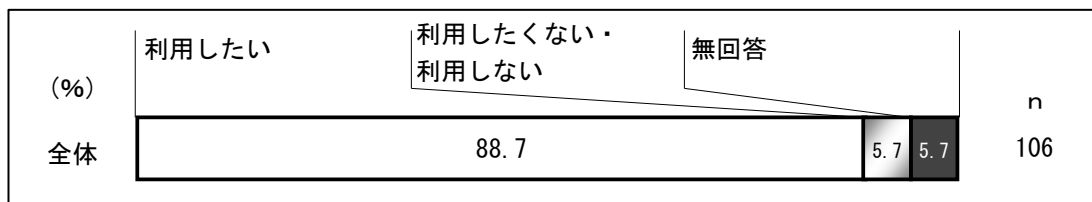


(2) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいか

問 9-1 問 9 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。今後、放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいですか。それぞれあてはまるもの 1 つに○をつけてください。また、「1. 利用したい」と回答した方は、希望する利用日数を（ ）内にお書きください。

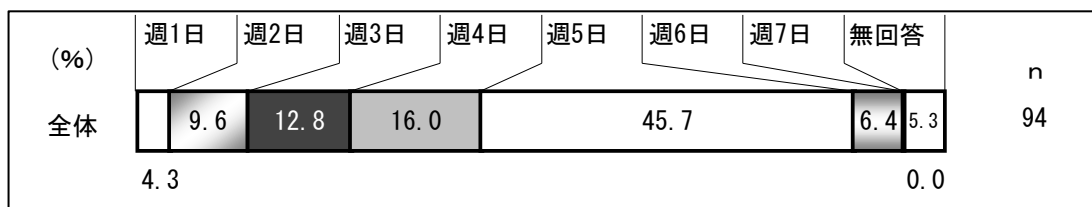
放課後児童クラブ(学童保育センター)については、「利用したい」(88.7%、94 件)、「利用したくない・利用しない」(5.7%、6 件)となっている。

図表 放課後児童クラブを利用したいか



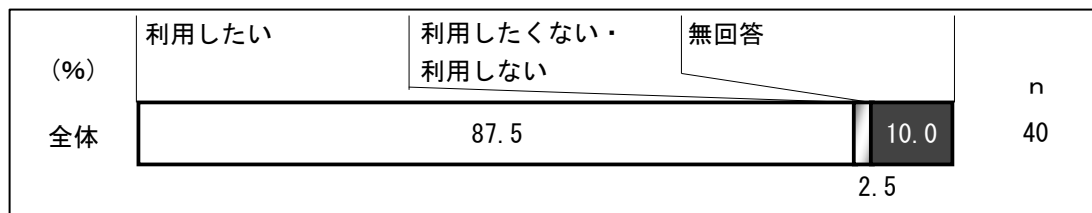
放課後児童クラブ(学童保育センター)の利用希望日数については、「週 5 日」(45.7%、43 件)、「週 4 日」(16.0%、15 件)、「週 3 日」(12.8%、12 件)、「週 2 日」(9.6%、9 件)、「週 6 日」(6.4%、6 件)、「週 1 日」(4.3%、4 件)となっている。

図表 放課後児童クラブの利用希望日数



放課後子ども教室については、「利用したい」(87.5%、35 件)、「利用したくない・利用しない」(2.5%、1 件)となっている。

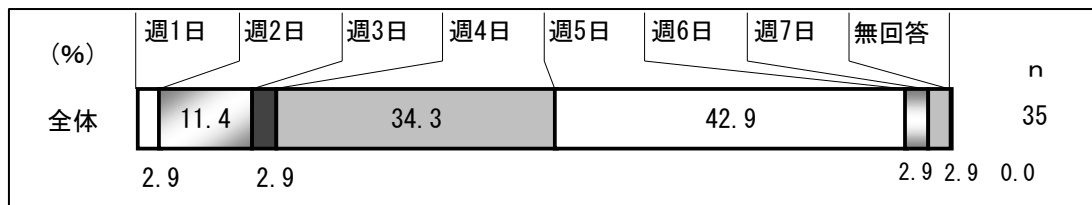
図表 放課後子ども教室を利用したいか



5 放課後の過ごし方について

放課後子ども教室の利用希望日数については、「週 5 日」(42.9%、15 件)、「週 4 日」(34.3%、12 件)、「週 2 日」(11.4%、4 件)、「週 1 日」・「週 3 日」・「週 6 日」・「週 7 日」(2.9%、1 件) となっている。

図表 放課後子ども教室の利用希望日数

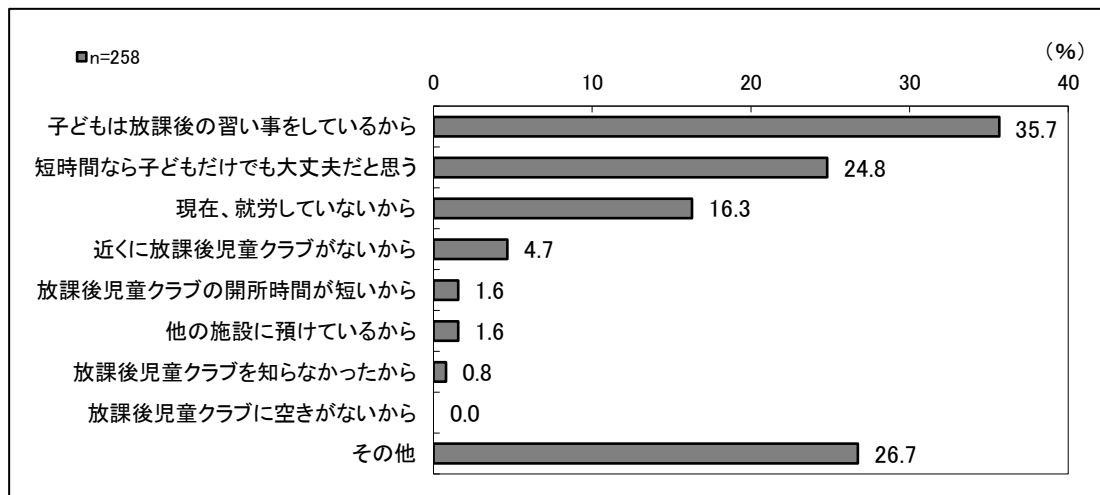


(3) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用していない理由

問 9-2 問 9 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用していない理由は何ですか。

放課後児童クラブ（学童保育センター）については、「子どもは放課後の習い事をしているから」（35.7%、92 件）、「短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思う」（24.8%、64 件）、「現在、就労していないから」（16.3%、42 件）、「近くに放課後児童クラブがないから」（4.7%、12 件）、「放課後児童クラブの開所時間が短いから」・「他の施設に預けているから」（同率 1.6%、4 件）、「放課後児童クラブを知らなかったから」（0.8%、2 件）、「その他」（26.7%、69 件）となっている。

図表 放課後児童クラブを利用していない理由



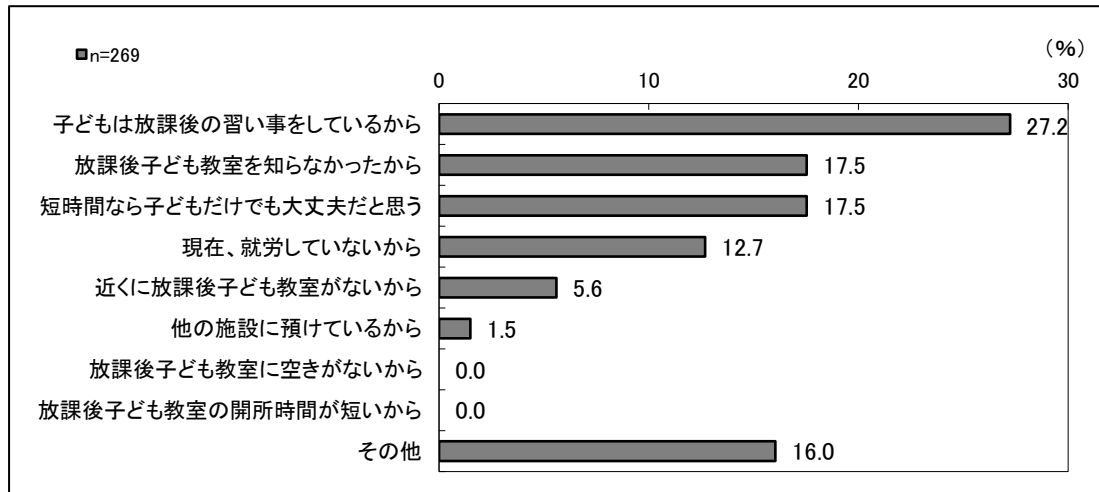
その他については下記の回答があった。

- ・子が卒業したいと言った。
- ・子どもが帰宅する時には母親が家にいるため。
- ・子どもが行きたがらない。
- ・施設に友達がいらない。図書館を利用している。
- ・自宅に祖父母がいる。
- ・少年団に入っている。
- ・祖父母宅へ行っている。
- ・中学入学のため。
- ・低学年しかおらず本人が楽しくないから行きたがらない。
- ・部活動。
- ・放課後子ども教室を利用している。
- ・利用できる子ではない。
- ・留守番できる年齢のため。
- ・両親ともに自宅兼職場で在宅。

5 放課後の過ごし方について

放課後子ども教室については、「子どもは放課後の習い事をしているから」(27.2%、73 件)、「放課後子ども教室を知らなかったから」・「短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思う」(同率 17.5%、47 件)、「現在、就労していないから」(12.7%、34 件)、「近くに放課後子ども教室がないから」(5.6%、15 件)、「他の施設に預けているから」(1.5%、4 件) となっている。

図表 放課後子ども教室を利用していない理由



その他については下記の回答があった。

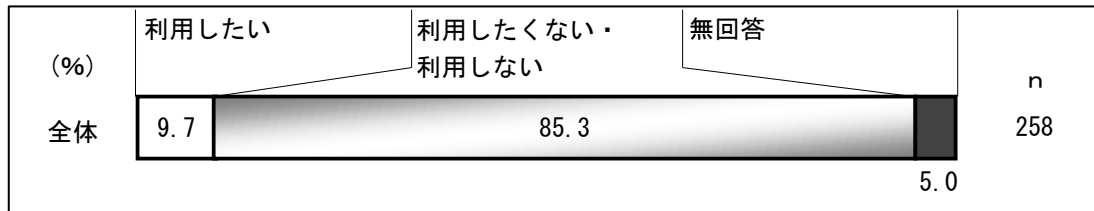
- ・お友達と遊んでいる。
- ・スポーツ少年団に入っている。
- ・みてる人がいる。
- ・一人で留守番できる。
- ・下校時には母が自宅にいる。
- ・学童へ行っている。
- ・帰宅が遅くなると迎えに行けない。
- ・仕事の終了時間が遅くなり送迎が難しい時がある。
- ・子どもが行きたがらない。
- ・少年団に入っている。
- ・祖父母が面倒をみてる。
- ・担当がおしゃべりしたり、携帯電話を見ていたり、子供に注意や指導を怠っているように見受けられ安心して利用できない。
- ・その施設を知らない。
- ・部活動。

(4) 放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいと思うか

問 9-3 問 9 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。今後、放課後児童クラブや放課後子ども教室を利用したいと思いますか。

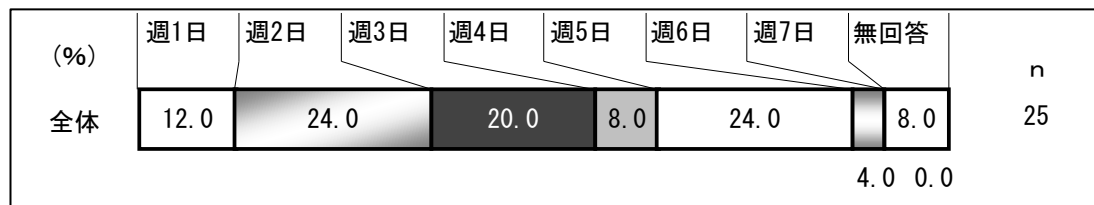
放課後児童クラブ（学童保育センター）については、「利用したくない・利用しない」（85.3%、220 件）、「利用したい」（9.7%、25 件）となっている。

図表 放課後児童クラブを利用したいと思うか



放課後児童クラブ（学童保育センター）の利用希望日数については、「週 2 日」・「週 5 日」（同率 24.0%、6 件）、「週 3 日」（20.0%、5 件）、「週 1 日」（12.0%、3 件）、「週 4 日」（8.0%、2 件）となっている。

図表 放課後児童クラブの利用希望日数



5 放課後の過ごし方について

放課後子ども教室については、「利用したくない・利用しない」(73.5%、197 件)、「利用したい」(11.9%、32 件)となっている。

図表 放課後子ども教室を利用したいと思うか

(%)	利用したい	利用したくない・ 利用しない	無回答	n
全体	11.9	73.5	14.6	268

放課後子ども教室の利用希望日数については、「週2日」(31.3%、10 件)、「週1日」(28.1%、9 件)、「週3日」(15.6%、5 件)、「週5日」(9.4%、3 件)、「週4日」(6.3%、2 件)となっている。

図表 放課後子ども教室の利用希望日数

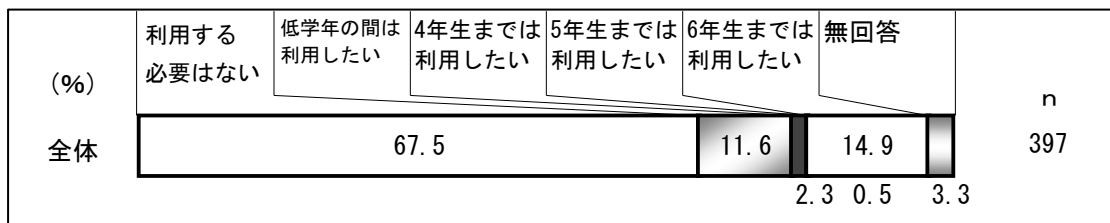
(%)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	n
全体	28.1	31.3	15.6	6.3	9.4	9.4	0.0	0.0	32

(5) 土曜日・長期休業中の放課後児童クラブの利用希望

問 10 宛名のお子さんについて、土曜日と夏休み・冬休みなどの長期休業中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれあてはまる欄に○をつけてください。また、(2) 長期休業中の「2.」～「5.」に○をつけた方は、利用したい日数(週あたり)を、() 内にご記入ください。

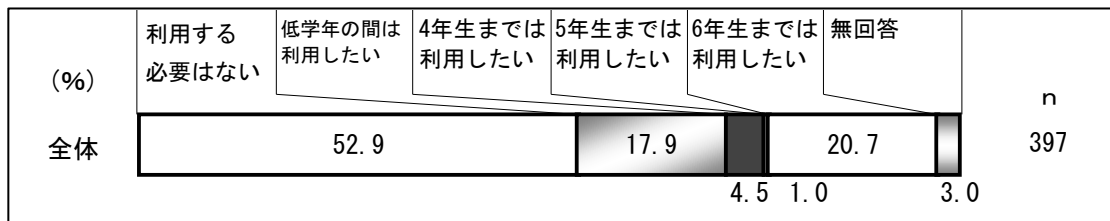
「利用する必要はない」(67.5%、268 件)、「6 年生までは利用したい」(14.9%、59 件)、「低学年の間は利用したい」(11.6%、46 件)、「4 年生までは利用したい」(2.3%、9 件)、「5 年生までは利用したい」(0.5%、2 件) となっている。

図表 放課後児童クラブの利用希望(土曜日)



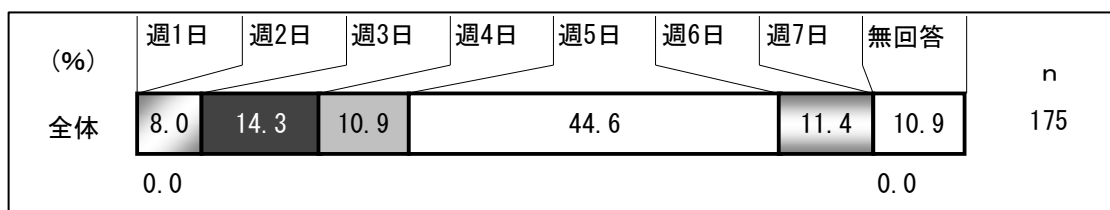
「利用する必要はない」(52.9%、210 件)、「6 年生までは利用したい」(20.7%、82 件)、「低学年の間は利用したい」(17.9%、71 件)、「4 年生までは利用したい」(4.5%、18 件)、「5 年生までは利用したい」(1.0%、4 件) となっている。

図表 放課後児童クラブの利用希望(長期休業中)



放課後児童クラブの利用希望日数については、「週 5 日」(44.6%、78 件)、「週 3 日」(14.3%、25 件)、「週 6 日」(11.4%、20 件)、「週 4 日」(10.9%、19 件)、「週 2 日」(8.0%、14 件) となっている。

図表 放課後児童クラブの利用希望日数

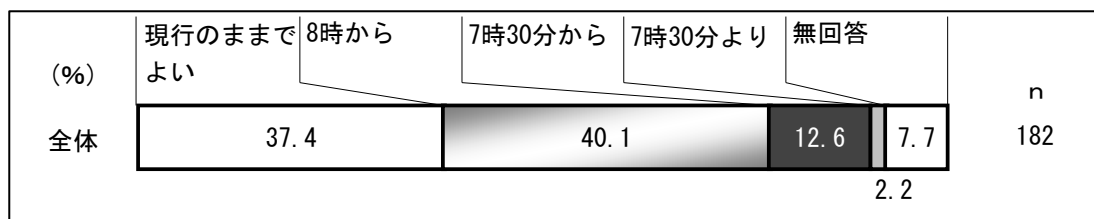


(6) 放課後児童クラブの開設時間

問 10-1 問 10 で「2.」から「5.」いずれかに○をつけた方（「放課後児童クラブを利用したい」と回答した方）にうかがいます。放課後児童クラブの開設時刻についてうかがいます。現在、放課後児童クラブは、平日 13 時から 18 時まで、土曜日と長期休業中は 8 時 30 分から 18 時まで開設していますが、開設時刻の希望はありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

土曜日、長期休業中の始まりの時刻については、「8 時から」(40.1%、73 件)、「現行のままでよい」(37.4%、68 件)、「7 時 30 分から」(12.6%、23 件)、「7 時 30 分より前から」(2.2%、4 件) となっている。

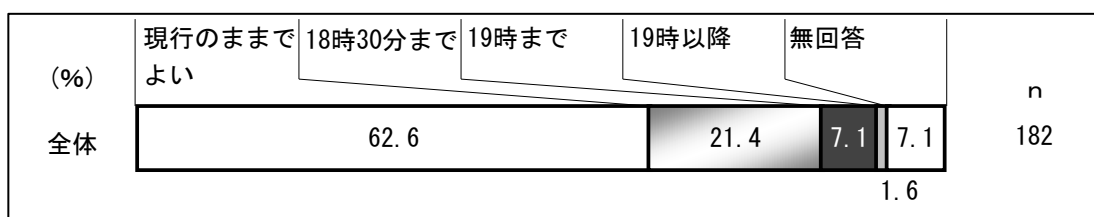
図表 土曜日、長期休業中の開設時刻



「7 時 30 分より前」の具体的な開始時刻については、「7 時」(75.0%、3 件)、「7 時 15 分」(25.0%、1 件) となっている。

平日、土曜日、長期休業中の終わりの時刻については、「現行のままでよい」(62.6%、114 件)、「18 時 30 分まで」(21.4%、39 件)、「19 時まで」(7.1%、13 件)、「19 時以降」(1.6%、3 件) となっている。

図表 土曜日、長期休業中の終了時刻

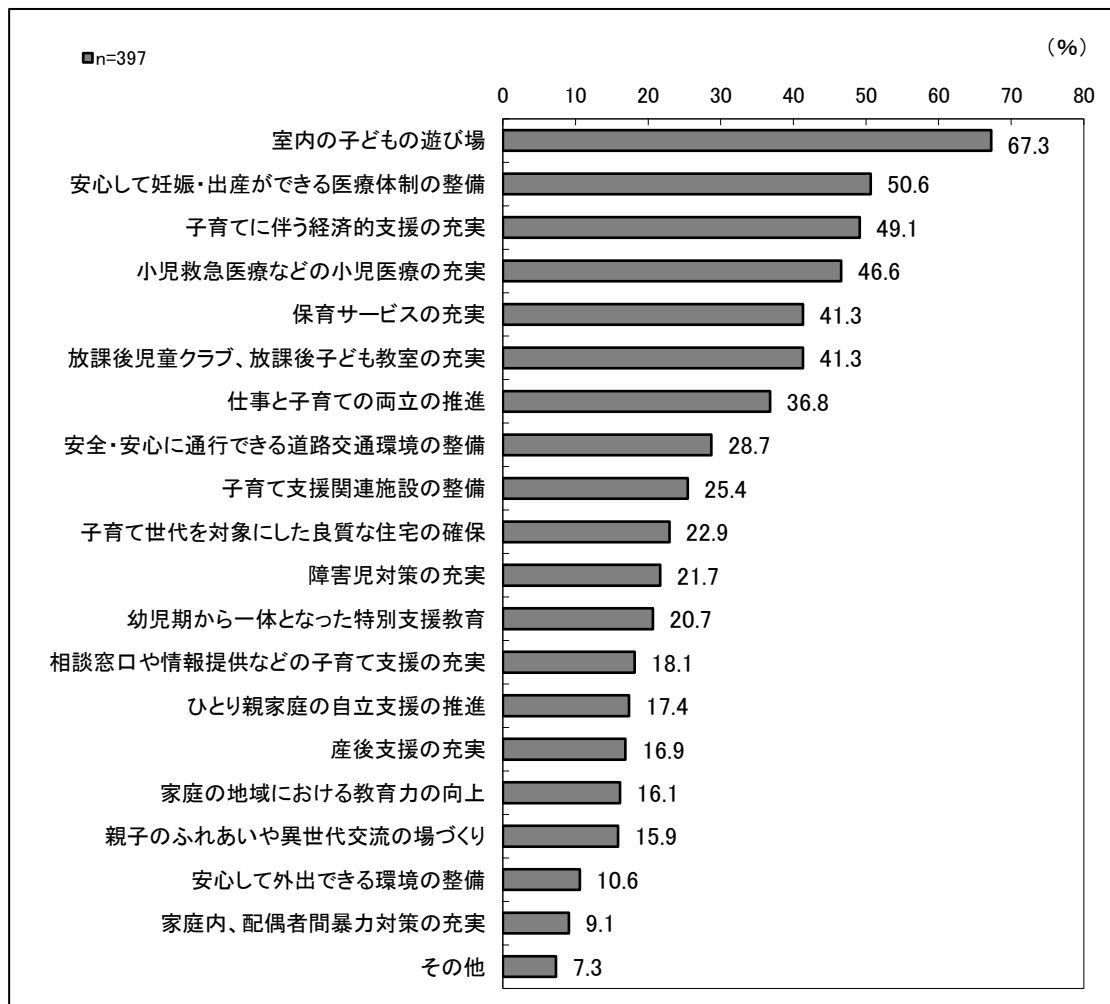


(7) 市が重点的に取り組む必要性が高い施策

問 11 子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「室内の子どもの遊び場」(67.3%、267 件)、「安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備」(50.6%、201 件)、「子育てに伴う経済的支援の充実」(49.1%、195 件)、「小児救急医療などの小児医療の充実」(46.6%、185 件)、「保育サービスの充実」(41.3%、164 件)、「放課後児童クラブ、放課後子ども教室の充実」(41.3%、164 件)、「仕事と子育ての両立の推進」(36.8%、146 件)、「安全・安心に通行できる道路交通環境の整備」(28.7%、114 件)、「子育て支援関連施設の整備」(25.4%、101 件)、「子育て世代を対象にした良質な住宅の確保」(22.9%、91 件)、「障害児対策の充実」(21.7%、86 件)、「幼児期から一体となった特別支援教育」(20.7%、82 件)、「相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実」(18.1%、72 件)、「ひとり親家庭の自立支援の推進」(17.4%、69 件)、「産後支援の充実」(16.9%、67 件)、「家庭の地域における教育力の向上」(16.1%、64 件)、「親子のふれあいや異世代交流の場づくり」(15.9%、63 件)、「安心して外出できる環境の整備」(10.6%、42 件)、「家庭内、配偶者間暴力対策の充実」(9.1%、36 件)となっている。

図表 市が重点的に取り組む必要性が高い施策



(8) 子育てに関して不安や負担を感じることはあるか

問 12 子育てに関して不安や負担を感じることはありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「あまり不安や負担は感じない」(38.5%、153 件)、「何となく不安や負担を感じる」(36.0%、143 件)、「非常に不安や負担を感じる」(11.3%、45 件)、「まったく感じない」(5.0%、20 件)、「なんともいえない」(7.8%、31 件) となっている。

図表 子育てに関して不安や負担を感じることはあるか

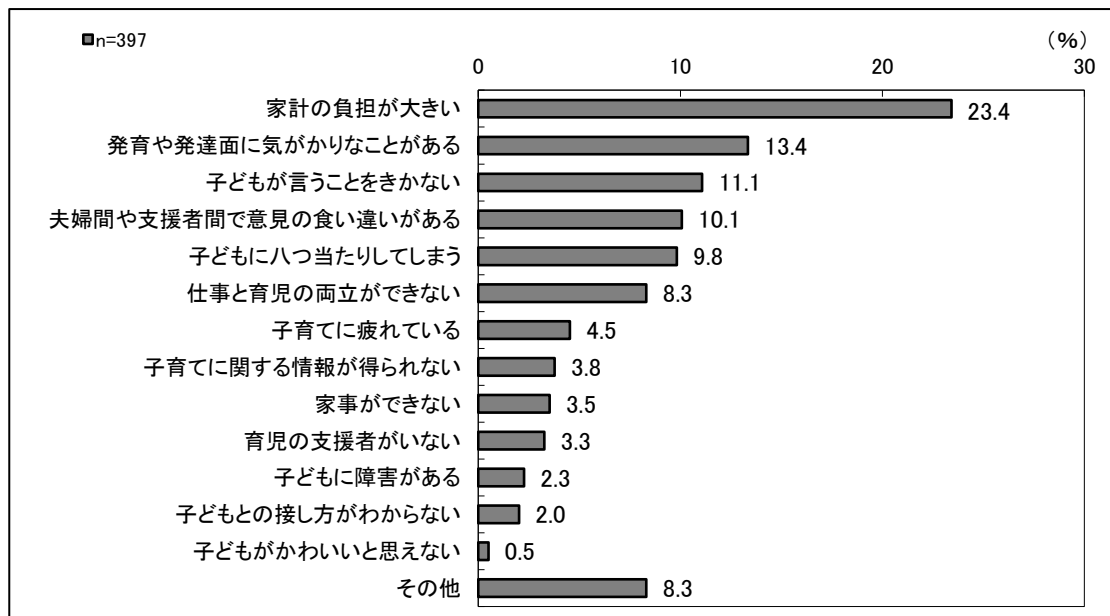
(%)	非常に不安や負担を感じる	何となく不安や負担を感じる	あまり不安や負担は感じない	まったく感じない	なんともいえない	無回答	n
全体	11.3	36.0	38.5	5.0	7.8	1.3	397

(9) 子どもを育てていく上での困りごと

問 13 宛名のお子さんを育てていく上での困りごとはありませんか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「家計の負担が大きい」(23.4%、93 件)、「発育や発達面に気がかりなことがある」(13.4%、53 件)、「子どもが言うことをきかない」(11.1%、44 件)、「夫婦間や支援者間で意見の食い違いがある」(10.1%、40 件)、「子どもに八つ当たりしてしまう」(9.8%、39 件)、「仕事と育児の両立ができない」(8.3%、33 件)、「子育てに疲れている」(4.5%、18 件)、「子育てに関する情報が得られない」(3.8%、15 件)、「家事ができない」(3.5%、14 件)、「育児の支援者がいない」(3.3%、13 件)、「子どもに障害がある」(2.3%、9 件)、「子どもとの接し方がわからない」(2.0%、8 件)、「子どもがかawaiiと思えない」(0.5%、2 件)、「その他」(8.3%、33 件)となっている。

図表 子どもを育てていく上での困りごと



(10) 富良野市における子育て環境や支援への満足度

問 14 富良野市における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「どちらともいえない」(39.5%、157 件)、「やや不満」(31.0%、123 件)、「やや満足」(15.9%、63 件)、「たいへん不満」(11.1%、44 件)、「たいへん満足」(1.8%、7 件)となっている。

図表 富良野市における子育て環境や支援への満足度

(%)	たいへん満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	たいへん不満	無回答	n
全体	15.9	39.5		31.0	11.1		397
	1.8					0.8	